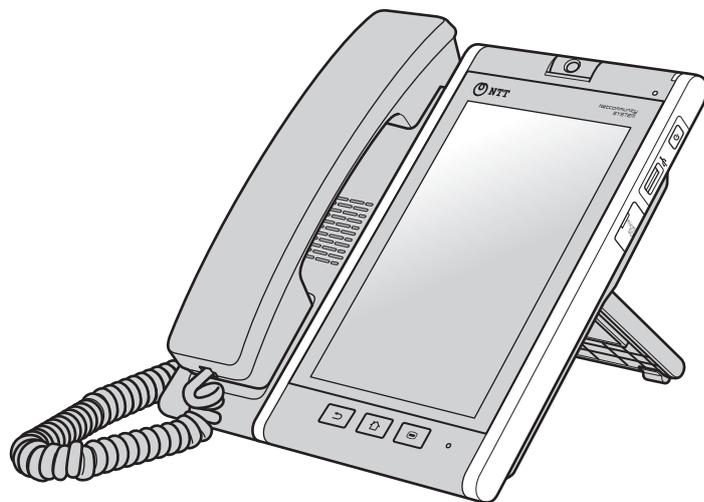


メディアIP電話機 取扱説明書

このたびは、ネットコミュニティシステム
αNXIIメディアIP電話機をお買い求めいただき
まして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお
読みのうえ、内容を理解してからお使いくだ
さい。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどい
つも手もとに置いてお使いください。



安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止を招く内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

注意

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

ご使用にあたってのお願い

- 本商品は、ネットコミュニティシステムαNXⅡ typeS、typeM、typeL（主装置タイプ）／（サーバタイプ）などのシステムに接続してお使いください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信、録音などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を取扱説明書の消去方法（●P9）にしたがって消去願います。
- 本商品の設置工事および修理には、工事担当者資格を必要とします。無資格者の工事、修理は違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。
- 取扱説明書ダイジェストとともに、必ず取扱説明書をよく読み理解したうえでお使いください。
- 本書とともに、必ずご使用になっているネットコミュニティシステム αNXⅡ 取扱説明書をよく読み理解したうえでお使いください。
- 商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。
- 本商品は、Google Playからのアプリをダウンロードすることはできません。
- アクセスエラーが発生した場合、セキュリティ確保のため本商品が再起動することがあります。
- 起動後にエラーが表示され、エラーの解除や電源を切り、入れ直しても復旧できない場合には、全データを工場出荷状態に戻す必要があります。詳細につきましては当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

● 商標について

- AndroidはGoogle Inc.の商標または登録商標です。
- Microsoftは、米国Microsoft Corporationの、米国またはその他の国における商標または登録商標です。
- 本商品は、株式会社ACCESSのNetFront Life Documents for Androidを搭載しています。
- ACCESS、NetFront、ACCESSは、株式会社ACCESSの日本国、米国その他の国・地域における商標または登録商標です。©2011 ACCESS Co., Ltd All rights reserved.
- イーサネットは富士ゼロックス社の登録商標です。
- 本商品の一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- その他の会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。なお、本文中に™、®マークは明記しておりません。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

設置について



- 本商品のそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品に水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



- 本商品を次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
 - 直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーなどの近くや屋外などの温度の上がる場所
 - 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所
 - 湿気の多い場所や水・油・薬品などのかかるおそれがある場所
 - ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所
 - 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所

お取り扱いについて



- お客様による本商品の設置工事、配線作業、修理、移動などは危険ですから絶対におやめください。本商品の設置工事、配線作業、修理、移動などを行うときは、当社のサービス取扱所にご依頼ください。

- 万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品のLANポートからLANケーブルを抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

- 万一、本商品を落としたり、破損した場合は、すぐに本商品のLANポートからLANケーブルを抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

- 本商品から異常音がしたり、熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品のLANポートからLANケーブルを抜いて、当社のサービス取扱所に点検をご依頼ください。

- 本商品に水をかけたり、ぬれた手で操作やLANケーブルの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- 本商品のすきまなどから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品のLANポートからLANケーブルを抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭では注意してください。

警告

- 万一、本商品の内部に水などの液体が入った場合、すぐに本商品のLANポートからLANケーブルを抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検・調整・清掃・修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください（分解、改造された本商品は修理に応じられない場合があります）。
- LANケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりするとLANケーブルが破損し、火災・感電の原因となることがあります。LANケーブルが傷んだら、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- LANケーブルが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品のLANポートからLANケーブルを抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- 本商品やLANケーブルを熱器具に近づけないでください。本商品やLANケーブルの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品のLANポートからLANケーブルを抜くときは、必ずコネクタを持ってロックを外してから抜いてください。LANケーブルを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。
- 近くに雷が発生したときは、本商品の電源ボタンで電源を切ったあとにLANポートからLANケーブルを抜き、ご使用を控えてください。雷による火災・感電の原因となることがあります。
- お客様が用意された機器を本商品に接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のサービス取扱所にご確認ください。確認できない場合は絶対に接続してお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品の底面部は、放熱のため温度が上昇しますので、カーペットやソファなどの上に放置しないでください。火災の原因となることがあります。
- 液晶ディスプレイが破損し、液晶が漏れ出した場合は、液晶を吸い込んだり飲んだりしないでください。
万が一口に入った場合は、すぐに吐き出し、うがいをしすみやかに医師にご相談ください。また、皮膚に付着したり目に入った場合は、ただちに水でよく洗浄して、すみやかに医師にご相談ください。また、液晶ディスプレイが破損している場合は手を触れないでください。けがの原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

設置について

⚠ 注意

- 本商品は次のような場所に置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。
 - ・ ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所
 - ・ 振動、衝撃の多い場所



- 本商品を壁に取り付ける場合は、オプションの壁掛け用品および木ネジによりしっかりと固定設置してください。固定が不十分な場合、落下の原因となることがあります。
- 屋外に渡る配線は行わないでください。特に、建物から建物へ空中を通す配線は雷などによる故障の原因となることがあります。

お取り扱いについて

⚠ 注意

- 本商品の上に重い物をのせないでください。バランスがくずれて落下やけがの原因となることがあります。
- 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭では注意してください。倒れたり、壊したりして、けがの原因となることがあります。
- 本商品の底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。
- 本商品をお手入れするときは、安全のため必ず電源ボタンで電源を切ったあとにLANポートからLANケーブルを抜いて行ってください。
- 本商品は高度な技術によって構成された精密機器です。より安心して使用していただくためには、当社の定期点検をお受けすることをお勧めします。詳しくは、当社のサービス取扱所にお問い合わせください。
- 受話音量を大きくしたまま使用すると、聴力障害の原因となることがあります。
- USBコネクタに金属片などを入れないでください。感電や故障、火災の原因となることがあります。
- microSDカードを使用しないときは、必ずmicroSDカードカバーを閉めてください。microSDカードスロットにほこりがたまると、故障の原因となることがあります。
- 液晶ディスプレイを強く押ししたり、ひっかいたりしないでください。ディスプレイにムラが出たり、破損したり、液晶ディスプレイの故障の原因になります。

⚠ 注意

- スタンド操作時に過度の力を加えないでください。また、スタンド部だけを持って持ち運びをしないでください。
- スタンド折り畳み時は、指をはさまないように注意してください。
- 画面角度はスタンドにて3段階に調整可能ですが、それ以外の角度でお使いにならないでください。本商品が倒れ故障する可能性があります。

設置場所について

STOP お願い

- 本商品を電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、ファクシミリ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。
 - 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）
 - テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります
 - 放送局や無線局などが近く、雑音が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください



- 本商品は平らな面に置いてお使いください。落下や故障の原因となることがあります。
- 硫化水素が発生する場所（温泉地）や、塩分の多いところ（海岸）などでは、本商品の寿命が短くなる可能性があります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

お取り扱いについて

STOP お願い

●本商品をぬれたぞうきん、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。

●停電のときには、本商品は使えません。

●ハンドセットを逆方向に掛けないでください。正常に動作できないことがあります。

●液晶ディスプレイの汚れをふき取るときは、市販のクリーニングクロスで軽くふいてください。

●タッチパネルの誤動作の原因となりますので、以下のような操作をしないでください。

- ・汗や水などでぬれた指先での操作
- ・手袋をした指や爪先での操作
- ・異物をのせたままでの操作
- ・タッチパネルを強く押したり、ボールペン、鉛筆など先の尖ったものでの操作
- ・静電気が発生する環境での操作

●LANケーブルを引っ張らないでください。故障の原因となることがあります。

●ハンドセットコードは電話機底面の溝から外さないでください。

●本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。



●本商品のプラスチック部分の一部に、光の具合によってはキズに見える部分があります。プラスチック部品の製造過程で生じることがあるものですが、構造上および機能上は問題ありません。安心してお使いください。

●次のようなときに、電話機の電源を切ったり、LANケーブルを抜いたりしないでください。故障の原因となることがあります。

- ・画面に電源を切らないように案内表示がされているとき
- ・本商品の起動中
- ・ファームウェア更新中

●起動中は、USB機器を抜き差ししないでください。

●保護フィルムが必要な場合は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

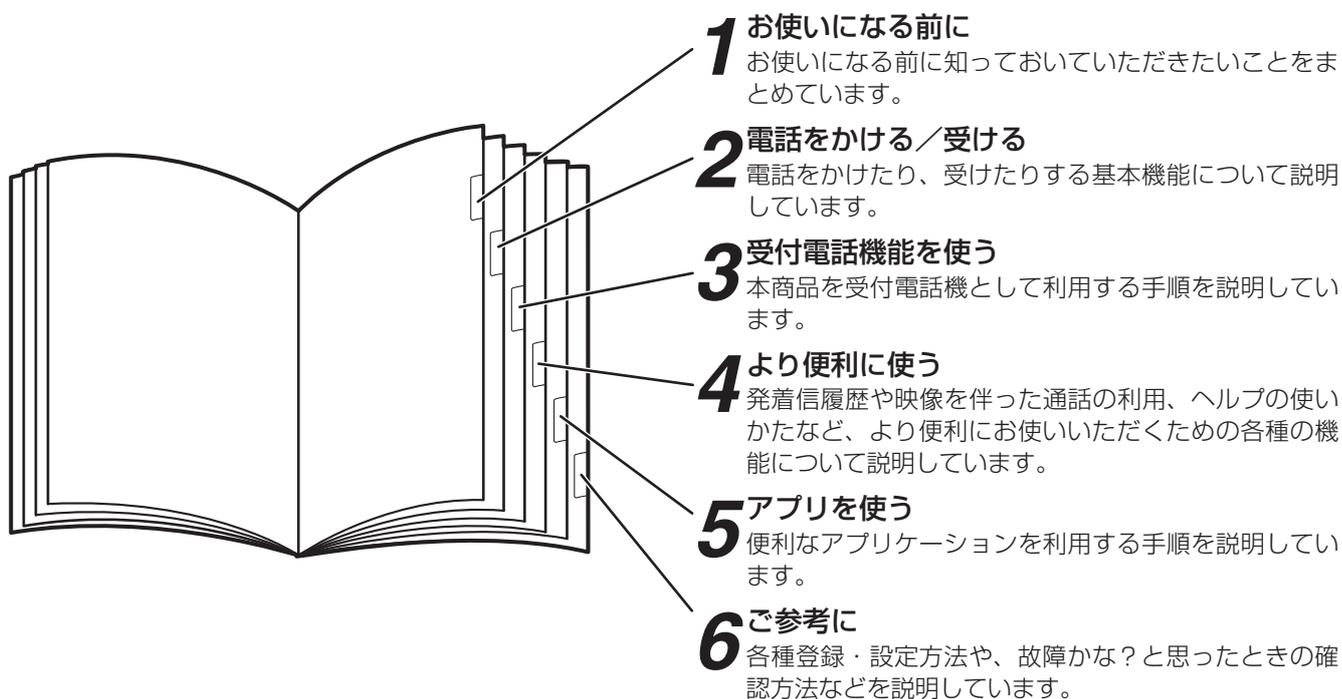
■ 廃棄（または譲渡、返却）される場合のご注意

本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を消去する必要があります。下表に従って消去または当社のサービス取扱所に相談してください。

記録内容	処置（参照ページ）
ユーザモードの設定	P6-6を参照し、設定内容をすべて初期化してください。
発信履歴	P4-6を参照し、端末発信履歴をすべて消去してください。 主装置の取扱説明書を参照し、主装置発信履歴をすべて消去してください。
着信履歴	P4-8を参照し、端末着信履歴をすべて消去してください。 主装置の取扱説明書を参照し、主装置着信履歴をすべて消去してください。
主装置電話帳	接続している主装置の取扱説明書を参照し、個別電話帳登録をすべて消去してください。
連絡先	P4-11を参照し、連絡先をすべて消去してください。
ワンタッチボタン (ワンタッチキー)	P4-2を参照し、端末ワンタッチキー登録をすべて削除してください。 接続している主装置の取扱説明書を参照し、主装置ワンタッチボタン登録をすべて消去してください。
WEBアドレス帳	WEBアドレス帳ボックスの取扱説明書を参照し、WEBアドレス帳登録をすべて消去してください。

この取扱説明書の見かた

この取扱説明書の構成



お知らせ

- 本取扱説明書では、主装置についてはαNXII typeS、typeMと接続した場合を説明しています。主装置typeLと接続した場合は、主装置typeLの取扱説明書を参照してください。

操作説明のページの構成

〈例〉

章タイトル

章ごとにタイトルが付けられています。

電話機イラスト

操作で使うボタンなどの位置を示しています。

ディスプレイ表示

各操作中または操作のあとに、電話機のディスプレイに表示される内容を示しています。内線番号などのディスプレイ表示は一例です。

2 電話をかける/受ける **電話がかかってきたときは（外線着信）**

外から電話がかかってくると、着信音が鳴るように設定した電話機の着信音が鳴り、着信ランプと外線ランプが点滅します。

外線着信に応答する

着信音が鳴り、着信ランプと外線ランプが青色に点滅したら…

9/19 (木) 午後 3:05
FB

(着点滅)

1 ランプが点滅している外線ボタンをタップする。
(緑: 2回おえる)

9/19 (木) 午後 3:05
FB

2 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話します。
通話時間が表示されます。

9/19 (木) 午後 3:05
0-07
FB

3 お話が終わったら、ハンドセットを置く。

ワンポイント

- **ハンドセットを取りあげてから応答するには**
ハンドセットを取りあげて、ランプが点滅している外線ボタンをタップすると、その外線ボタンに割り付けられた着信の着信音に反応できます。
また、接続している主装置の設定により、ハンドセットを取り上げるだけで応答することができます。詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。
- **外線ボタンに外線ボタンを割り当てているときは**
接続している主装置の設定により、ディスプレイの外線ボタンに外線ボタンを割り当てている場合は、点滅で着信をお知らせします。また、点滅している外線ボタンをタップすることにより、着信に応答することができます。詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。
- **別の電話機で応答するには（代理応答）**
- **ハンズフリーで電話をかけるには**
① 外線ボタンをタップして応答する
② マイクボタンをタップする
③ 相手の方の声が聞こえてきたら、電話機のマイクに向かって話します
④ お話が終わったら、スピーカボタンをタップする
- **会議通話を利用するには**
▶P2-4を参照してください。

お知らせ

- 外の相手の方とお話し中に、音響にしないで他の外線ボタンをタップすると、電話が切れてしまいますのでご注意ください。
- 他の人が先に応答したときは、「ブープー」という話中音がかかります。外線ランプが点滅したままになります。
- 映像通話サービスを外線へ転送した場合、音声のみの通話となります。

2-5

タイトル

目的ごとにタイトルが付けられています。

操作手順説明

順番に操作を説明しています。

ワンポイント

知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明を示しています。

お願いまたはお知らせ 〈お願い〉

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止を招く内容を示しています。

〈お知らせ〉

この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。

目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください	2
この取扱説明書の見かた	10

1 お使いになる前に

特長	1-1
セットを確認してください	1-2
各部の名前	1-3
本体とカメラの角度を調整するには	1-10
本体の角度を調整する	1-10
カメラの角度を調整する	1-10
電源ボタンの使いかた	1-11
電源を入れる	1-11
電源を切る	1-12
基本操作について	1-13
タッチパネル操作	1-13
表示モードの切り替え	1-15
ステータスバーと通知パネル	1-17
ホーム画面	1-19
文字の入力のしかた	1-23
音量を調節するには	1-27
着信音量を調節する	1-27
スピーカ音量を調節する	1-27
ハンドセット受話音量を調節する	1-28

2 電話をかける／受ける

電話画面を表示するには	2-1
ホーム画面から電話画面を表示する	2-1
アプリ一覧から電話画面を表示する	2-1
電話アプリのご利用について	2-2
電話をかけるには（外線発信）	2-3
ハンドセットを取りあげてかける	2-3
電話がかかってきたときは（外線着信）	2-5
外線着信に応答する	2-5
相手の方に待っていただくには（保留）	2-6
保留する（共通保留）	2-6
電話を取りつぐには（保留転送）	2-7
電話を取りつぐ（保留転送）	2-7
内線でお話するには（内線通話）	2-8
内線でお話する（内線通話）	2-8

3 受付電話機能を使う

受付電話機能を使うには	3-1
受付電話画面に切り替える	3-1
受付電話を使って内線を呼び出すには	3-2
ハンドセットを取りあげてかける	3-2

4 より便利に使う

端末ワンタッチキーで電話をかけるには	4-1
ワンタッチキーに電話番号を登録する	4-1
ワンタッチキーに名称を登録する	4-3
ワンタッチキーで電話をかける	4-4
端末発信履歴を使って電話をかけるには	4-5
端末着信履歴を使って電話をかけるには	4-7
連絡先を使って電話をかけるには（連絡先ダイヤル）	4-9
連絡先を登録する	4-9
連絡先を使って電話をかける	4-10
連絡先を検索する	4-13
主装置ワンタッチボタンで電話をかけるには	4-14
主装置の発信履歴／着信履歴を使って電話をかけるには	4-15
主装置の電話帳を使って電話をかけるには（電話帳ダイヤル）	4-16
電話帳を登録する	4-16
電話帳ダイヤルでかける	4-16
映像を伴った通話を利用するには	4-17
テレビ電話の設定を切り替える	4-17
映像を伴った発信をする	4-18
映像を伴った着信を受ける	4-19
ヘルプを使うには	4-20

5 アプリを使う

アプリを使うには	5-1
起動方法	5-1
搭載アプリケーションの種類	5-2
受付電話画面データを作成するには	5-3
音量設定を使うには	5-5
プロキシ設定を使うには	5-6
プロキシを設定する	5-6
プロキシの詳細設定をする	5-7
その他のアプリの使いかた	5-8
OSアップデート機能を使う	5-8
ウェブブラウザを使う	5-9
メールを利用する	5-12
時計を利用する	5-17
カレンダーを利用する	5-18
音楽プレーヤを利用する	5-20
nswExplorerを利用する	5-21
検索	5-22
ギャラリー	5-24
ダウンロード	5-26
電卓	5-27
Documents	5-28
連絡先（電話帳）	5-29

6 ご参考に

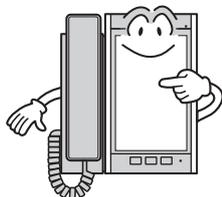
電話設定で行える登録・設定（ユーザモード）	6-1
ユーザモードで行える設定	6-1
電話画面の表示を設定する	6-2
電話の着信メロディを登録する	6-6
ヘッドセットを設定する	6-6
ユーザモードを初期化する	6-6
システム設定	6-7
設定メニューを表示する	6-7
無線とネットワーク	6-8
イーサネットの設定	6-9
VLANの設定	6-10
音の設定	6-11
表示の設定	6-12
デバイス管理者の選択設定	6-13
認証情報ストレージ	6-14
アプリケーション	6-15
アカウントと同期	6-17
ストレージ	6-19
USBスイッチ異常監視	6-20
カメラ上下反転設定	6-20
スタンバイモード設定	6-20
検索	6-21

言語とキーボード	6-22
単語リストに単語を登録するには	6-22
Japanese IMEの設定	6-23
Androidキーボードの設定	6-25
端末情報	6-26
その他の別売品をご利用になるには	6-27
こんな音がしたら	6-28
故障かな?と思ったら	6-29
索引	6-31
仕様	6-34
ドキュメントビューワアプリケーションについて	6-35
保守サービスのご案内	6-37

特長

タッチパネル操作対応の大型ディスプレイ

ディスプレイ上に表示される操作キーは、指でタップ操作することができます。



受付電話機能

タップ操作で呼び出し先を選択するだけで、目的の相手呼び出すことができます。



ブラウザの利用

大型液晶ディスプレイを使ってWebページを閲覧できます。Webページの拡大・縮小やスワイプなども指で操作できます。

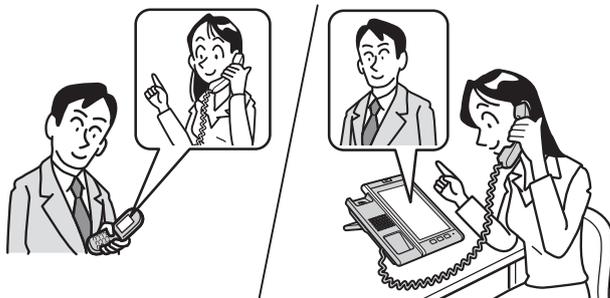


便利なホーム画面

アプリケーションやブックマーク、設定などのショートカットやウィジェットを、ホーム画面に自由に配置できますので、各ユーザの使いやすいオリジナルのホーム画面を構築できます。

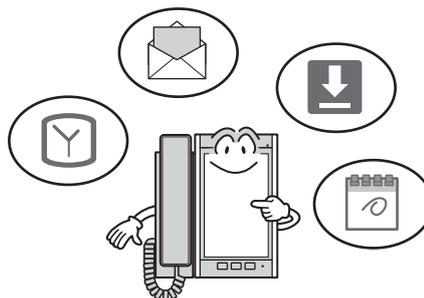
テレビ電話通話

テレビ電話に対応した電話機どうしで、お互いの映像を見ながら通話できます。



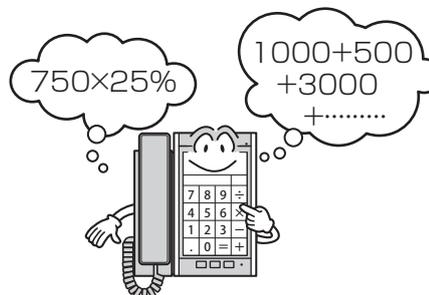
アプリケーションを利用

あらかじめインストールされているアプリケーションを利用できます。また、必要なアプリケーションをUSBメモリやmicroSDカードから追加してインストールできます。

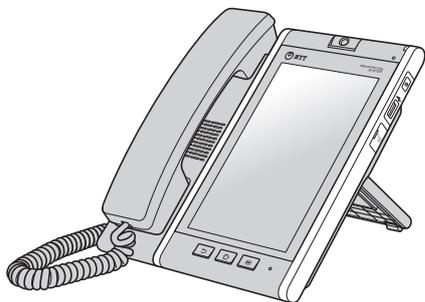


電卓機能

電卓アプリケーションを利用して、電卓機能を使うことができます。



セットを確認してください



メディアIP電話機
(1台)



取扱説明書ダイジェスト
(1枚)



取扱説明書CD-ROM
(1枚)

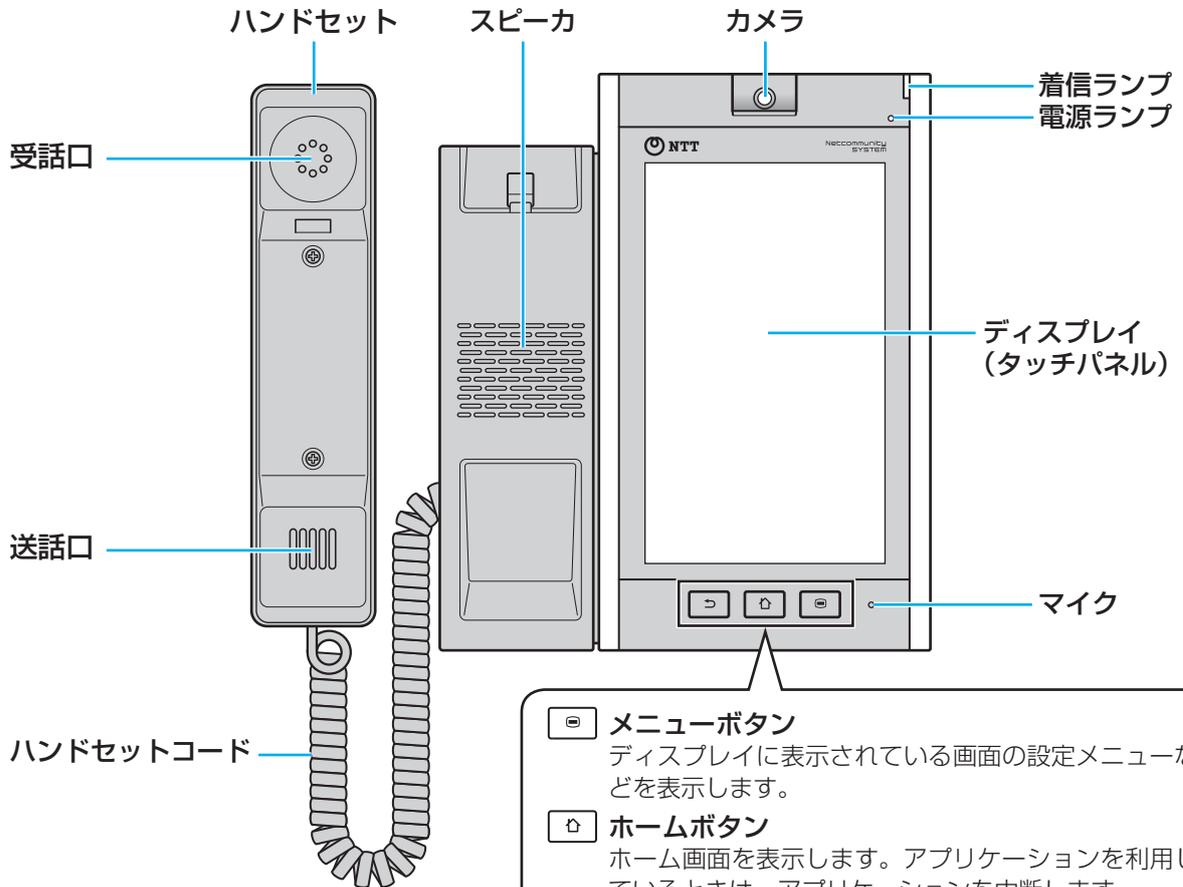


NTT通信機器
お取扱相談センターシール
(1枚)

- セットに足りないものがあったり、取扱説明書ダイジェストに乱丁があった場合などは、当社のサービス取扱所へご連絡ください。

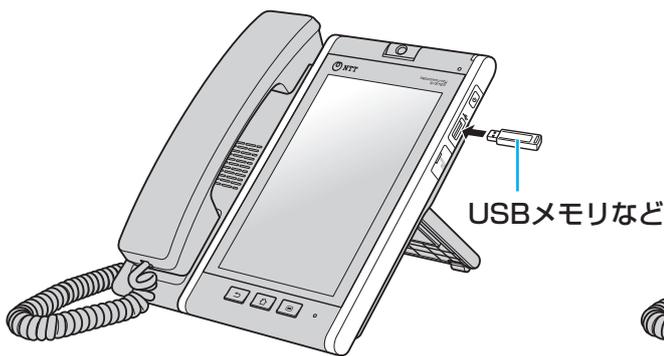
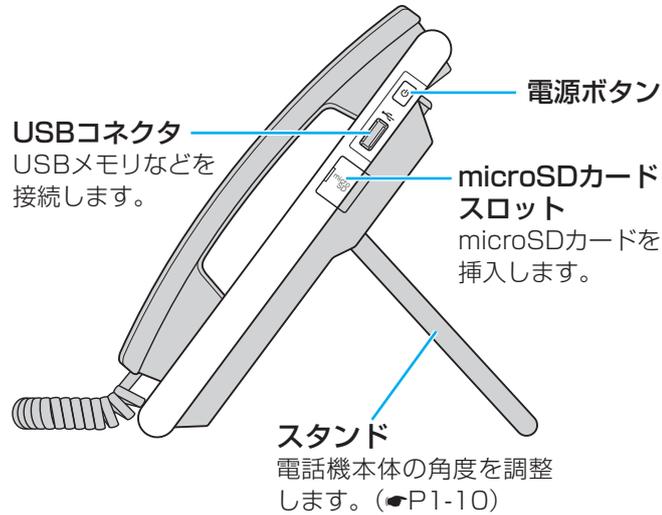
各部の名前

【前面】

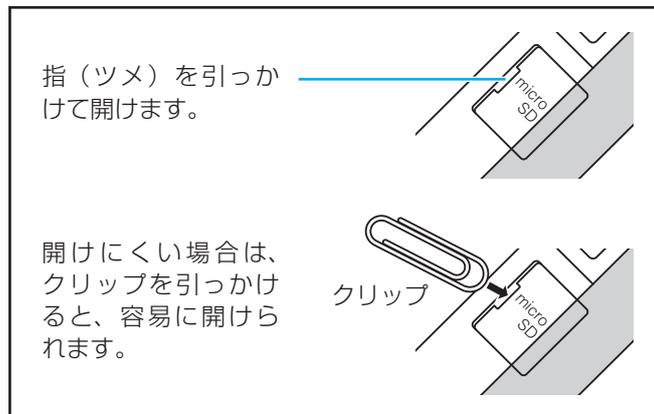


-  **メニューボタン**
ディスプレイに表示されている画面の設定メニューなどを表示します。
-  **ホームボタン**
ホーム画面を表示します。アプリケーションを利用しているときは、アプリケーションを中断します。
-  **戻るボタン**
一つ前の画面に戻ります。アプリケーションを利用しているときは、終了します。

【右側面】



microSDカードカバーの開けかた



お知らせ

- microSDカード、USBメモリの取り外しは、必ず電源を切ってから行ってください。起動中に取り外しますと、microSDカードを使用しているアプリケーションが正常に動作しない場合があります。

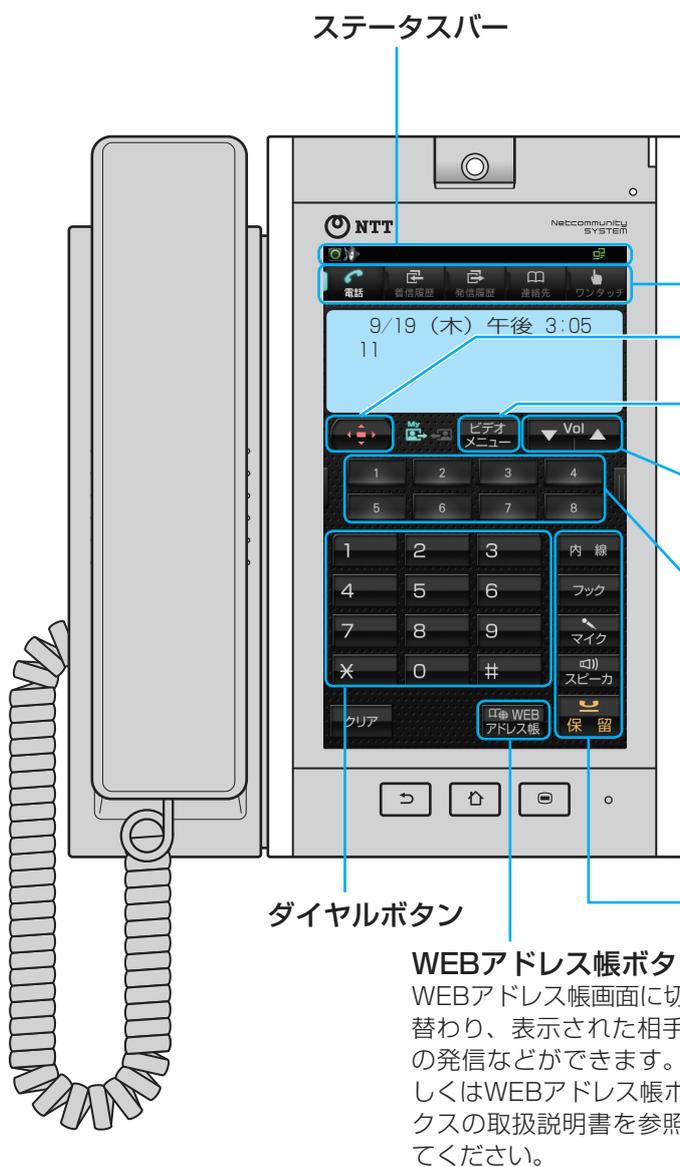
ワンポイント

- **電源ボタンについて**
電源を入れるときは電源ボタンを押します。電源を切るときは、電源ボタンを長く（1秒以上）押して表示される端末オプションメニューから、「電源を切る」をタップしてください。その他の操作については、「電源ボタンの使いかた」(☛P1-11)を参照してください。

各部の名前

【電話画面】

■ 電話画面1のディスプレイ表示例



電話タブ
 発信履歴、連絡先、ワンタッチキーを表示しているときに押して、電話モードに戻ります。
着信履歴タブ
 本電話機の着信履歴のリストを表示します。
発信履歴タブ
 本電話機の発信履歴のリストを表示します。
連絡先タブ
 本電話機の連絡先リストを表示します。
ワンタッチタブ
 本電話機のワンタッチキーを表示します。

操作ボタン
 電話画面2に切り替わります。
ビデオメニューボタン
 映像を伴った通話をするときに使用します。
音量調節ボタン
 スピーカやハンドセットからの音量を調節します。

回線ボタン*
 スワイプ操作で表示される24個のキーに、外線ボタンやサービスボタンなどの機能を割り付けられます。
 * 回線ボタン（回線キー）への、外線ボタン/ワンタッチボタンの割り当てや、サービスボタン機能の設定は、接続している主装置の設定によって変更できます。

内線ボタン
 内線でお話するときや、いろいろな登録操作をするときに使います。
フックボタン
 外へ再発信するとき、PBXで転送するときなどに使います。
マイクボタン
 マイクのオン、オフを切り替えるときや、ハンドセットを置いたままハンズフリー通話をするときに使います。
スピーカボタン
 相手の方の声をスピーカで聞くとときや、ハンドセットを置いたまま電話をかけるときなどに使います。
保留ボタン
 相手の方とのお話を保留するときに使います。



ワンポイント

- ステータスバーのアイコンについて
 画面上部のステータスバーには左側に通知アイコン、右側に状態アイコンが表示されます。(P1-17)

電話画面2のディスプレイ表示例



操作ボタン
電話画面1に切り替わります。

メニューボタン

「電話機毎設定」、「システム一括設定」を行うときに使います。

クリアボタン

文字を消去するときや、1つ前の画面に戻るとき、メニュー設定を中止するときなどに使います。

文字消去時に長く（1秒以上）タップすると、文字をすべて消去します。

上下左右ボタン

カーソルの移動、画面のスクロールなどに使います。

- ・上ボタン、短縮ボタン

カーソルを上に移動するときや、電話帳メモリ検索で電話をかけるときなどに使います。

- ・下ボタン、電話帳ボタン

カーソルを下に移動するときや、電話帳メニューを表示させるときなどに使います。

長く（1秒以上）タップすると、電話帳登録ができます。

- ・左ボタン、着信履歴ボタン

カーソルを左に移動するときや、着信履歴を表示させるときなどに使います。

- ・右ボタン、発信履歴ボタン

カーソルを右に移動するときや、発信履歴を表示させるときなどに使います。

決定ボタン

選択した項目や入力した内容などを確定するときに使います。

機能ボタン

他のボタンと組み合わせて、いろいろな機能を登録するときや、文字の入力モードを切り替えるときなどに使います。



ワンポイント

●他のモードを表示するには

本電話機には、電話モード（電話画面1、電話画面2）、ホーム画面、アプリ一覧画面、ブラウザ画面の表示モードがあります。表示モードの切り替えかた、操作方法については、「基本操作について」（●P1-13）を参照してください。

●ディスプレイの明るさを切り替えるには

ディスプレイの明るさを切り替えることができます。（●P6-12）

また、消灯までの時間を設定してディスプレイを自動的に消灯させることもできます。（●P6-12）

●回線ボタンに各種機能を割り当てるには

回線ボタンへの外線、ワンタッチ機能の割り当てなど、各種サービス機能の設定は、接続している主装置の設定によって変更できます。詳しくは、各主装置の取扱説明書を参照してください。

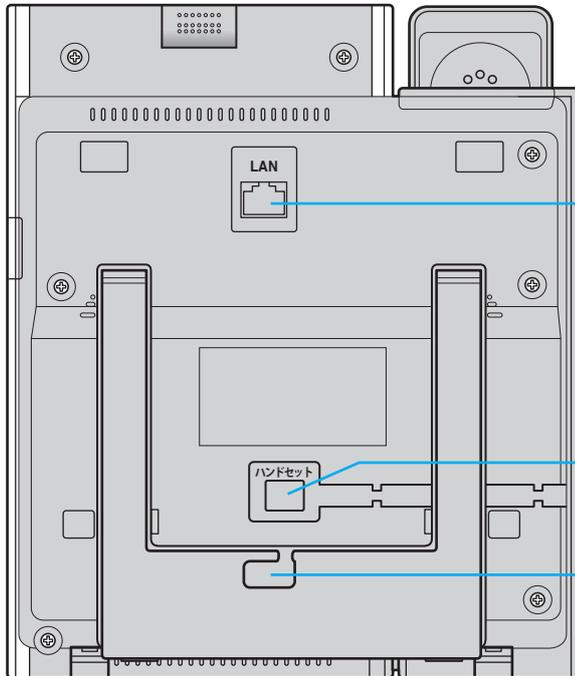
●回線ランプの点灯／点滅のしかたは

外線を割り当てられた場合は、外線着信時には赤色に点滅、外線発信時や通話時には緑色に点灯します。（●P1-8）

●回線ボタンを操作するには

外線、ワンタッチ機能や、各種サービス機能が割り当てられた回線ボタンをタップします。

【底面】



LANポート

給電HUBに接続されているLANケーブル
(10BASE-T / 100BASE-TX) を差し込みます。

ハンセットコード差込口

ハンセットコードを差し込みます。

結束用穴

LANケーブルを通して、スタンドに固定します。

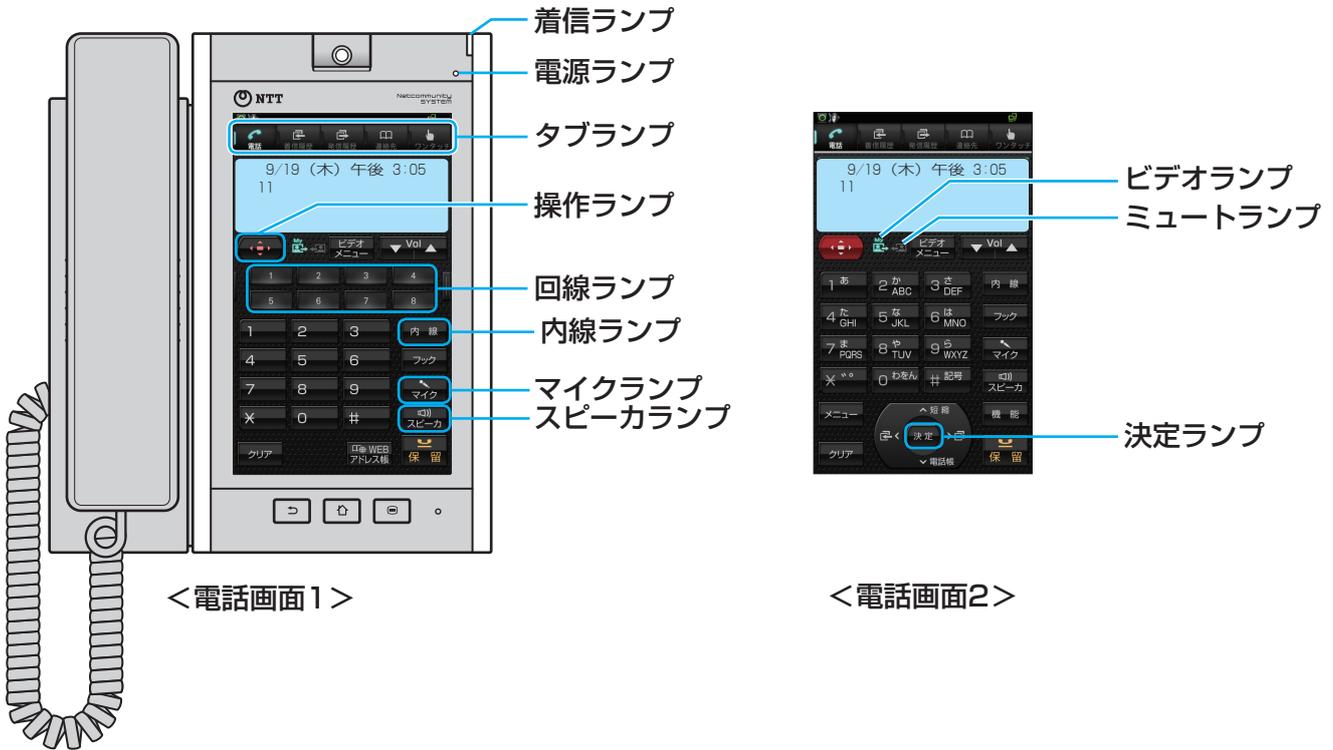


ワンポイント

- 壁掛けで使用するには
本電話機は、壁に掛けて使用できます。壁掛けを使用するにはオプションの壁掛け用品が必要です。
- LANケーブルを抜くときは
「電源ボタンの使いかた」(●P1-12)により電源を切ってから抜いてください。

【ランプ表示】

電源ランプと着信ランプ以外は、電話画面の画面上に表示されるソフトLED表示です。



ランプの種類	ランプのつきかた (色)	電話機の状態
電源ランプ	点灯 (緑)	電源が入っているとき
着信ランプ	点滅※1	電話がかかってきたとき
タブランプ (ソフトLED)	点灯 (青)	選択されているタブを表示
操作ランプ (ソフトLED)	点灯 (赤)	電話画面2が選択されているとき
回線ランプ (ソフトLED)	点灯と2回点滅の繰り返し (緑)	自分の電話機でお話し中のとき
	点灯 (赤)	他の内線電話機が外の相手の方とお話し中のとき
	点滅 (緑)	外線通話の転送によって呼び出されているとき
	点滅 (赤) ※2	電話がかかってきたとき
	遅い点滅 (赤)	他の電話機で外の相手の方とのお話しを保留中のとき
内線ランプ (ソフトLED)	消灯と2回点灯の繰り返し (緑)	自分の電話機で外の相手の方とのお話しを保留中のとき
	点滅 (赤)	内線で呼び出されているとき
	点灯と2回点滅の繰り返し (緑)	自分の電話機で内線通話しているとき
マイクランプ (ソフトLED)	消灯と2回点灯の繰り返し (緑)	自分の電話機で内線通話を保留中のとき
	点灯 (青)	マイクがオンのとき
スピーカランプ (ソフトLED)	点灯 (青)	スピーカを使用しているとき
ビデオランプ (ソフトLED)	点灯 (青)	テレビ電話を利用できる状態のとき
ミュートランプ (ソフトLED)	点灯 (青)	自映像を相手の方に送る状態のとき
決定ランプ (ソフトLED)	点灯 (赤)	保留した電話を転送できないとき
	点滅 (赤)	活性化中のとき

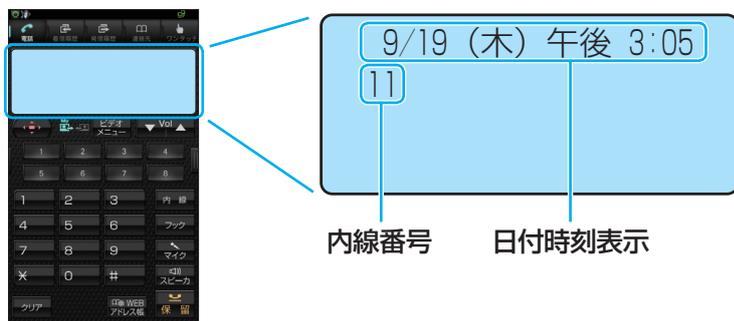
※1 着信ランプの点灯色は、設定により7色 (赤、緑、青、黄、水色、紫、白) または7色に点滅する「レインボー」から選択して設定できます。設定は、接続している主装置によって変更できます。詳しくは、各主装置の取扱説明書を参照してください。

※2 保留警報時、ダイヤルイン着信時などの場合は緑色になります。

各部の名前

【ディスプレイの見かた】

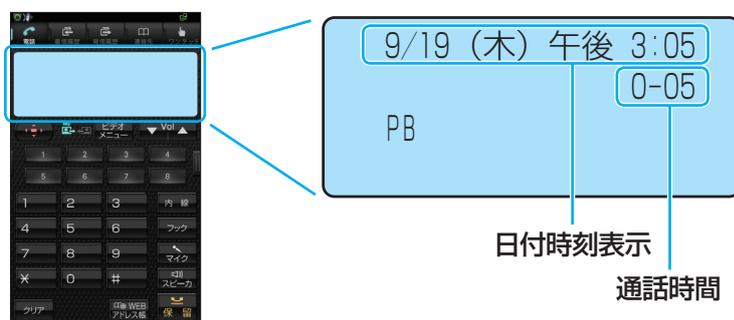
■ 待受画面の表示例



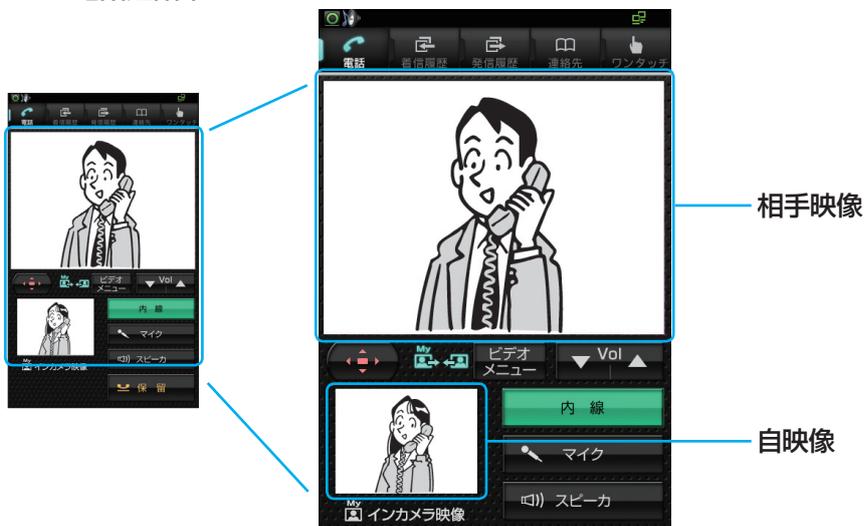
ワンポイント

- 表示内容をクリアするには（表示クリア）クリアボタンをタップすると、表示内容をクリア（前の状態に戻る）することができます。

<音声通話中>



<テレビ電話通話中>



お知らせ

- 待受画面は、設定により以下の画面に変更することができます。（☛P6-3）
 - ・ 電話画面
 - ・ 受付電話
受付電話作成アプリやパソコンなどで作られたオリジナル画面を表示します。
 - ・ WEBアドレス帳
- 表示内容は、接続している主装置によって異なることがあります。また、ご利用の回線や主装置の設定によっても異なる場合があります。
- テレビ電話の映像は、周囲の環境や背景により、実物と映像とでは色合いが多少異なって見える場合があります。
- 明るすぎる場所や薄暗い場所、または逆光の状態では、映像が不鮮明になることがあります。

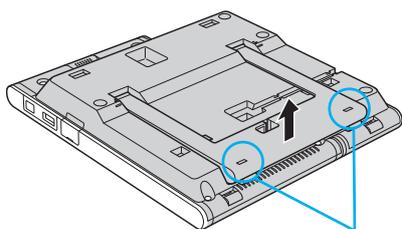
本体とカメラの角度を調整するには

本体の角度を調整する

本体の角度を3段階（約65度、約55度、約45度）に調整できます。角度の調整は、ハンドセットとLANケーブルを本体から取り外した状態で行ってください。

1 本体を、底面を上にして置く。
安定した平らな台の上に置いてください。

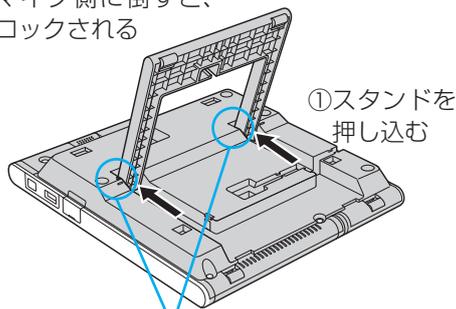
2 矢印の方向にスタンドを持ち上げる。



どちらかの端を持ち上げると、操作しやすくなります。

3 スタンドを起こし、スタンドの付け根を本体と平行に押し込んでからマイク側方向に倒して固定する。

②マイク側に倒すと、ロックされる

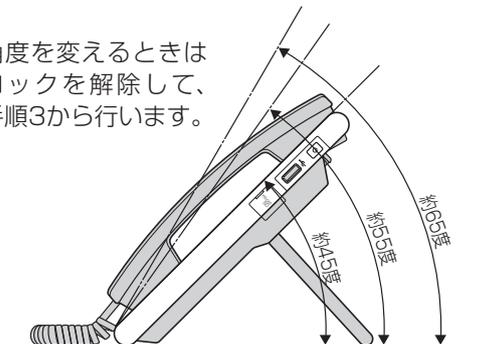


スタンドの丸凸部を底面の目盛りに合わせて角度を変えます。

丸凸部
45度
55度
65度

ディスプレイ面に対し、約65度、約55度、約45度の3か所で固定できます。

角度を変えるときは、ロックを解除して、手順3から行います。

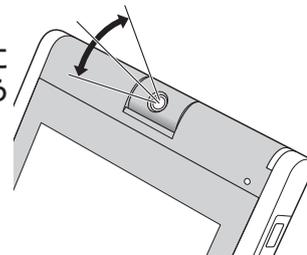


カメラの角度を調整する

顔の位置に合わせて、カメラの角度を調整できます。テレビ電話通話のときに、自映像ウィンドウに顔が映るように調整してください。

1 ご自分の顔に向くように、カメラの角度を調整する。

顔を映すように角度を調整する



注意

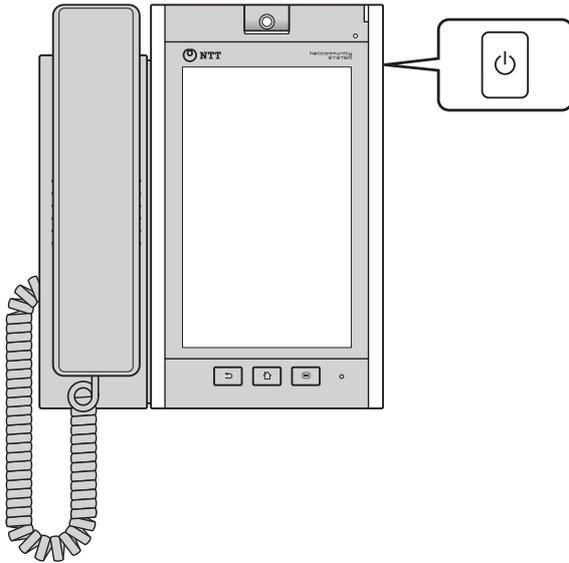
カメラに強い力を加えたり、無理に回転させたりしないでください。破損することがあります。

注意

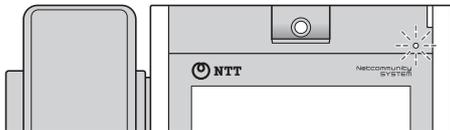
- 本体の角度を調整するときは、必ずケーブル類を本体から取り外してください。取り付けのまま調整を行うと、ケーブルが外れたり、コネクタなどが破損することがあります。
- 本体とスタンドの間に、手や指をはさまないように注意してください。

電源を入れる

1 電源ボタンを押す。



電源ランプが緑色に点灯します。



起動画面が表示されたあと、待受画面が表示されます。



ワンポイント

● 起動後の画面を変更するには

「電話画面を表示するには」(P2-1)の方法で電話アプリを起動した場合に表示される待受画面は、「電話アプリ起動優先表示設定を設定する」(P6-4)により、「電話画面」、「発信履歴」、「着信履歴」、「連絡先」、「ワンタッチ」を選択して表示させることができます。



お知らせ

● 給電HUBに接続されているLANケーブルを本電話機のLANポートに接続します。(P1-7)

電源を切る

1 電源ボタンを長押し（1秒以上）する。
端末オプションメニューが表示されます。

2 [電源を切る] をタップする。



3 [OK] をタップする。
電源が切れます。



ワンポイント

- マナーモードを設定するには
 - ① 電源ボタンを長押し（1秒以上）する
 - ② [マナーモード] をタップして「サウンドOFF」にする
ただし、電話アプリではマナーモードにはなりません。
- 画面消灯を解除するには
電源ボタン、メニューボタン、ホームボタン、戻るボタンのいずれかを押します。

基本操作について

本電話機は、電話画面のほかに、ショートカットやウィジェットを追加できるホーム画面、インストールされているアプリケーションを起動できるアプリ一覧画面、インターネット閲覧ができるブラウザ画面があります。ここでは、画面の操作、画面の切り替えかたなどについて、説明しています。

タッチパネル操作

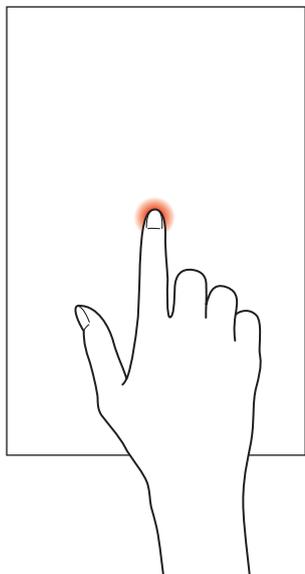
本電話機のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

タップする／長くタップする (選択する・決定する)

操作キーを選択するときや動作させるときの操作です。

「タップ」は、表示されているキーなどにタッチして、離します。

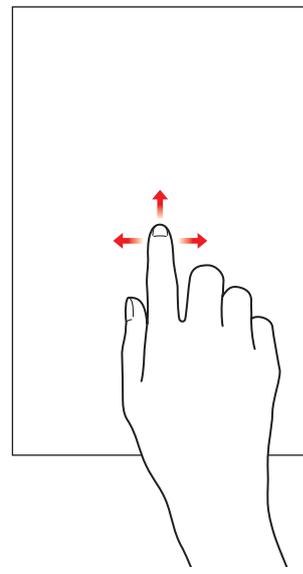
「長くタップする」は、メニューなどが開くまで1秒～2秒タッチしたままにします。



ドラッグする (移動する) / スワイプする

「ドラッグ」は、表示されているアイコンなどを移動させるときの操作です。表示されているアイコンや表示などをタッチして、指で押さえたまま移動します。

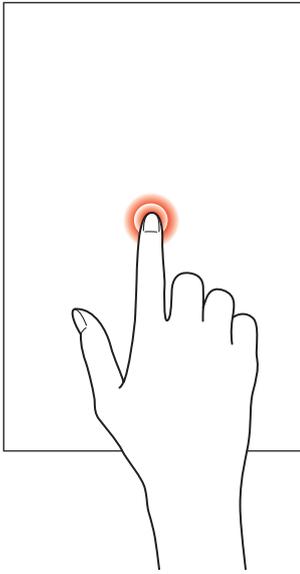
「スワイプ」は、タッチしたまま画面表面をなでるように指を動かして、表示をスライドさせるときの操作です。



ダブルタップ（拡大・縮小する）

ブラウザ画面で、表示内容を拡大・縮小するときの操作です。

拡大・縮小したい表示部をすばやく2回タップすると拡大・縮小を繰り返します。

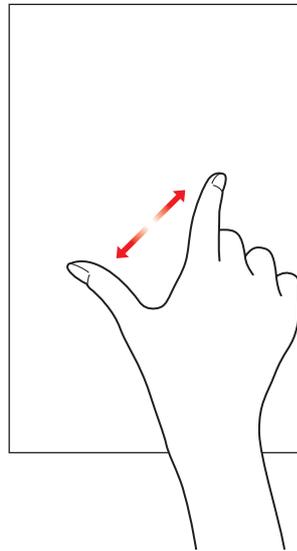


ピンチ（拡大・縮小する）

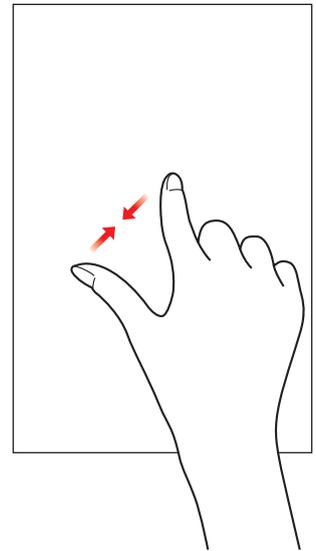
ブラウザ画面やギャラリーで、表示内容を拡大・縮小するときの操作です。

拡大するときには、拡大したい表示部を、2本の指で広げます。縮小するときには、縮小したい表示部を、2本の指でつまみます。

<拡大するとき>



<縮小するとき>



表示モードの切り替え

待受画面から、ホーム画面、アプリ一覧画面、ブラウザ画面を表示します。

<待受画面>



🏠 を押す

<ホーム画面>

<ブラウザ画面>

🌐 をタップする

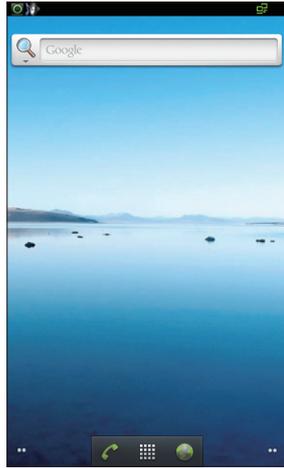
Webページの表示エリア

📑 をタップする

<アプリ一覧画面>

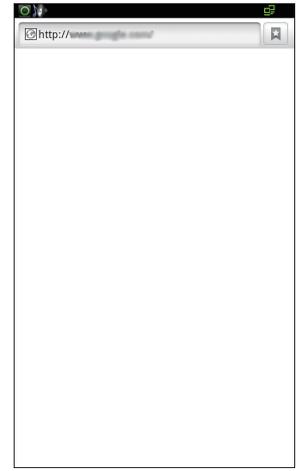
ホーム画面を表示する

- 1 電話画面が表示されている状態で、を押す。
ホーム画面が表示されます。



ブラウザ画面を表示する

- 1 電話画面が表示されている状態で、を押す。
ホーム画面が表示されます。
- 2 をタップする。
ブラウザ画面が表示されます。



アプリ一覧画面を表示する

- 1 電話画面が表示されている状態で、を押す。
ホーム画面が表示されます。
- 2 をタップする。
アプリ一覧画面が表示されます。



ワンポイント

● 電話画面に戻るには

- ① アプリ一覧画面、ブラウザ画面が表示されている場合は、ホームボタンを押す
ホーム画面が表示されます。
- ② 電話アイコンをタップする
電話画面が表示されます。

● 最近使ったアプリケーションを表示して起動するには

- ① 電源が入っている状態で、ホームボタンを長押し（1秒以上）する
最近使われたアプリケーションのアイコン8個が、左上端から起動順にプルアップメニューが表示されます。
- ② 表示されているアイコンをタップする
アプリケーションが起動します。

ステータスバーと通知パネル

ディスプレイ上部のステータスバーには、左側に通知アイコン、右側に状態アイコンが表示されます。通知の詳細な内容は通知パネルで確認できます。

ステータスバー



ステータスバーに表示されるアイコンを以下に示します。

<通知アイコン>

アイコン	通知の意味	アイコン	通知の意味
	活性化しています。		microSDカードを準備しています。
	活性化に失敗しました。		microSDカードを安全に取り外せます。
	新しいメールメッセージがあります。		音楽を再生しています。
	カレンダーに予定があります。		データのダウンロードが完了しました。 データのダウンロード中には、矢印が上から下に動きます。
	USBが接続されています。		ディスク容量が少なくなっています。
	ステータスバーに表示しきれない通知があります。		端末起動中にmicroSDカードを抜いた場合などに、警告します。
	microSDカードが挿入されていません。		音量を設定します。

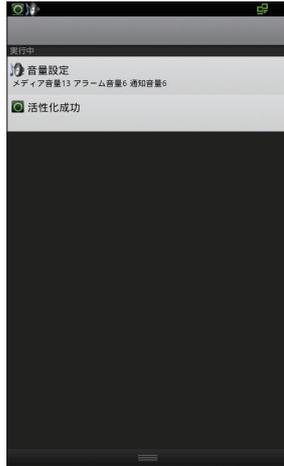
<状態アイコン>

アイコン	状態の意味	アイコン	状態の意味
	イーサネットが正常に接続されています。		キーボードは半角英語入力モードです。
	アラームがセットされています。		キーボードは半角数字入力モードです。
	キーボードはひらがな入力モードです。		同期しています。

通知パネル

- 1 ステータスバーをタップして、下方向へスワイプする。
通知パネルが表示されます。

- 2 通知されている項目を
タップする。



通知されたアプリケーションや設定などを表示させることができます。

<通知パネルに表示される項目>

通知パネルには、通知アイコンが表示されている項目がすべて表示されます。

➕（ステータスバーに表示しきれない通知があります。）が表示されている場合は、隠れた通知もすべて表示します。

音量設定	メディア音量、アラーム音量、通知音量が表示され、スライドバーにより調節できます。また、マナーモードも設定できます。
活性化状態	ステータスバーに表示される内容を確認します。



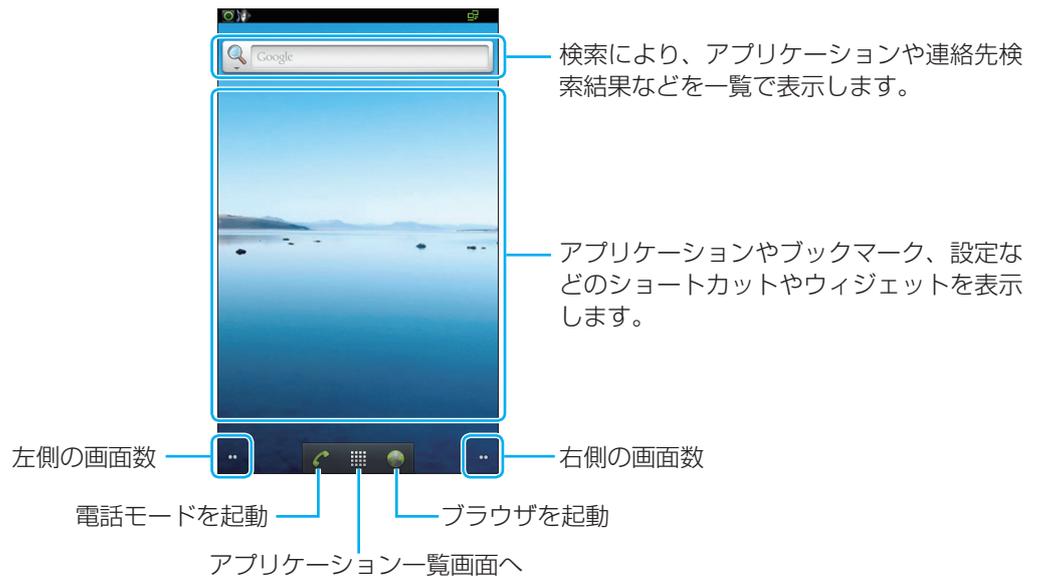
ワンポイント

- 通知パネルを閉じるには
通知パネル下部のバーをタップして、上方向にスワイプします。
- 通知を消すには
通知パネルに消去できる通知がある場合には、[通知を消去]が表示されます。[通知を消去]をタップしてください。ただし、実行中の通知は消去できません。

ホーム画面

ホーム画面は、電話やブラウザを含むアプリケーションのショートカットやウィジェットを追加／移動したり、壁紙を変えるなど、カスタマイズできます。

本電話機のホーム画面は5画面用意されています。



<左右の画面を表示するには>

- 1 ホーム画面を左または右にスワイプする。
右または左の画面が表示されます。



ワンポイント

- ホーム画面を一覧表示するには
ホーム画面下部のアプリケーション一覧アイコンを長く（1秒以上）タップすると、左右5画面のホーム画面一覧が表示され、アイコンの配置などを確認することができます。
表示されている画面をタップすると、その画面が表示されます。
- ホーム画面でホームボタンを押すと
左右5画面のどこを表示していても、ホームボタンを押すと中央のホーム画面に戻ります。

ホーム画面にショートカット アイコンを追加する

1 ホーム画面の真ん中あたりを長く（1秒以上）タップする。

ホーム画面に追加メニューが表示されます。

2 [ショートカット] をタップする。



ショートカットの選択メニューが表示されます。

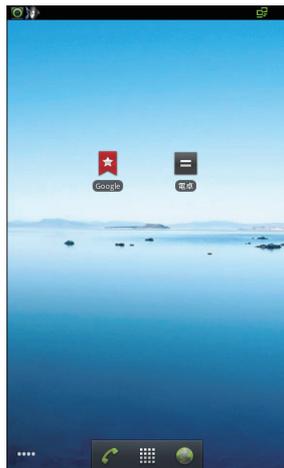
3 ショートカット項目を 選択してタップする。



選択した項目のリストが表示されます。

4 リストから、ショートカットを選択する。

ホーム画面上に選択したショートカットのアイコンが表示されます。



<ショートカット項目一覧>

アプリケーション

- アプリケーション一覧から選択できます。(P5-1)

ブックマーク

- ブラウザでブックマークに登録した一覧から選択できます。(P5-10)

ミュージックプレイリスト

- microSDカード内のプレイリストから選択できます。(P5-20)

設定

以下の設定から選択できます。

- Bluetooth設定 (P6-8)
- アプリケーションの管理 (P6-15)
- イーサネットの設定 (P6-9)
- ストレージ使用状況 (P6-19)
- セキュリティの設定 (P6-14)
- デバイス管理の設定 (P6-13)
- 音の設定 (P6-11)
- 画面設定 (P6-12)
- 言語とキーボードの設定 (P6-22)
- 実行中のサービス (P6-15)
- 単語リスト (P6-22)

直接発信

- 連絡先に、電話をかけます。

連絡先

- 連絡先リストから選択できます。(P4-10)



ワンポイント

- **アプリ一覧から直接ショートカットアイコンをホーム画面に追加するには**
アプリ一覧で、アイコンを長く（1秒以上）タップします。タップしているアプリのショートカットアイコンが自動的にホーム画面に表示されます。
- **ショートカットアイコンを移動するには**
 - ① ホーム画面で移動するショートカットアイコンを長く（1秒以上）タップする
 - ② アイコンが大きくなったら、そのままドラッグして、移動先で指を離す
- **ショートカットアイコンを削除するには**
 - ① ホーム画面で削除するアイコンを長く（1秒以上）タップする
 - ② アイコンが大きくなったら、そのまま画面下部に表示されているゴミ箱にドラッグして、指を離す

ホーム画面にウィジェットを追加する

便利な機能を、ホーム画面に常駐させることができます。

- 1 ホーム画面の真ん中あたりを長く（1秒以上）タップする。

ホーム画面に追加メニューが表示されます。

- 2 [ウィジェット] をタップする。



ウィジェットの選択メニューが表示されます。

- 3 リストから、追加するウィジェットを選択してタップする。



ホーム画面上に選択したウィジェットが表示されます。



ホーム画面にフォルダを追加する

ホーム画面上に新しいフォルダを作って、ショートカットなどを整理することができます。

- 1 ホーム画面の真ん中あたりを長く（1秒以上）タップする

ホーム画面に追加メニューが表示されます。

- 2 [フォルダ] をタップする。



フォルダの選択メニューが表示されます。

- 3 リストから、フォルダの種類を選択してタップする。



ホーム画面上に選択したフォルダが表示されます。



ワンポイント

● ウィジェットを削除するには

- ① ホーム画面で削除するウィジェットを長く（1秒以上）タップする
- ② ウィジェットが大きくなったら、そのまま画面下部に表示されているゴミ箱にドラッグして、指を離す

ホーム画面の壁紙を変更する

ホーム画面の背景の写真を変更することができます。

1 ホーム画面の真ん中あたりを長く（1秒以上）タップする。

ホーム画面に追加メニューが表示されます。

2  [壁紙] をタップする。



壁紙の選択メニューが表示されます。

3 リストから、[壁紙] を選択してタップする。



4 設定する壁紙をスワイプして選択し、[壁紙に設定] をタップする。

ホーム画面上の壁紙が、選択した壁紙に変更されます。



ワンポイント

● ショートカットアイコンをフォルダに移動するには

- ① ホーム画面で移動するアイコンを長く（1秒以上）タップする
- ② アイコンが大きくなったら、そのままドラッグして、移動先のフォルダに重ねて指を離す

● ホーム画面のフォルダ名を変更するには

- ① 名前を変更するフォルダをタップして、フォルダのウィンドウを開く
- ② ウィンドウのタイトルバーを長く（1秒以上）タップする
フォルダ名を変更ウィンドウが表示されます。
- ③ フォルダ名をキーボードで入力する
- ④ フォルダ名の入力が終わったら、[OK] をタップする

● フォルダを削除するには

- ① ホーム画面で削除するフォルダを長く（1秒以上）タップする
- ② フォルダが大きくなったら、そのまま画面下部に表示されているゴミ箱にドラッグして、指を離す



ワンポイント

● プルアップメニューからの追加手順

- ① ホーム画面を表示している状態で、メニューボタンを押す
プルアップメニューが表示されます



- アプリの管理 (➡P6-15)
 - 壁紙
 - 検索 (➡P6-21)
 - 通知 (➡P1-18)
 - 設定 (➡P6-7)
- ② [追加] をタップする
ホーム画面に追加メニューが表示されます。

文字の入力のしかた

本電話機では、ディスプレイに表示されるキーボードで文字を入力します。テキストボックスをタップするとキーボードが表示され、文字が入力できます。

キーボードは、以下の2種類のキーボードがあります。

お買い求め時は携帯キーボードです。

<携帯キーボード>

一般的な携帯電話と同じ配列のキーボードです。



<Japanese IMEキーボード>

パソコンのキーボードと同じ配列のキーボードです。日本語はローマ字で入力します。



	携帯キーボード	Japanese IME キーボード	キーの働き
①			タップすると、入力する文字種を「ひらがな」→「英字」→「数字」の順に切り替えます。 長く（1秒以上）タップすると、文字種（ひらがな、カタカナ、全角英字、全角数字、半角カナ、半角英字、半角数字）への変更と、キーボードの切替メニューが表示されます。
②			予測候補をひらがなとカナ、英数、半角文字に絞ります。
			予測候補に記号が表示され、タップして文字を入力することができます。
③			カーソルを移動します。文字変換時は変換範囲を変更します。
④			一つ前の文字を表示（逆順）します。
⑤			改行の入力、入力文字を確定します。また、入力した文字の検索やブラウザ表示を実行します。
⑥			入力文字を変換します。また、空白を入力します。
⑦			英文字の大文字と小文字を切り替えます。
⑧			カーソルの左の文字を削除します。
⑨		—	文字入力時に予測候補を表示します。  をタップすると、すべての予測候補が表示されます。 予測候補をタップすると、文字を入力できます。



ワンポイント

- Japanese IMEキーボードから携帯キーボードに切り替えるには
 - ①文字入力画面で、文字キーを長く（1秒以上）タップする
 - ②携帯アイコンをタップする
- キーボードが不要な場合は
メニューボタンを長く（1秒以上）押ししてください。キーボードを閉じることができます。閉じたキーボードを表示させるときは、テキストボックスをタップするか、メニューボタンを長く（1秒以上）押ししてください。

Japanese IMEキーボードに切り替える

1 携帯キーボードの文字入力画面で、**文字** を長く（1秒以上）タップする。
文字種とキーボードの切替メニューが表示されます。

2 **IME** をタップする。



キーボードがJapanese IMEキーボードに切り替わります。

切り替えが必要ないときは、×をタップしてメニューを閉じてください。

文字の入力例1 (携帯キーボードの例)

<例> 「鈴木」と入力する場合

1 テキストボックスをタップする。
携帯キーボードが開きます。

2 **文字** をタップして、入力モードを切り替える。



ここでは「あ」が緑点灯するひらがな入力モードで入力を行います。

3 入力したい文字が割り当てられているキーをタップする。

ここでは次のようにタップします。

- ①「す」：[さ] を3回タップする
- ②カーソルを右に移動：[→] を1回タップする
- ③「す」：[さ] を3回タップする
- ④「ん」：**大中小** を1回タップする
- ⑤「き」：[か] を2回タップする
- ⑥ 予測候補の「鈴木」または [変換] をタップする
予測候補が複数あり、すべての候補が表示されていないときは、**↑** をタップして隠れている予測候補を表示させて、選択してください。

4 「確定」をタップする。
キーボードが閉じます。

文字の入力例2 (Japanese IMEキーボードの例)

<例> 「鈴木」と入力する場合

1 テキストボックスをタップする。
携帯キーボードが開きます。

2 文字入力画面で、**文字** を長く（1秒以上）タップする。
文字類別とキーボードの切替メニューが表示されます。

3 **IME** をタップする。
キーボードがJapanese IMEキーボードに切り替わります。

4 **文字** をタップして、入力モードを切り替える。

ここでは「あ」が緑点灯するひらがな入力モードで入力を行います。



5 入力したい文字が割り当てられているキーをタップする。

ここでは次のようにタップします。

- ①「す」：[s] [u] をタップする
- ②「ず」：[z] [u] をタップする
- ③「き」：[k] [i] をタップする
- ④ 予測候補の「鈴木」または [変換] をタップする
予測候補が複数あり、すべての候補が表示されていないときは、**↑** をタップして隠れている予測候補を表示させて、選択してください。

6 「確定」をタップする。
キーボードが閉じます。



ワンポイント

● 携帯キーボードの文字割り当て一覧表

1つのキーに複数の文字や機能が割り当てられています。キーを繰り返しタップすると文字が切り替わります。「漢字」以外の入力モードでは、すべて半角となります。

キー	入力モード				
	ひらがな	カタカナ	全角英字	半角英字	半角数字
[1]	あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ	. @ _ / : ~ 1	. @ _ / : ~ 1	1
[2]	かきくけこ	カキクケコ	a b c A B C 2	abcABC 2	2
[3]	さしすせそ	サシスセソ	d e f D E F 3	defDEF 3	3
[4]	たちつてとっ	タチツテトツ	g h i G H I 4	ghiGHI 4	4
[5]	なにぬねの	ナニヌネノ	j k l J K L 5	jklJKL 5	5
[6]	はひふへほ	ハヒフヘホ	m n o M N O 6	mnoMNO 6	6
[7]	まみむめも	マミムメモ	p q r s P Q R S 7	pqrsPQRS 7	7
[8]	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	t u v T U V 8	tuvTUV 8	8
[9]	らりるれろ	ラリルレロ	w x y z W X Y Z 9	wxyzWXYZ 9	9
[0]	わをんわー	ワヲンワー	- 0	- 0	0
[*]	"" (大⇔小)	"" (大⇔小)	(A⇔a)	(A⇔a)	*
[#]	、。?!・(スペース)	、。?!・(スペース)	、。?!・(スペース)	、。?!・(スペース)	#



お知らせ

- 入力先によっては、キーボードの入力モード切替操作、文字類別の切替操作ができない場合があります。
- 単語の登録や言語の設定、キーボードのデザイン変更、ユーザ辞書の設定などを、[言語とキーボード] (P6-22) で設定することができます。

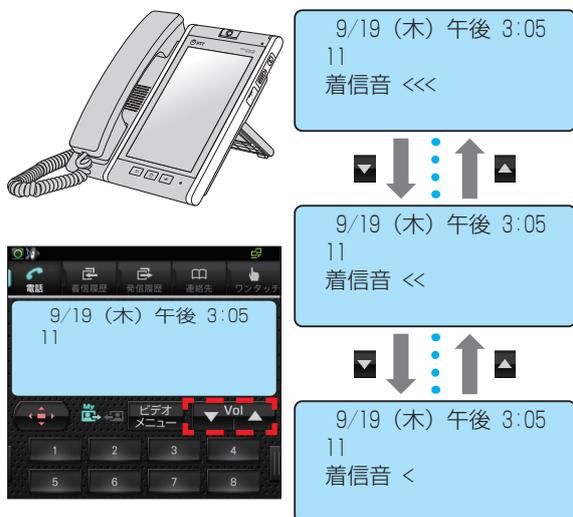
音量を調節するには

着信音量を調節する

外線や内線の着信音量を3段階に調節することができます。音量が変わると、ディスプレイに音量設定状態が約2秒表示されます。

1 音量を大きくするときは▲、小さくするときは▼をタップする。

着信音量の設定状態が表示されます。

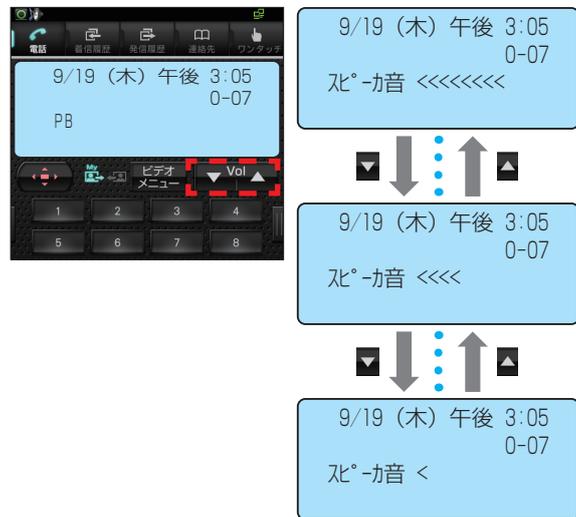


スピーカ音量を調節する

スピーカ受話中にスピーカ音量を8段階に調節することができます。音量が変わると、ディスプレイに設定状態が約2秒表示されます。

1 電話画面でスピーカ受話中に、音量を大きくするときは▲、小さくするときは▼をタップする。

スピーカ音量の設定状態が表示されます。



ワンポイント

- スピーカ音量が最大のと、または最小のときは最大のとに音量大ボタンを、最小のとに音量小ボタンをタップしても、音量は変わりません。



お知らせ

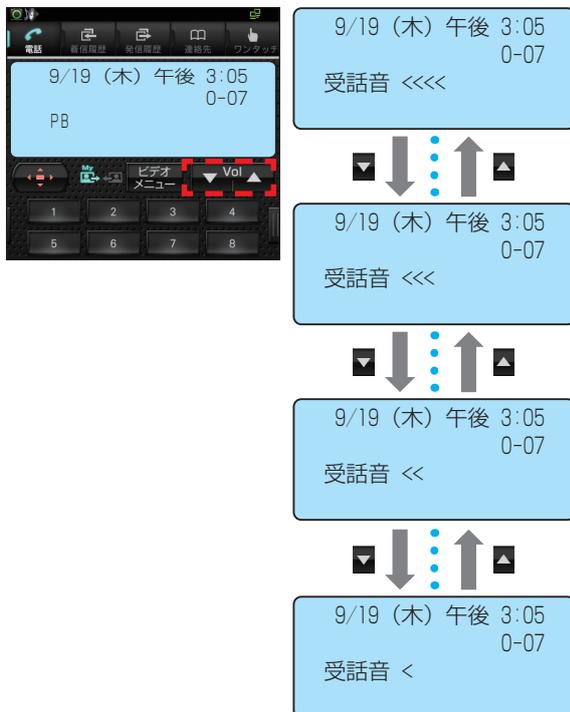
- メディア、アラーム、通知音、電話アプリ以外の音のマナーモードや通知音として使用する音の設定、タッチ音や選択時の操作音なども設定することができます。(●P6-11)
- スピーカ音量が最大/最小のときのボリューム確認音は、接続している主装置により鳴らない場合もあります。
- スピーカ音量のボリューム確認音が鳴っている間は、着信音は鳴りません。

ハンドセット受話音量を調節する

ハンドセットでお話し中に、相手の方の声を4段階に調節することができます。音量が変わると、ディスプレイに設定状態が約2秒表示されます。

- 1 電話画面でお話し中に、音量を大きくするときは▲、小さくするときは▼をタップする。

ハンドセット受話音量の設定状態が表示されます。



ワンポイント

- ハンドセット音量が最大のとき、または最小のときは最大のときに音量大ボタンを、最小のときに音量小ボタンをタップしても、音量は変わりません。



お知らせ

- メディア、アラーム、通知音、電話アプリ以外の音のマネーモードや通知音として使用する音の設定、タッチ音や選択時の操作音なども設定することができます。(P6-11)
- ハンドセット音量が最大/最小のときのボリューム確認音は、接続している主装置により鳴らない場合もあります。
- ハンドセット音量のボリューム確認音が鳴っている間は、着信音は鳴りません。



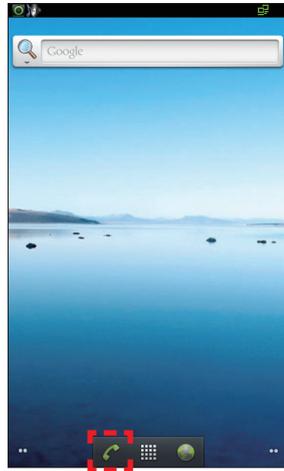
ハンドセット音量の音量レベルを大きくしたまま使用すると、聴力障害の原因となることがあります。音量調節をするときは、ハンドセットを耳から少し離し、音量のレベルを確認してからご利用ください。

電話画面を表示するには

電話画面を表示するには2つの方法があります。

ホーム画面から電話画面を表示する

1 ホーム画面で、 を
タップする。



電話画面が表示されま
す。



アプリ一覧から電話画面を表示する

1 アプリ一覧で、 を
タップする。



電話画面が表示されま
す。



ワンポイント

- 待受画面を設定するには
本電話機の待受画面は、「電話モード設定」(●P6-3)に
より3つの画面から選択して設定することができます。
- 電話モードの状態を確認するには
ステータスバーまたは通知パネルで通知アイコン、活性
化状態を確認します。(●P1-17)
- 電話画面1と電話画面2を切り替えるには
電話画面1で操作ボタンをタップすると、電話画面2が表
示されます。
また、電話画面2で操作ボタンをタップすると、電話画
面1に戻ります。

<電話画面1>

<電話画面2>



電話アプリのご利用について

電話アプリをご使用する上での主な注意事項を記載します。必ずお守りになってご使用ください。

- お話し中、話中音送出中は、音楽アプリを使用しないでください。お話しが終わってから、音楽再生を行ってください。
- お話しが終わってもハンドセットを正しく置かないと、主装置で設定した一定時間後に警告音（ハウラ音）が鳴りだしますので、ハンドセットを正しく置き直してください。
- ハンズフリー通話時は、ご利用になる環境により通話が困難になることがありますので、下記の環境ではハンドセットをご使用ください。
 - 周囲の雑音が大きいとき
 - テレビ、ラジオの近く
 - 音が反響しやすいところ
 - 相手の方がハンズフリーのとき
- ハンズフリー通話でお話しのときは、以下の点に注意してください。
 - マイクの前には、ものなどを置かないでください。
 - マイクとの距離は、約50 cmを目安としてお話しください。
 - マイクに手や顔を近づけないでください。「ピー」と鳴ることがあります。
 - ご利用の環境（お話しになる相手の電話機、ご使用される回線の条件、本電話機を使用される環境など）によっては、通話にエコーが発生することがあります。この場合には、ハンドセットやヘッドセットをご使用ください。
 - 室内の静かなところでは、スピーカ音量 [6] 以下にしてご使用ください。
- 操作中に「電話（プロセス：android.proces.acore）は応答していません。」と表示された場合は、処理に時間がかかっている可能性がありますので、[待機]をタップして処理が完了するのを待ってください。それでも動作しない場合は、電話アプリが正常に動作していない可能性がありますので、本電話機の電源を一度切り再び電源を入れ直してご使用ください。
- 操作中に「電話（com.ipmp.mediaiptel:shareApp）が予期せず停止しました。やり直してください。」と表示された場合は、電話アプリが正常に動作していない可能性がありますので、本電話機の電源を一度切り再び電源を入れ直してご使用ください。
- 本電話機は、Android上で動作するアプリケーションにより通話します。このため、お客様のご利用環境等によっては、従来の電話機と同等の通話品質でご使用頂けない場合があります。

電話をかけるには（外線発信）

ハンドセットを取りあげてかける方法と、ハンドセットを置いたままかける方法（オンフックダイヤル）、タップした電話番号を確認してかける方法（プリセットダイヤル）があります。天気予報や時報を聞くとときなどは、ハンドセットを置いたままかけると便利です。

ハンドセットを取りあげてかける

外線ランプが赤色に点灯していないことを確認して…

- 1** 外線ボタンをタップする。
「ツーン」という発信音を確認してください。



（緑・2回消える）

9/19（木）午後 3:05
外線
PB

- 2** ハンドセットを取りあげる。



9/19（木）午後 3:05
外線
PB

- 3** 電話番号をダイヤルボタンでタップする。
電話番号が表示されます。



PB 03○○○○XXXX

- 4** 相手の方が出たら、お話しする。
通話時間が表示されます。



9/19（木）午後 3:05
0-07
PB

- 5** お話しが終わったら、ハンドセットを置く。



ワンポイント

- 外線ランプが赤色点灯しているときは
他の内線電話機が外の相手の方とお話し中のため、その外線ボタンを押して電話をかけることはできません。
- ハンドセットを置いたままかけるには（オンフックダイヤル）
 - ① 外線ランプが消えていることを確認して、外線ボタンをタップする
 - ② 電話番号をダイヤルボタンでタップする
 - ③ 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しする
 - ④ お話しが終わったら、ハンドセットを置く



お知らせ

- 接続されている主装置の設定により、手順1を行わず、ハンドセットを取りあげただけで外線発信することができません（オフフック外線自動捕捉）。この取扱説明書では、「オフフック内線捕捉」に設定されている状態での説明をしています。



ワンポイント

●電話番号を確認してからかけるには（プリセットダイヤル）

- ①電話番号をダイヤルボタンでタップする
- ②外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンをタップする
- ③相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しする
- ④お話しが終わったら、ハンドセットを置く

●ハンドセットを取りあげてから電話をかけるには

ハンドセットを取りあげてから、外線ボタンを押しても電話をかけることができます。

●お話しをスピーカで聞くには（スピーカ受話）

ハンドセットでお話し中にスピーカボタンをタップすると、スピーカから相手の方の声が聞こえます。こちらの声は、相手の方には聞こえません。また、スピーカ受話のときにハンドセットを置いても電話は切れません。ハンドセットを取りあげると、ハンドセットでのお話しに戻ります。

●外線ボタンに外線ボタンを割り当てているときは

接続している主装置の設定により外線ボタンに外線ボタンを割り当てている場合は、外線ボタンを外線ボタンとして使用できます。操作するときは、ディスプレイの外線ボタンをタップします。

●内線ホットラインを設定しているときは

ハンドセットを取りあげるだけで内線を呼び出すことができます。

詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。

●ハンズフリーで電話をかけるには（ハンズフリー通話）

- ①外線ランプが消えていることを確認して、外線ボタンをタップする
- ②マイクボタンをタップする
- ③電話番号をダイヤルボタンでタップする
- ④相手の方の声が聞こえてきたら、電話機のマイクに向かってお話しする
- ⑤お話しが終わったら、スピーカボタンをタップする

●会議通話を利用するには

通話中にメニューボタンを押して、プルアップメニューから選択します。

- [口頭招集/解除] をタップすると口頭招集用の特番をダイヤルした場合と同じになります。
- [ダイヤル招集] をタップするとダイヤル招集用の特番をダイヤルした場合と同じになります。

詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。

●機能メニューを利用するには

待機中や通話中にメニューボタンを押してプルアップメニューから選択します。

- typeS、typeM主装置では [通話モニタ] をタップすると通話モニタの特番をダイヤルした場合と同じになります。
- typeL主装置では [簡易自動再発信] をタップすると簡易自動再発信用の特番をダイヤルした場合と同じになります。
- [システムバージョン確認] をタップすると主装置ソフトのバージョンを表示します。
- 主装置のシステム設定によって特番を変更した場合には動作しません。

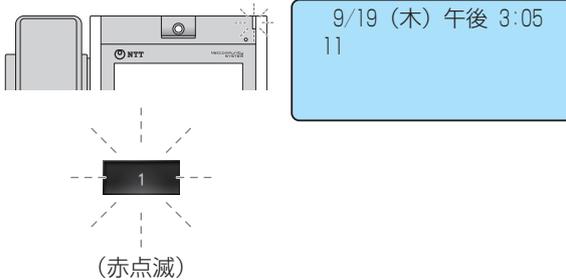
詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。

電話がかかってきたときは（外線着信）

外から電話がかかってくると、着信音が鳴るように設定した電話機の着信音が鳴り、着信ランプと外線ランプが点滅します。

外線着信に应答する

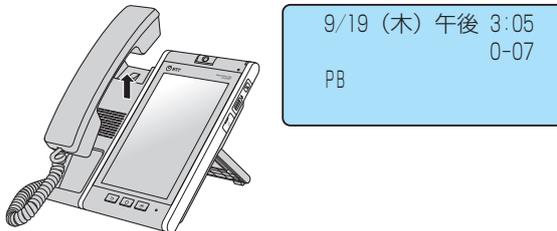
着信音が鳴り、着信ランプと外線ランプが赤色に点滅したら…



1 ランプが点滅している外線ボタンをタップする。



2 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話する。
通話時間が表示されます。



3 お話が終わったら、ハンドセットを置く。



ワンポイント

- **ハンドセットを取りあげてから应答するには**
ハンドセットを取りあげて、ランプが点滅している外線ボタンをタップすると、その外線ボタンに割り付けられた回線の着信に应答できます。また、接続している主装置の設定により、ハンドセットを取りあげるだけで应答することができます。詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。
- **回線ボタンに外線ボタンを割り当てているときは**
接続している主装置の設定により、ディスプレイの回線ボタンに外線ボタンを割り当てている場合は、点滅で着信をお知らせします。また、点滅している外線ボタンをタップすることにより、着信に应答することができます。
- **別の電話機で应答するには（代理应答）**
詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。
- **ハンズフリーで電話を受けるには**
 - ① 外線ボタンをタップして应答する
 - ② マイクボタンをタップする
 - ③ 相手の方の声が聞こえてきたら、電話機のマイクに向かってお話しする
 - ④ お話が終わったら、スピーカボタンをタップする
- **会議通話を利用するには**
P2-4を参照してください。



お知らせ

- 外の相手の方とお話し中に、保留にしないで他の外線ボタンをタップすると、電話が切れてしまいますので注意してください。
- 他の人が先に应答したときは、「ブーブー…」という話中音が聞こえ、外線ランプが点灯したままになります。
- 映像通信サービスを外線へ転送した場合、音声のみの通信となります。

相手の方に待っていただくには（保留）

お話しを一時中断して、相手の方に待っていただくときは保留にします。相手の方へは保留メロディが流れます。保留にしたあと、他の内線電話機でも電話に出ることができる共通保留、他の電話機では出られない個別保留があります。

保留する（共通保留）

1 お話し中に、相手の方に待っていただくように伝える。

2  をタップして、ハンドセットを置く。



（緑・2回点灯）

9/19（木）午後 3:05
内線

3 もう一度お話しするときは、保留中の外線ボタンをタップする。



9/19（木）午後 3:05
0-35

PB

4 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話する。



ワンポイント

- 回線ボタンに外線ボタンを割り当てているときは
接続している主装置の設定により、ディスプレイの回線ボタンに外線ボタンを割り当てている場合は、回線ボタンを外線ボタンとして使用できません。操作するときは、ディスプレイの外線ボタンをタップします。
- 他の電話機で取れないように保留するには（個別保留）
詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。



お知らせ

- 外線発信や着信応答、または保留中の外線ボタンをタップして続けてすぐに保留ボタンをタップすると、共通保留ではなく個別保留になることがあります。

電話を取りつぐには（保留転送）

外の相手の方とのお話しや内線通話を他の内線電話機に取りつぐことができます。

電話を取りつぐ（保留転送）

呼び出す方

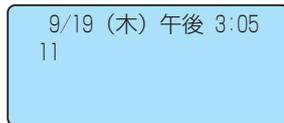
お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えたら…

- 1 **保留** をタップする。
相手の方には保留メロディが流れます。
「ツツツ…」という音を確認してください。
外線ランプが周期的に2回点灯します。
内線ランプが緑色で点灯し、周期的に2回消えます。



(緑・2回点灯)

- 2 呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンでタップする。



- 3 呼び出された方が応答したら、電話を取りつぐことを伝え、ハンドセットを置く。

呼び出される方



着信音が鳴り、着信ランプと内線ランプが点滅したら…

- 1 ハンドセットを取りあげて、お話しする。



- 2 呼び出した方がハンドセットを置くと、外からの電話がつながるので、相手の方とお話する。



ワンポイント

- 呼び出される方が近くにいるときは（口頭転送）
共通保留（P2-6）の操作のあと、口頭で連絡してください。ハンドセットを取りあげて保留中の外線ボタンをタップすると、どの電話機でも電話に出ることができます。
- 外線ボタンに外線ボタンを割り当てているときは
接続している主装置の設定により、ディスプレイの外線ボタンに外線ボタンを割り当てている場合は、外線ボタンを外線ボタンとして使用できます。操作するときは、ディスプレイの外線ボタンをタップします。
- テレビ電話を他の内線電話機に取りつぐには（保留転送）
接続している主装置の取扱説明書を参照してください。



お知らせ

- 「呼び出す方」の手順2のあと、「プープー…」という話中音が聞こえるときは、相手の方がお話し中か番号が間違っています。番号を確認して、しばらくしてからかけ直してください。
- 保留転送の操作を行っても転送できない場合があります。その場合は、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。
- 映像通信サービスを外線へ転送した場合、音声のみの通信となります。

内線でお話しするには（内線通話）

他の内線電話機を内線番号で呼び出してお話しすることができます。

内線でお話しする（内線通話）

呼び出す方

- 1 ハンドセットを置いたまま、**内線**をタップする。
「ツーツー」という音を確認してください。



(緑・2回消える)

9/19 (木) 午後 3:05
内線

- 2 呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで
タップする。

9/19 (木) 午後 3:05
11

- 3 呼び出された方が応答したら、ハンドセットを取り
あげてお話しする。



9/19 (木) 午後 3:05
11

- 4 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。

呼び出される方



着信音が鳴り、着信ランプと内線ランプが点滅したら…

- 1 ハンドセットを取りあげて、お話しする。

9/19 (木) 午後 3:05
12



お知らせ

- 「呼び出す方」の手順2のあと、「プープー…」という話中音が聞こえるときは、相手の方がお話し中か番号が間違っています。番号を確認して、しばらくしてからかけ直してください。

受付電話機能を使うには

受付電話機能は、呼び出し先を選択するだけで、目的の相手呼び出せる機能です。本電話機を、無人の受付スペースなどに設置する受付電話として使用できます。



受付電話画面に切り替える

受付電話として使用するには、HTMLファイルで作成した受付電話画面データが必要です。受付電話画面データは、本電話機のアプリケーション「受付電話作成」(P5-3)で作成することができます。また、パソコンなどを使用して作成することもできます。作成したデータは、次のようにして本電話機に登録します。

＜例＞「受付電話作成」で作成したデータを登録するには

1 受付電話作成の第1階層で、を押す。プルアップメニューが表示されます。

2 「設定」をタップする。



メニューが表示されます。

3 「登録/コピー/保存」をタップする。

4 「受付電話に登録」をタップする。受付電話への登録確認が表示されます。

5 「OK」をタップする。

6 もう一度、「OK」をタップする。



ワンポイント

- **ショートカットを使うには**
受付電話アプリのショートカットを作成すると便利です。アプリ一覧画面にて、アイコンを長く（1秒以上）タップするとホーム画面にショートカットが作成されます。
- **パソコンなどで作成した受付画面を登録するには**
登録は、以下の手順で行ってください。
①作成したファイルをmicroSDカードのDownloadフォルダ内、uketsukeフォルダに保存する
②microSDカードを本電話機のmicroSDカードスロットに挿入する
③本電話機の電源を切り、入れ直す
- **テレビ電話でお話するには**
電話モードで受付電話モードに設定する前に、電話画面のビデオメニューボタンから設定してください。(P4-17)
受付電話モードでは、テレビ電話に切り替えることができません。



お知らせ

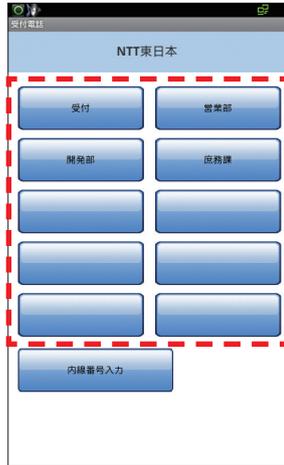
- 受付電話として使用する場合は、スタンバイモードをONにしてください。OS設定のアプリケーション開発の設定は変更しないでください。
- 受付電話には、パソコンなどで作成したファイルを利用することもできます。
- パソコンなどで受付画面を作成するときは、以下の点にご留意ください。
 - ・ファイル名：「index.htm」
 - ・画面サイズ：横470×縦780ピクセル（推奨）
- 受付電話モードに設定されていても、電話画面の各機能キーは利用できる状態のままです。キーを使用できないようにするには、「サービスロック」などを設定してください。ただし、接続している主装置により設定できない場合があります。

受付電話を使って内線呼び出すには

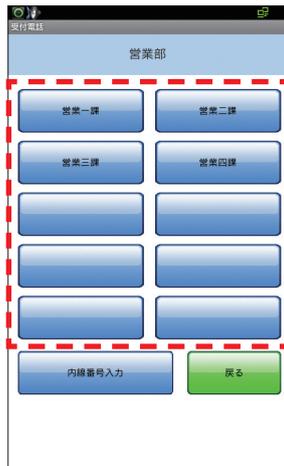
受付電話に設定した本電話機から相手呼び出すときは、次のように操作します。

ハンドセットを取りあげてかける

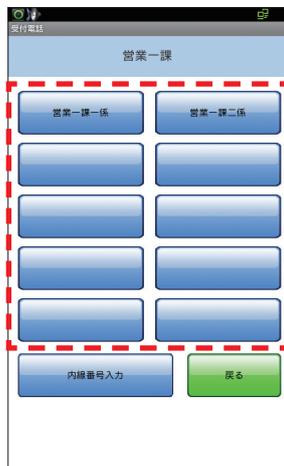
1 目的の呼び出し先（例：部門名）をタップする。



2 目的の呼び出し先（例：部署名）をタップする。



3 目的の呼び出し先（例：個人名）をタップする。



4 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話する。



ワンポイント

- 内線番号を入力して呼び出すには
 - ① [内線番号入力] をタップする
 - ② 内線番号をダイヤルボタンでタップする
 - ③ ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話する
- ハンドセットを取りあげてから操作するには
 - ① ハンドセットを取りあげる
 - ② 手順1～3の操作を行う



お知らせ

- テレビ電話に自映像を表示しないようにするには、「自映像の送信の設定を切り替える」(P4-17) を参照してください。

端末ワンタッチキーで電話をかけるには

ワンタッチキーをタップして表示される16個のワンタッチキーによくかける相手の電話番号を登録しておきますと、簡単に電話をかけられます。ワンタッチキーには、最大16文字（全角／半角問わず）までの名称と32桁までの電話番号やキー操作を、電話機ごとに登録できます。

ワンタッチキーに電話番号を登録する

1 電話画面でワンタッチキーをタップする。

端末ワンタッチ画面が表示されます。



2 登録するワンタッチキーを長く（1秒以上）タップする。

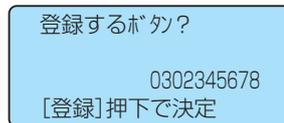
ワンタッチキーのプルアップメニューが表示されます。



3 [ワンタッチ登録/修正] をタップする。



4 登録する電話番号をダイヤルボタンでタップする。



電話番号は32桁まで登録できます。
修正する場合も、電話番号は最初からタップしてください。

5 [登録] をタップする。 ワンタッチキーが登録されます。 続けて登録するときは、 手順2から繰り返します。





ワンポイント

●登録できるキー操作は

ワンタッチキーには、以下を除くすべてのキー操作を登録することができます。

- 音量（小）、音量（大）、左右キー、電話帳、コンソールの回線キー、WEBアドレス帳、操作、ビデオメニュー
- メニューボタン、ホームボタン、戻るボタン
- キーを長く（1秒以上）タップする操作

1つの操作を1桁と数え、32桁まで登録できます。よくお使いになるサービスを登録しておくとう便利です。

●登録しているワンタッチキーを確認するには

端末ワンタッチ画面で、確認するワンタッチキーを長く（1秒以上）タップし、表示されたプルアップメニューの「登録内容確認」をタップすると、登録内容が表示されます。

●ワンタッチキーに内線番号を登録するには

- ①「ワンタッチキーに電話番号を登録する」の手順1～3の操作を行う
- ②内線ボタンをタップする
- ③登録する内線番号をダイヤルキーでタップする
- ④「ワンタッチキーに電話番号を登録する」の手順5の操作を行う

●登録した電話番号を変更するには

- ①「ワンタッチキーに電話番号を登録する」の手順4で、変更する電話番号をタップする
- ②「登録」をタップする

●ワンタッチキーの登録中の内容を1桁消去するには

「ワンタッチキーに電話番号を登録する」の手順5で「一文字削除」をタップしてください。

●ワンタッチキーの登録内容をすべて削除するには

- ①「ワンタッチキーに電話番号を登録する」の手順1～2の操作を行う
- ②「削除」をタップする
- ③「OK」をタップする



お知らせ

- スピーカボタンや回線ボタンをタップすると、キーに対応した記号がディスプレイに表示されます。

ワンタッチキーに名称を登録する

「ワンタッチキーに電話番号を登録する」により、電話番号が登録されたワンタッチキーには、名称を登録できます。

- 1** 端末ワンタッチ画面で、名称を登録するワンタッチキーを長く（1秒以上）タップする。

ワンタッチキーのプルアップメニューが表示されます。



- 2** 「名称登録/修正」をタップする。



- 3** テキストボックスをタップする。
キーボードが表示されます。

- 4** キーボードで名称を入力する。
名称は最大16文字（全角／半角問わず）まで登録できます。

- 5** 「設定」をタップする。
ワンタッチキーの名称が設定されます。
続けて登録するときは、手順1から繰り返します。



お知らせ

- ワンタッチキーに登録された名称は、発信履歴、着信履歴には表示されません。

ワンタッチキーで電話をかける

1 電話画面でワンタッチキーをタップする。

端末ワンタッチ画面が表示されます。



2 ワンタッチキーをタップする。

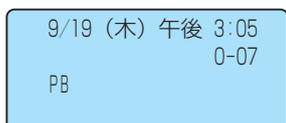


ワンタッチ送信のプルアップメニューが表示されます。



3 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しする。

通信時間が表示されます。



4 より便利に使う

端末ワンタッチキーで電話をかけるには



ワンポイント

●ワンタッチ送信を中止するには

手順2の後、ワンタッチ送信のプルアップメニューが表示されているときに[キャンセル]をタップしてください。ワンタッチ送信のプルアップメニューが表示されているときにホームボタンを押すと、送信を中止してホーム画面を表示します。

端末発信履歴を使って電話をかけるには

かけた電話番号は、発信履歴として最新の100件分が保存されています。これらの電話番号を使って、簡単に電話をかけることができます。

1 電話画面で をタップする。

発信履歴一覧画面が表示されます。

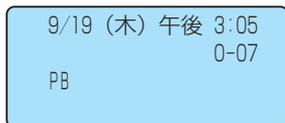


2 履歴リストから目的の履歴を選び、 をタップする。



3 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しする。

通話時間が表示されます。



ワンポイント

- 電話画面に戻るには
電話タブをタップしてください。
- 発信履歴一覧画面に表示される情報は
<発信履歴一覧画面>



- ①  は、同一発信履歴をまとめて表示しています。
 をタップすると、同一発信履歴をすべて表示します。
- ②  は、発信履歴から発信をすると表示されます。
- ③  は、発信します。

発信先の情報：電話番号（最大32桁）、名称（連絡先に名称が登録されている場合）

- 発信履歴一覧画面のプルアップメニューから電話をかけるには
 - ① 履歴リストから目的の履歴を選び、長く（1秒以上）タップする
プルアップメニューが表示されます。
 - ② [〇〇〇に発信] をタップする
- 発信履歴詳細画面に表示される情報は
発信履歴一覧画面で、リストをタップすると、発信履歴詳細画面が表示されます。発信履歴詳細画面では、発信の詳細（月日と曜日、時刻、発信履歴アイコン、内線／外線／PBX内線の種別）と、連絡先への発信メニューが表示されます。



主装置typeS、typeMでは発信の詳細に「内線」は表示されません。



ワンポイント

● 発信履歴詳細画面から電話をかけるには

- ① 履歴リストから目的の履歴を選び、タップする
発信履歴詳細画面が表示されます。
- ② 「[連絡先名称]に発信」または「[名称]に発信」、[再発信] から選択して、電話アイコンをタップする

● 「184」や「186」を付加して発信するには

履歴に登録されている電話番号の前に、「184（電話番号を通知しない）」、「186（電話番号を通知する）」を付加してダイヤルするには、次のように操作します。

- ① 発信履歴一覧画面で、リストから目的の履歴を長く（1秒以上）タップする
プルアップメニューが表示されます。
- ② [プレフィックス発信] をタップする
- ③ [184] または [186] をタップする
- ④ [OK] をタップする



● 発信履歴を連絡先に追加するには

- ① 履歴リストから目的の履歴を選び、タップする
発信履歴詳細画面が表示されます。
- ② [連絡先に追加] をタップする
- ③ [連絡先を新規登録] をタップして選択した履歴を連絡先に登録する
- ④ [完了] をタップする

● 発信履歴を1件消去するには

- ① 履歴リストから目的の履歴を選び、長く（1秒以上）タップする
プルアップメニューが表示されます。
- ② [発信履歴から消去] をタップする
選択した履歴が消去されます。ただし、まとめて表示している履歴を選択した場合は、まとめてあるすべての履歴が消去されます。

● 発信履歴を全件消去するには

- ① 発信履歴一覧画面でメニューボタンを押す
プルアップメニューが表示されます。
- ② [発信履歴を全件消去] をタップする
発信履歴がすべて消去されます。
- ③ [OK] をタップする

● 発信履歴をエクスポートするには

- ① microSDカードを本電話機のmicroSDカードスロットに挿入する
- ② 発信履歴一覧画面でメニューボタンを押す
プルアップメニューが表示されます。
- ③ [発信履歴エクスポート] をタップする
microSDカードが挿入されていない場合は、「SDカードを検出できませんでした」と表示されます。
microSDカードを挿入して [OK] をタップしてください。
- ④ [OK] をタップする



お知らせ

- すでに発信履歴が100件記憶されているときに新たに発信すると、最も古い発信履歴から自動的に消去されます。
- 履歴データは通常100件記憶されますが、インストールされたアプリケーションや電話帳データの容量が大きい場合、100件まで記憶できないことがあります。
- 発信履歴の日付・時刻は、接続された主装置の日付・時刻で記憶されます。
- 同じ発信先への履歴はまとめて表示されますが、件数としては1件になりません。
- 接続している主装置により以下の機能が異なります。
 - typeS、typeM主装置では、内線への発信は記録されません。
 - typeS、typeM主装置から同一の発信履歴情報が通知された場合は、あとから通知された情報で上書きされます。
- 発信履歴のmicroSDカードへのエクスポートについて
発信履歴のうち、一度もエクスポートしていない発信履歴を記録順に一括してエクスポートします。ただし、保存先のフォルダに発信履歴出力ファイルが1つもない場合は、すべての発信履歴をエクスポートします。
<発信履歴出力ファイル>

保存先	microSDカード内のDownloadフォルダ「history」内
ファイル形式	csv形式
ファイル名	calledXXXXX.csv-XXXXX: 00001~99999 (出力ごとにカウントアップして保存し、99999の次の出力で00001に戻ります。)
データ内容	「内線/外線/PBX内線の種別」、「電話番号」、「相手先名称」、「日付と時刻」、を記録順に一括してエクスポートします。

端末着信履歴を使って電話をかけるには

かかってきた電話番号は、着信履歴として最新の100件分が保存されています。これらの電話番号を使って、簡単に電話をかけることができます。

1 電話画面で をタップする。

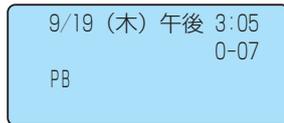
着信履歴一覧画面が表示されます。



2 履歴リストから、目的の履歴を選び、 をタップする。



3 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しする。 通話時間が表示されます。



ワンポイント

- 電話画面に戻るには
電話タブをタップしてください。
- 着信履歴一覧画面に表示される情報は
<着信履歴一覧画面>



- ①  は、同一着信履歴をまとめて表示しています。
 をタップすると、同一着信履歴をすべて表示します。
- ②  は、着信応答しています。
- ③  は、不在着信です。
- ④  は、他の端末が応答しています。
- ⑤  は、発信します。
- ⑥  は、留守応答しています。

発信元の情報：電話番号（登録：最大32桁、表示：最大21桁）、名称（連絡先に名称が登録されている場合）

● 着信履歴一覧画面のプルアップメニューから電話をかけるには

- ① 履歴リストから目的の履歴を選び、長く（1秒以上）タップする
プルアップメニューが表示されます。
- ② [〇〇〇に発信] をタップする

● 着信履歴詳細画面に表示される情報は

着信履歴一覧画面で、リストをタップすると、着信履歴詳細画面が表示されます。着信履歴詳細画面では、着信の詳細（月日と曜日、時刻、着信履歴アイコン、内線／外線の種別）と、コールバック、連絡先への発信メニュー、非通知着信の場合には非通知理由が表示されます。





ワンポイント

●「184」や「186」を付加して発信するには

履歴に登録されている電話番号の前に、「184（電話番号を通知しない）」、「186（電話番号を通知する）」を付加してダイヤルするには、次のように操作します。

- ①履歴リストから目的の履歴を選び、長く（1秒以上）タップする
プルアップメニューが表示されます。
- ②[プレフィックス発信] をタップする
- ③[184] または [186] をタップする
- ④[OK] をタップする

●着信履歴詳細画面から電話をかけるには

- ①履歴リストから目的の履歴を選び、タップする
着信履歴詳細画面が表示されます。
- ②[「連絡先名称」に発信] または [「名称」に発信] から選択して、 をタップする

●着信履歴を連絡先に追加するには

- ①着信履歴一覧画面で、リストから目的の履歴をタップする
着信履歴詳細画面が表示されます。
- ②[連絡先に追加] をタップする
- ③登録操作をして [完了] をタップする
選択した履歴が連絡先に登録されます。



●着信履歴を1件消去するには

- ①履歴リストから目的の履歴を選び、長く（1秒以上）タップする
プルアップメニュー画面が表示されます。
- ②[着信履歴から消去] をタップする
選択した履歴が消去されます。ただし、まとめて表示している履歴を選択した場合は、まとめてあるすべての履歴が消去されます。

●着信履歴を全件消去するには

- ①着信履歴一覧画面で、メニューボタンを押す
プルアップメニューが表示されます。
- ②[着信履歴を全件消去] をタップする
着信履歴がすべて消去されます。
- ③[OK] をタップする

●着信履歴をエクスポートするには

- ①microSDカードを本電話機のmicroSDカードスロットに挿入する
- ②着信履歴一覧画面で、メニューボタンを押す
プルアップメニューが表示されます。
- ③[着信履歴エクスポート] をタップする
microSDカードが挿入されていない場合は、「SDカードを検出できませんでした」と表示されます。
microSDカードを挿入して [OK] をタップしてください。
- ④[OK] をタップする



お知らせ

- 着信履歴の記録、着信履歴からの発信ができるのは、本電話機が活性化中の場合です。
- すでに着信履歴が100件記憶されているときに新たに着信すると、最も古い着信履歴から自動的に消去されます。
- 履歴データは通常100件記憶されますが、インストールされたアプリケーションや電話帳データの容量が大きい場合、100件まで記憶できないことがあります。
- 着信履歴の日付・時刻は、接続している主装置の日付・時刻で記憶されます。
- 同じ発信元への履歴はまとめて表示されますが、件数としては1件になりません。
- 着信履歴のmicroSDカードへのエクスポートについて
着信履歴のうち、一度もエクスポートしていない着信履歴を記録順に一括してエクスポートします。ただし、保存先のフォルダに着信履歴出力ファイルが1つもない場合は、すべての着信履歴をエクスポートします。

<着信履歴出力ファイル>

保存先	microSDカード内のDownloadフォルダ「history」内
ファイル形式	csv形式
ファイル名	receivedXXXXX.csv-XXXXX : 00001~99999 (出力ごとにカウントアップして保存し、99999の次の出力で00001に戻ります。)
データ内容	「内線/外線の種別」、「電話番号」、「相手先名称」、「日付と時刻」、「応答種別」を記録順に一括してエクスポートします。

連絡先を使って電話をかけるには (連絡先ダイヤル)

よくかける相手の方の電話番号を連絡先に登録しておくと、簡単に電話をかけることができます。

連絡先を登録する

連絡先には、電話機ごとに3,000件まで登録できます。

1 電話画面で  をタップする。
連絡先一覧画面が表示されます。

2  を押す。
プルアップメニューが表示されます。

3  (連絡先を新規登録)
をタップする。

連絡先登録画面が表示されます。



4 [姓] をタップする。
キーボードが表示されます。

5 姓を入力する。
「文字の入力のしかた」(▶P1-23) を参照して姓を入力してください。

6 [名] をタップする。
キーボードが表示されます。

7 名を入力する。
「文字の入力のしかた」(▶P1-23) を参照して名を入力してください。

8 電話番号の右側の  を
タップする。

電話番号の種別が表示されます。複数回タップして、目的の種別を表示させてください。

自宅、携帯、勤務先以外はその他をタップしてポップアップから選択します。



9 電話番号を入力する。

10 必要により、メール、住所、所属を入力する。
 をタップすると、さらにチャット、メモ、ニックネーム、ウェブサイトを入力することができます。

11 [完了] をタップする。

連絡先を使って電話をかける

1 電話画面で「連絡先」をタップする。

連絡先一覧画面が表示されます。



2 連絡先リストから、目的の連絡先をタップする。

連絡先詳細画面が表示されます。

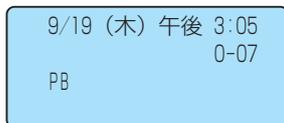


3 複数の連絡先が登録されている場合は、目的の電話番号を選び、電話アイコンをタップする。



4 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しする。

通話時間が表示されます。



ワンポイント

● 連絡先詳細画面に表示される情報は

連絡先一覧画面で、リストをタップすると、連絡先詳細画面が表示されます。連絡先詳細画面では、連絡先に登録された内容が表示されます。



- 登録された自宅に発信します。
- 登録された携帯電話に発信します。
- 登録された勤務先に発信します。
- 自宅の住所を表示します。
- 勤務先を表示します。

● 電話画面に戻るには

電話タブをタップしてください。

● 連絡先から名称検索して電話をかけるには

- ① 連絡先一覧画面で、メニューボタンを押す
連絡先検索画面が表示されます。
- ② [検索] をタップする
- ③ キーボードで、検索キーワードを入力する
- ④ 表示された検索リストから、目的の連絡先をタップする
- ⑤ 目的の電話番号を選び、電話アイコンをタップする

● 連絡先一覧画面のプルアップメニューから電話をかけるには

- ① 連絡先リストから目的の連絡先を選び、長く（1秒以上）タップする
プルアップメニューが表示されます。
- ② [連絡先に発信] をタップする
連絡先に複数の電話番号が登録されている場合は、発信先を選択するプルアップメニューが表示されます。
- ③ 目的の発信先をタップする
「この選択を保存」のチェックボックスにチェックを入れタップすると、次回 [連絡先に発信] をタップ時に目的の発信先へ常に発信することができます。

● お気に入りの連絡先から電話をかけるには

- ① 連絡先一覧画面で、メニューボタンを押す
プルアップメニューが表示されます。
- ② [お気に入り] をタップする
- ③ 表示されたお気に入りリストから、目的の連絡先をタップする
- ④ 目的の電話番号を選び、電話アイコンをタップする

連絡先を使って電話をかけるには (連絡先ダイヤル)



お知らせ

- 「連絡先を登録する」では、手順4～9で [完了] をタップすると連絡先として登録されます。
- 連絡先がすでに3,000件登録されているときに新たに登録すると、「連絡先の空きがありません」と表示され、登録できません。
- 連絡先は通常3,000件登録できますが、インストールされたアプリケーションや電話帳データの容量が大きい場合、3,000件まで登録できないことがあります。
- 1件の連絡先には、複数の電話番号と内線番号を登録することができます。
- 連絡先の登録、削除が遅くなった場合は、連絡先データを保存し、下記操作でアドレス帳のデータを一度削除することで改善される場合があります。
 - ①電話画面で [ホーム] を押す
 - ② [OS設定] をタップする
 - ③ [アプリケーション] をタップする
 - ④ [アプリケーションの管理] をタップする
 - ⑤ [すべて] タブをタップする
 - ⑥ [アドレス帳] をタップする
 - ⑦ [データ消去] をタップする
 - ⑧ [OK] をタップする



ワンポイント

- 電話番号種別、メール種別、住所種別、所属種別を変更するには
種別表示をタップして表示されるプルアップメニューから選択できます。また [カスタム] をタップすると、オリジナルの種別名を入力できます。
- 連絡先を修正するには
 - ①連絡先一覧画面で、修正する項目を長く (1秒以上) タップする
プルアップメニューが表示されます。
 - ② [連絡先を編集] をタップする
 - ③目的の項目をタップして、内容を編集する
 - ④ [完了] をタップする
- 連絡先を1件削除するには
 - ①連絡先詳細画面で、メニューボタンを押す
プルアップメニューが表示されます。
 - ② [連絡先を削除] をタップする
 - ③ [OK] をタップする
- 連絡先を全件削除するには
 - ①連絡先一覧画面で、メニューボタンを押す
プルアップメニューが表示されます。
 - ② [連絡先を全件削除] をタップする
 - ③ [OK] をタップする



ワンポイント

●連絡先に登録できる内容は

- 登録桁数は、半角の場合も全角の場合も同じです。ただし電話番号は半角のみとなります。
- 使用できる文字種は、キーボードによる入力時のみの制限です。
- 姓のよみがな、ミドルネームのよみがな、名のよみがなの記号入力は、キーボードからはできません。

項目	登録内容
敬称（名前の前）	テキストボックスに文字を入力します。 • 12文字以内 • 漢、仮、英、数、半角カナ、半角英、半角数、記号
姓	
ミドルネーム	
名	
敬称（名前の後）	テキストボックスに文字を入力します。 • 12文字以内 • 仮、英、数、半角カナ、半角英、半角数、記号
姓のよみがな	
ミドルネームのよみがな	
名のよみがな	
電話番号	テキストボックスに文字を入力します。 • 「-」も含めて半角32桁以内 • ダイヤル（0～9、*、#、+、-）
電話番号種別	[自宅]、[携帯]、[勤務先]、[FAX（勤務先）]、[FAX（自宅）]、[内線]、[その他]、[カスタム]、[コールバック]、[クルマ]、[会社代表番号]、[ISDN]、[メイン]、[FAX（その他）]、[無線]、[テレックス]、[TTY TDD]、[携帯電話（勤務先）]、[内線（勤務先）]、[アシスタント]、[MMS] から選択できます。 [カスタム]、[アシスタント] にはテキストボックスで文字を入力します。 • 5文字以内 • 漢、仮、英、数、半角カナ、半角英、半角数、記号（カスタム、アシスタントのみ入力できます）
メール	テキストボックスに文字を入力します。 • 63文字以内 • 漢、仮、英、数、半角カナ、半角英、半角数、記号
メール種別	[自宅]、[勤務先]、[その他]、[携帯]、[カスタム]から選択できます。[カスタム]にはテキストボックスで文字を入力します。 • 5文字以内 • 漢、仮、英、数、半角カナ、半角英、半角数、記号（カスタムのみ入力できます）
住所（国）	テキストボックスに文字を入力します。 • 12文字以内 • 漢、仮、英、数、半角カナ、半角英、半角数、記号
住所（郵便番号）	
住所（都道府県）	
住所（市区町村）	テキストボックスに文字を入力します。 • 32文字以内 • 漢、仮、英、数、半角カナ、半角英、半角数、記号
住所（街区）	テキストボックスに文字を入力します。 • 12文字以内 • 漢、仮、英、数、半角カナ、半角英、半角数、記号

項目	登録内容
住所（番地）	テキストボックスに文字を入力します。 • 32文字以内 • 漢、仮、英、数、半角カナ、半角英、半角数、記号
住所（私書箱）	テキストボックスに文字を入力します。 • 12文字以内 • 漢、仮、英、数、半角カナ、半角英、半角数、記号
住所種別	[自宅]、[勤務先]、[その他]、[カスタム]から選択できます。[カスタム]にはテキストボックスで文字を入力します。 • 5文字以内 • 漢、仮、英、数、半角カナ、半角英、半角数、記号（カスタムのみ入力できます）
所属（会社）	テキストボックスに文字を入力します。 • 12文字以内 • 漢、仮、英、数、半角カナ、半角英、半角数、記号
所属（役職）	
所属種別	[勤務先]、[その他]、[カスタム]から選択できます。 [カスタム]にはテキストボックスで文字を入力します。 • 5文字以内 • 漢、仮、英、数、半角カナ、半角英、半角数、記号（カスタムのみ入力できます）
チャット	テキストボックスに文字を入力します。 • 12文字以内 • 漢、仮、英、数、半角カナ、半角英、半角数、記号
チャット種別	[AIM]、[Windows Live]、[Yahoo]、[Skype]、[QQ]、[Googleトーク]、[ICQ]、[Jabber]、[カスタム]から選択できます。[カスタム]にはテキストボックスで文字を入力します。 • 5文字以内 • 漢、仮、英、数、半角カナ、半角英、半角数、記号（カスタムのみ入力できます）
メモ	テキストボックスに文字を入力します。 • 32文字以内 • 漢、仮、英、数、半角カナ、半角英、半角数、記号
ニックネーム	テキストボックスに文字を入力します。 • 12文字以内 • 漢、仮、英、数、半角カナ、半角英、半角数、記号
ウェブサイト	テキストボックスに文字を入力します。 • 32文字以内 • 漢、仮、英、数、半角カナ、半角英、半角数、記号

連絡先を検索する

連絡先を検索します。検索ワードが一致した候補がリスト表示されます。

- 検索ワード:よみがな(姓、名、敬称(名前の後))、先頭文字(所属(勤務先、役職))
 - ・登録できる文字のみです
 - ・文字数に制限はありません。
 - ・大文字/小文字(英文字)、全角/半角(ひらがな、カタカナ)は区別されません。
- 検索結果の優先順位:全角記号>全角数字>全角英字>仮、半角カナ>半角記号>半角数字>半角英字>漢字

1 電話画面で  をタップする。
連絡先一覧画面が表示されます。

2  を押す。
プルアップメニューが表示されます。

3  (検索) をタップする。
検索のテキストボックスが表示されます。



4 キーボードで検索ワードを入力する。
「文字の入力のしかた」(P1-23)を参照して入力してください。
入力すると、優先順の高い候補がリスト表示されます。

5 すべての候補を確認するときは、[すべての連絡先を検索]をタップする。



6 リストから、目的の連絡先をタップする。
連絡先詳細画面が表示されます。



お知らせ

- 検索ワードは、登録できる文字のみです。文字数に制限はありません。
- 検索候補がない場合は、「一致する連絡先が見つかりません。」と表示されます。

主装置ワンタッチボタンで電話をかけるには

主装置のワンタッチボタンが割り当てられている回線ボタンによくかける相手の電話番号を登録しておく、簡単に電話をかけられます。ワンタッチボタンには32桁までの電話番号やキー操作を、電話機ごとに登録できます。

詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。



主装置の発信履歴／着信履歴を使って電 話をかけるには

かけた電話番号やかけてきた方の電話番号などは、主装置の発信／着信履歴としてそれぞれ最新の20件分が保存されています。これらの電話番号を使って、簡単に電話をかけることができます。

詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。



主装置の電話帳を使って電話をかけるには（電話帳ダイヤル）

よくかける相手の方の電話番号を主装置の電話帳に登録しておくことで、簡単にダイヤルすることができます。個々の内線電話機ごとに登録できる個別電話帳の他に、すべての内線電話機で利用できる共通電話帳があります。また、電話帳1件につき、最大4つの電話番号を登録できます。登録は、外線通話中にも行えます。

詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。

電話帳に登録する

個別電話帳の登録はそれぞれの内線電話機で、共通電話帳の登録は「システム管理者」に設定されている特定の内線電話機で行います。

電話帳ダイヤルでかける

個別電話帳と共通電話帳の区別なく電話帳を検索し、電話をかけます。検索は、フリガナ、グループ、行、メモリ番号のいずれかを使って行います。



テレビ電話の設定を切り替える

テレビ電話の通話中画面の表示方法を切り替えることができます。また、通話形式を音声通話のみに限定することもできます。

通話形式の設定を切り替える

チェックを入れると、テレビ電話での発信が可能な状態になります。チェックを外すと、音声のみの発信となります。

切替操作は、待機中に行います。

- 1** 電話画面で、**ビデオメニュー** をタップする。



プルアップメニューが表示されます。

- 2** ビデオメニューの**ビデオ** をタップする。

ビデオONのときは、 が点灯します。
音声のみのときは、 が点灯します。



自映像の送信の設定を切り替える

チェックを入れると、相手の方に対して自映像の代わりに映像ミュート画面を送信します。

切替操作は、待機中にも、テレビ電話通話中にも行えます。

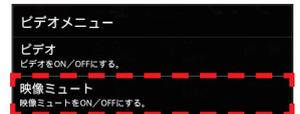
- 1** 電話画面で、**ビデオメニュー** をタップする。



プルアップメニューが表示されます。

- 2** ビデオメニューの**映像ミュート** をタップする。

映像ミュート時は、 が消灯します。



映像を伴った発信をする

通話形式（P4-17）が「ビデオ」に設定されているときに、テレビ電話に対応した電話機に電話をかけると、テレビ電話発信となります。

外線ランプが消えていること、が点灯していることを確認して…

1 外線ボタンをタップする。

「ツーン」という発信音を確認してください。



9/19 (木) 午後 3:05
外線
VoIP

2 ハンドセットを取りあげる。



9/19 (木) 午後 3:05
外線
VoIP

3 電話番号をダイヤルボタンでタップする。

電話番号が表示されます。



VoIP 03○○○○XXXX

4 相手の方が出たら、お話しする。

テレビ電話通話中でも映像ミュートを設定できます。（P4-17）



5 お話しが終わったら、ハンドセットを置く。



ワンポイント

- 自映像ウィンドウを表示しないようにするには
テレビ電話通話中の相手の画面、相手映像のみを表示するように設定することができます。（P6-5）
- 外線ボタンに外線ボタンを割り当てるには
接続している主装置の設定により外線ボタンに外線ボタンを割り当てて、外線ボタンを外線ボタンとして使用します。操作するときは、ディスプレイの外線ボタンをタップします。
- 外線ランプが赤点灯しているときは
他の内線電話機が外の相手の方とお話し中のため、その外線ボタンをタップして電話をかけることはできません。
- ハンドセットを取りあげてからかけるには
ハンドセットを取りあげてから外線ボタンをタップし、電話番号をダイヤルボタンでタップします。
- 電話番号を確認してからかけるには（プリセットダイヤル）
 - ① 電話番号をダイヤルボタンでタップする
 - ② 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンをタップする
 - ③ 相手の方の音がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しする
 - ④ お話しが終わったら、ハンドセットを置く
- 内線に発信するには
 - ① ハンドセットを置いたまま、内線ボタンをタップする
「ツーツー…」という音を確認してください。
 - ② 内線番号をダイヤルボタンでタップする
 - ③ 相手の方が応答したら、ハンドセットを取りあげてお話しする



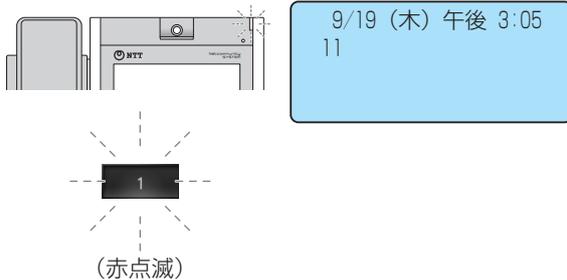
お知らせ

- オフフック外線自動捕捉を設定しているときは、外線ボタンをタップする必要はありません。この取扱説明書では、さしつかえのない限り、オフフック内線捕捉の状態での説明をしています。
- 接続している主装置の設定や、相手の方の電話機によっては、相手映像ウィンドウ内に表示される映像サイズが異なる場合があります。
- 保留や保留転送中に表示される相手映像は、接続している主装置によって異なります。
- 映像サイズはQVGAに対応しています。（QCIFには対応していません。）
- システム内の運用状態によっては、相手映像がディスプレイに表示されなかったり、相手に映像情報が送信されない場合があります。
通信相手の映像送信状態によっては、相手映像がディスプレイに表示されない場合があります。
- ビデオランプが消灯しているときは、接続している主装置の設定により使用できない状態です。詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。

映像を伴った着信を受ける

通話形式に関わらず、かかってきたテレビ電話に応答すると、テレビ電話通話になります。

着信音が鳴り、着信ランプと外線ランプが点滅したら…



1 ランプが点滅している外線ボタンをタップする。



2 ハンドセットを取り上げて、相手の方とお話する。
テレビ電話通話中でも映像ミュートを設定できます。
(☛P4-17)



3 お話が終わったら、ハンドセットを置く。



ワンポイント

- **自映像ウィンドウを表示しないようにするには**
テレビ電話通話中の相手の画面、相手映像のみを表示するように設定することができます。(☛P6-5)
- **ハンドセットを取り上げてから応答するには**
ハンドセットを取り上げて、ランプが赤点滅している外線ボタンをタップすると、その外線ボタンに割り付けられた回線の着信に応答することができます。また、接続されている主装置の設定により、ハンドセットを取り上げるだけで応答することもできます。
詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。
- **回線ボタンに外線ボタンを割り当てるには**
接続している主装置の設定により回線ボタンに外線ボタンを割り当てて、回線ボタンを外線ボタンとして使用します。操作するときは、ディスプレイの回線ボタンをタップします。
- **テレビ電話を他の内線電話機に取りつぐには (保留転送)**
接続している主装置の取扱説明書を参照してください。



お知らせ

- 外の方とのお話し中に、保留にしないで他の外線ボタンをタップすると、電話が切れてしまいますので注意してください。
- 他の方が先に応答したときは、「プープー…」という話中音が聞こえ、外線ランプが赤点灯したままになります。
- 接続している主装置の設定や、相手の方の電話機によっては、相手映像ウィンドウ内に表示される映像サイズが異なる場合があります。
- 保留や保留転送中に表示される相手映像は、接続している主装置によって異なります。
- 映像通信サービスを外線へ転送した場合、音声のみの通信となります。
- 映像サイズはQVGAに対応しています。(QCIFには対応していません。)
- システム内の運用状態によっては、相手映像がディスプレイに表示されなかったり、相手に映像情報が送信されない場合があります。
通信相手の映像送信状態によっては、相手映像がディスプレイに表示されない場合があります。
- ビデオランプが消灯しているときは、接続している主装置の設定により使用できない状態です。詳しくは、接続している主装置の取扱説明書を参照してください。

ヘルプを使うには

操作についての簡単な説明を参照できます。ヘルプを利用するときは、電話画面から操作します。

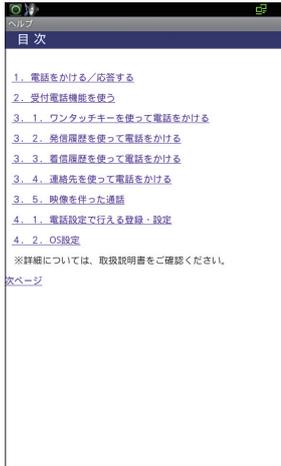
1 電話画面で、を押す。

2 [ヘルプ] をタップする。



ヘルプ画面が表示されます。

3 参照する項目をタップする。



[前ページ]、[次ページ] をタップすると、前のページ、次のページに移動します。

[目次] をタップすると、目次ページに移動します。

4 参照を終了するときは、ボタンを押す。

起動方法

- 1** ホーム画面で、をタップする。
アプリ一覧画面が表示されます。



- 2** アプリ一覧画面で、起動するアプリのアイコンをタップする。
アプリケーションが起動します。



お知らせ

- 本電話機以外からmicroSDカードに保存したデータはギャラリーに表示できない場合があります。
- アプリケーションのインストールまたは更新に関しては、安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。ウィルス感染や各種データの破壊などを生ずる可能性があります。
- 万が一、アプリケーションに起因して、各種の動作不具合が生じた場合やお客様自身または第三者への不利益が生じた場合、当社は責任を負いかねます。

搭載アプリケーションの種類

本電話機にあらかじめ搭載されているアプリケーションは、以下の通りです。

アプリケーション	アイコン	機能	参照ページ	アプリケーション	アイコン	機能	参照ページ
受付電話		受付電話機能を利用できます。	☛P3-1	カレンダー		カレンダーでスケジュールの管理ができます。	☛P5-18
受付電話作成		受付電話の画面を作成・登録できます。	☛P3-1 ☛P5-3	音楽		音楽を再生できます。	☛P5-20
音量設定		音量を設定できます。	☛P5-5	nswExplorer		音楽や写真、ムービーデータを簡単に扱えるエクスプローラアプリです。	☛P5-21
プロキシ設定		プロキシサーバの設定ができます。	☛P5-6	検索		検索をすることができます。	☛P5-22
OSアップデート		OSをアップデートします。	☛P5-8	ギャラリー		ダウンロードした写真やムービーなどを再生できます。	☛P5-24
設定		各種設定ができます。	☛P6-7	ダウンロード		ダウンロード履歴を表示します。	☛P5-26
ブラウザ		Webページの表示、ブックマークの登録などができます	☛P5-9	電卓		四則演算や関数による計算ができます。	☛P5-27
メール		メールアカウントを登録すると、メールの送受信ができます。	☛P5-12	Documents		Microsoft Word、Excel、PowerPointが閲覧できます。	☛P5-28
時計		卓上時計として利用でき、アラームなどの設定ができます。	☛P5-17	連絡先		連絡先の登録・編集や設定、インポート/エクスポートなどができます。	☛P5-29

アプリを使うには

5 アプリを使う



ワンポイント

●アプリケーションを管理するには

インストールされているアプリケーションの管理や削除、サードパーティアプリケーションのインストール許可/不許可、現在実行中のサービス制御、アプリケーションのストレージ使用状況などを確認できます。詳しくは、アプリケーション設定 (☛P6-15) を参照してください。

受付電話画面データを作成するには

受付電話で使用する受付電話画面データ（HTML）を作成することができます。
 受付電話作成アプリは、1画面に10個のキーで、3階層までの受付電話画面データ（HTML）を作成して受付電話に登録できます。

1 アプリ一覧画面で をタップする。
 作成用の基本画面が表示されます。

2 画面上部のタイトル行を長く（1秒以上）タップする。



3 社名や部署名など、受付画面のタイトルを入力する。

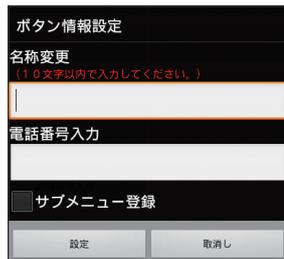


「文字の入力のしかた」（P1-23）を参照して入力してください。

4 「設定」をタップする。

5 登録する任意のキーを長く（1秒以上）タップする。

6 キーに登録する名称と電話番号を入力、サブメニュー登録のチェックボックスを設定する。



「名称変更」には最大10文字まで入力できます。
 「電話番号入力」には電話番号（内線番号最大32桁）を入力してください。
 「サブメニュー登録」のチェックボックスにチェックを入れると、「電話番号入力」欄がグレーアウトします。

7 「設定」をタップする。



キーの名称と電話番号が登録されます。
 「サブメニュー登録」のチェックボックスにチェックを入れた場合は、キーの名称が登録され、第2階層の基本画面が表示されます。
 手順5～7を繰り返してキー名称、電話番号、サブメニューを設定してください。
 上の階層に戻るときは「戻る」をタップしてください。

8 必要なキーの登録が終わったら、戻るボタンを押して第1階層へ戻る。

9 を押す。

10 「設定」をタップする。
 メニューが表示されま



11 「登録/コピー/保存」をタップする。

12 「受付電話に登録」をタップする。
 受付電話の上書きメニューが表示されます。

13 「OK」をタップする。

14 「OK」をタップする。
 作成された受付電話画面データ（HTML形式）が受付電話に登録されます。



ワンポイント

- **受付電話画面データをmicroSDカードにエクスポートするには**
 手順11で、[エクスポート] を選択し、[OK] をタップしてください。microSDカード内のDownloadフォルダにファイル名「uketsuke.ukt」で保存されます。
- **microSDカードにHTML形式でエクスポートするには**
 手順12で、「作成データの保存」を選択し、[OK] をタップしてください。microSDカードのDownloadフォルダ内、uketsukeフォルダにHTMLファイルが保存されます。
 手順12で、「受付電話のデータをコピー」を選択し、[OK] をタップしてください。microSDカードのDownloadフォルダ内、uketsukeフォルダにHTMLファイルが保存されます。
- **あらかじめmicroSDカードに保存された受付電話画面データをインポートするには**
 - ① 作成用の基本画面で、メニューボタンを押す
 - ② [設定] をタップする
 - ③ [インポート] をタップする
 - ④ [OK] をタップする
 microSDカード内のDownloadフォルダから、ファイル名「uketsuke.ukt」をインポートして表示します。
- **受付電話の作成を終了するには**
 - ① 作成用の基本画面で、メニューボタンを押す
 - ② [終了] をタップする
 - ③ [OK] をタップする
 編集中のデータを破棄して、受付電話作成を終了します。



お知らせ

- すでに受付電話に受付電話画面データ（HTML）が登録されている場合、新しく作成したHTMLファイルは上書きされません。
- microSDカードへのインポート／エクスポート時は、microSDカードを抜かないでください。
- 受付電話には、パソコンなどで作成したファイルを利用することもできます。
- パソコンなどで受付電話画面データ（HTML）を作成するときは、以下の点にご留意ください。
 - フォルダ名：Downloadフォルダ内、uketsukeフォルダ
 - ファイル名：「index.htm」
 - 画面サイズ：横470×縦780ピクセル（推奨）

1 アプリ一覧画面で  をタップする。
音量調節画面が表示されます。

2 調節する音量のスライドバーを左右にスワイプする。



スワイプした位置の音量で、音（メディア、アラーム、通知音）が鳴り、10秒間操作を行わないとウィンドウが閉じます。



ワンポイント

- マナーモードを設定するときは
[マナーモードON] をタップしてください。
- マナーモードを解除するときは
[マナーモードOFF] をタップしてください。



お知らせ

- ステータスバーの [音量設定] の音量表示は、音量設定 [音量設定アイコン] 起動時に更新されます。
音量表示を更新する場合は、音量設定を起動してください。

プロキシを設定する

プロキシサーバーの設定を行います。

- 1 アプリ一覧画面で  をタップする。
プロキシ設定画面が表示されます。
- 2 [プロキシサーバーを使用する] のチェックボックスにチェックを入れる。

- 3 アドレスのテキストボックスに、プロキシサーバーアドレス (0.0.0.0 ~ 255.255.255.255) を入力する。
- 4 ポートのテキストボックスに、プロキシサーバーポート番号 (1 ~ 65535) を入力する。
- 5 [ローカルアドレスにはプロキシサーバーを使用しない] のチェックボックスにチェックを入れる。
- 6 [適用] をタップする。
「プロキシを設定しました」と表示され、設定終了です。



お知らせ

- プロキシサーバーアドレスは、プロキシサーバーのホストネームでも設定できます。「詳細設定」または「適用」をタップしたときに、ネットワークで設定されているDNSサーバーでアドレス解決します。

プロキシの詳細設定をする

プロキシサーバーの詳細設定を行います。

<例>HTTPの場合

- 1 プロキシ設定画面で、[詳細設定] をタップする。
- 2 HTTPアドレスのテキストボックスに、プロキシサーバーアドレス (0.0.0.0 ~ 255.255.255.255) を入力する。

The screenshot shows a settings window with three sections: HTTP, SECURE, and SOCKS. Each section has an 'アドレス:' (Address) and 'ポート:' (Port) field. The HTTP section is currently active, with the address field highlighted.

- 3 HTTPポートのテキストボックスに、プロキシサーバーポート番号 (1 ~ 65535) を入力する。
SECURE、SOCKSを利用する場合は、それぞれのテキストボックスにアドレス、ポート番号を入力してください。

- 4 [すべてのプロトコルに同じプロキシサーバーを使用する] のチェックボックスにチェックを入れる。

SECURE、SOCKSを利用する場合はチェックを入れないでください。

The screenshot shows a dialog box titled '例外' (Exceptions) with a checkbox for 'すべてのプロトコルに同じプロキシサーバーを使用する' (Use the same proxy server for all protocols). Below it, there is a text area for '例外' (Exceptions) and a '適用' (Apply) button.

- 5 [次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない] のテキストボックスに、プロキシサーバーを経由しないアドレスを入力する。

例外アドレスは20まで入力できます。複数のアドレスを入力する場合は、アドレス間にセミコロン (;) を入れてください。

- 6 [適用] をタップする。

- 7 [はい] をタップする。
プロキシ設定画面のアドレスとポート欄に、HTTPアドレスとポート番号が表示されます。

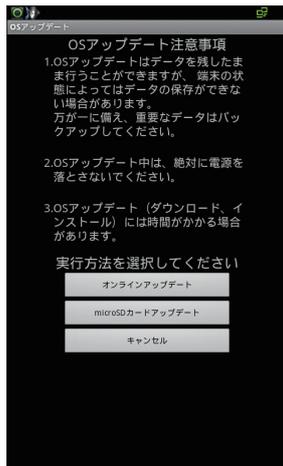


お知らせ

- プロキシサーバーアドレスは、プロキシサーバーのホストネームでも設定できます。「適用」をタップしたときに、ネットワークで設定されているDNS サーバでアドレス解決します。
- 「プロキシサーバーアドレス」、「HTTPアドレス」、「SECUREアドレス」、「SOCKSアドレス」は、ホストネームでも設定できます。
- 「次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない」に入力する1アドレスの文字数は2064文字以内です。

OSアップデート機能を使う

- 1 アプリ一覧画面で  をタップする。
OSアップデート画面が表示されます。



詳しくは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

ウェブブラウザを使う

ウェブブラウザを使って、インターネットのサイトを閲覧できます。

- ・ウェブページによっては、表示できない場合や、正しく表示されない場合があります。

ウェブブラウザを起動する

- 1 ホーム画面で  をタップして、ブラウザを起動する。
- 2 テキストボックスをタップする。
- 3 URLを入力する。
- 4  をタップする。

ウェブブラウザを終了する

- 1  を押して、[ウィンドウ] をタップする。
- 2 すべてのウィンドウの [×] をタップする。
ホームページ設定の画面が表示されます。
- 3  を押す。



お知らせ

- ブラウザ画面で次の操作ができます。(表示中のウェブページにより操作できない場合もあります)。
 - ・ [拡大／縮小]：拡大／縮小したい位置で2本の指の間隔を広げる／狭める
 - ・ [フレームで区切られた箇所を拡大／縮小]：拡大／縮小したい位置でダブルタップする
 - ・ [スクロール]：ドラッグやスワイプを使って画面を移動させる

STOP お願い

- ブラウザ画面で音楽再生中にハンドセットを取りあげたり、通話を開始すると再生している音は聞こえなくなります。音楽再生中に通話を開始しないようご注意ください。
- 通話中に動画サイトで視聴を開始すると動画が視聴できない場合があるため、通話を切断して視聴を開始してください。
- ブラウザ画面で動画サイトを視聴する場合、高画質設定が有効だと動画が視聴できない場合があるため、高画質設定を無効にして視聴してください。
＜例＞YouTubeを視聴する場合
- 同時に多くのウィンドウを起動すると画面表示が異常となるため、多くのウィンドウを起動しないでください。
- ブラウザ画面で画像等のダウンロードに失敗した場合は、再度ダウンロードを行ってください。

ウェブブラウザのリンクを操作する

1 ブラウザ画面でリンクを長く(1秒以上)タップする。

2 利用したい項目をタップする。

項目	説明
開く	ウェブページを開きます。
新しいウィンドウで開く	ウェブページを新しいウィンドウで開きます。
リンクをブックマーク	URLをブックマークに追加します。
リンクを保存	ウェブページをmicroSDカードに保存します。
リンクを共有	ウェブページのURLを共有します。
URLをコピー	URLをクリップボードへコピーします。

ブラウザ画面のメニュー

ブラウザ画面でを押してください。

項目	説明	
新しいウィンドウ	新しいウィンドウでウェブページを開きます。	
ブックマーク	ブックマークに登録されている任意のウェブページへジャンプします。 現在開いているウェブページをブックマークに追加します。	
ウィンドウ	現在、有効な任意のウィンドウへ移動します。	
再読み込み	現在開いているウェブページを再読み込みします。	
進む	ウェブページを表示中の場合に、直前のウェブページに進みます。	
その他	ブックマークを追加	現在開いているウェブページをブックマークに追加します。
	ページ内検索	ウェブページ内のテキストを検索します。
	テキストを選択してコピー	テキストを選択してクリップボードへコピーします。
	ページ情報	ウェブページのURLを表示します。
	ページを共有	ウェブページのURLを共有します。
	ダウンロード履歴	ダウンロード済みやダウンロード中のデータの情報を確認します。
	設定	ウェブブラウザの設定を行います。

ブラウザ設定一覧

ブラウザの設定一覧は下記のとおりです。(ブラウザ画面→→ [その他] → [設定])

設定画面項目	設定項目名		設定内容 ( は初期値)
ブラウザ設定	テキストサイズ	設定値	[最小]、[小]、[中]、[大]、[最大]
		ボタン	[キャンセル]
	デフォルトの倍率	設定値	[低]、[中]、[高]
		ボタン	[キャンセル]
	ページを全体表示で開く		[有効]、[無効]
	テキストエンコード	設定値	[Latin-1 (ISO-8859-1)] [Unicode (UTF-8)] [中国語 (GBK)] [中国語 (Big5)] [日本語 (ISO-2022-JP)] [日本語 (SHIFT_JIS)] [日本語 (EUC-JP)]
		ボタン	[キャンセル]
	ポップアップウィンドウをブロック		[有効]、[無効]
	画像の読み込み		[有効]、[無効]
	ページの自動調整		[有効]、[無効]
	JavaScriptを有効にする		[有効]、[無効]
	プラグインを有効にする	設定値	[常にON]、[オンデマンド]、[OFF]
		ボタン	[キャンセル]
	バックグラウンドで開く		[有効]、[無効]
	ホームページ設定	設定値	テキストボックス入力※2
		ボタン	[現在のページを使用] [OK]、[キャンセル]
	キャッシュを消去※1		[OK]、[キャンセル]
	履歴消去※1		[OK]、[キャンセル]
	Cookieを受け入れる		[有効]、[無効]
	Cookieをすべて消去※1		[OK]、[キャンセル]
	フォームデータを保存		[有効] [無効]
	フォームデータを消去		[OK] [キャンセル] ※1
	パスワードを保存		[有効] [無効]
	パスワードを消去		[OK] [キャンセル] ※1
	セキュリティ警告		[有効] [無効]
	検索エンジンの設定	設定値	[Google]、[Yahoo! JAPAN] [Bing]、[goo]
		ボタン	[キャンセル]
ウェブサイト設定		—	
初期設定にリセット		[OK]、[キャンセル]	

※1：すでに各情報消去済みのときは、タップすることができません。

※2：初期は<http://www.google.com/>が入っています。

メールを利用する

あらかじめ、ネットワーク環境・接続状態をご確認のうえご使用ください。

メールを設定する

一般のプロバイダが提供するPOP3やIMAPに対応したメールアカウントを設定して、メールの送受信ができます。

- 1 ホーム画面でをタップして、メールアプリを起動する。
- 2 [メールアドレス] [パスワード] を各テキストボックスに入力し、[手動セットアップ] をタップする。
- 3 設定するアカウントのタイプ (例: POP3) をタップする。
- 4 [ユーザー名] [パスワード] [受信サーバー] を各テキストボックスに入力する。
 <例>Hotmailの場合は、入手した [メールアドレス] と [パスワード] および [pop3.live.com] を入力してください。
- 5 [セキュリティの種類] の設定項目をタップする。
- 6 設定する受信サーバーのセキュリティをタップする。
 <例>Hotmailの場合は、[SSL (証明書をすべて承認)] を選択してください。
- 7 [サーバーからメールを削除] の設定項目をタップする。
- 8 設定する削除の動作を選択する。
- 9 [次へ] をタップして、受信サーバー接続を実行する。
- 10 [SMTPサーバー] をテキストボックスに入力する。
 <例>Hotmailの場合は、[smtp.live.com] を入力してください。
- 11 [セキュリティの種類] の設定項目をタップする。
- 12 設定する送信サーバーのセキュリティをタップする。
 <例> Hotmailの場合は、[TLS (証明書を全て承認)] を選択してください。
- 13 [ログインが必要] チェックボックスをタップする。
- 14 [次へ] をタップし、送信サーバー接続を実行する。
- 15 [受信トレイを確認する頻度] をタップする。
- 16 設定する[受信トレイを確認する頻度]をタップする。
- 17 [いつもこのアカウントでメールを送信] チェックボックスにチェックを入れる。
- 18 [メールの着信を知らせる] チェックボックスにチェックを入れる。
- 19 [次へ] をタップする。
- 20 アカウントの名前を [このアカウントに名前を付ける] のテキストボックスに入力する。
- 21 送信メールに表示される名前を [あなたの名前] のテキストボックスに入力する。
- 22 [完了] をタップする。
 アカウント追加設定完了です。
 サーバーなどの設定は、ネットワーク管理者にご相談ください。



お知らせ

- メールアカウントを設定することで、連絡先やHotmailなどオンラインサービスのカレンダーを同期することもできます。
- メールアイコンをタップして、メールアカウントの設定ができますが、カレンダーなどと同期させる場合は「メールを設定する」を参照し、設定してください。
- メールアイコンをタップして、メールアカウントを入力する場合、アカウントタイプは、Exchangeを選択しないと、カレンダーなどと同期できません。
- パソコンや他の携帯電話とメールを送受信した場合、利用環境によっては絵文字やHTMLメールなどの内容が正しく表示されない場合があります。
- 本電話機でメールを送受信するとメールサーバと同期し、同期するように設定されている [受信トレイ] などの項目は、同期時のサーバと同じ状態になります。

メールアカウントの設定一覧

メールアカウントの設定一覧は下記のとおりです。

設定画面	設定項目名	設定内容 (は初期値)
メールアカウントの登録	メールアドレス	テキストボックス入力
	パスワード	テキストボックス入力
	いつもこのアカウントでメールを送信※1	[有効]、[無効]
	手動セットアップ	新しいメールアカウントを追加
	次へ	—※2
新しいメールアカウントを追加	POP3	受信サーバーの設定：POP3
	IMAP	受信サーバーの設定：IMAP
	Exchange※3	サーバー設定
受信サーバーの設定：POP3	ユーザー名	テキストボックス入力
	パスワード	テキストボックス入力
	POP3サーバー	テキストボックス入力
	ポート	テキストボックス入力
	セキュリティの種類	[なし] [SSL] [SSL(証明書をすべて承認)] [TLS] [TLS(証明書をすべて承認)]
	サーバーからメールを削除	[削除しない] [受信トレイから削除したとき]
	次へ	—
受信サーバーの設定：IMAP	ユーザー名	テキストボックス入力
	パスワード	テキストボックス入力
	IMAPサーバー	テキストボックス入力
	ポート	テキストボックス入力
	セキュリティの種類	[なし] [SSL] [SSL(証明書をすべて承認)] [TLS] [TLS(証明書をすべて承認)]
	IMAPパスのプレフィックス	テキストボックス入力
	次へ	—
送信サーバー設定	SMTPサーバー	テキストボックス入力
	ポート	テキストボックス入力
	セキュリティの種類	[なし] [SSL] [SSL(証明書をすべて承認)] [TLS] [TLS(証明書をすべて承認)]
	ログインが必要	[有効] [無効]
	ユーザー名	テキストボックス入力
	パスワード	テキストボックス入力
	次へ	—

設定画面	設定項目名	設定内容 (は初期値)
アカウントのオプション	受信トレイを確認する頻度	[自動確認しない] [5分毎] [10分毎] [15分毎] [30分毎] [1時間毎]
	いつもこのアカウントでメールを送信	[有効]、[無効]
	メールの着信を知らせる	[有効]、[無効]
	次へ	メールアカウント登録完了画面
メールアカウントの登録	このアカウントに名前を付ける	テキストボックス入力
	あなたの名前	テキストボックス入力
	完了	受信トレイ画面

※1：アカウントを追加時に表示されます。

※2：[次へ] をタップしたときの動作は登録するアカウント種別 により異なります。

※3：[サーバー設定画面] については「アカウントと同期」(●P6-17) を参照してください。

メールを作成して送信する

- 1 ホーム画面で  をタップして、メールアプリを起動する。
 を押して、[作成] をタップしてください。メール作成画面が表示されます
- 2 [To] 欄をタップして、送信先(宛先)のメールアドレスを入力する。
複数の相手に送信する場合は、カンマ(,) で区切ります。
CcやBccを追加したい場合は、 を押して画面下部に表示される [Cc/Bccを追加] をタップしてください。
- 3 [件名] 欄をタップして、件名を入力する。
- 4 [メッセージを作成] 欄をタップして、本文を入力する。
ファイルを添付する場合は、 を押して、[添付ファイルを追加] をタップし、添付したいファイルをタップしてください。
- 5 [送信] をタップする。
メールの作成と送信は完了です。
作成中のメールを下書き保存する場合は、 を押して、[下書き保存] をタップしてください。

受信したメールを確認する

- 1 ホーム画面で  をタップして、メールアプリを起動する。
メール一覧画面が表示されます。
2件以上のメールアカウントが登録されている場合はメールアカウント一覧画面が表示され、メールアカウントをタップするとメール一覧画面が表示されます。
- 2  を押して、[更新] をタップする。
- 3 確認したいメールをタップする。
本文画面が表示されます。

STOP お願い

- メール送信が遅延する場合があります。送信完了してから次のメールを送信してください。

メール送受信機能一覧

メール送受信機能の一覧は下記のとおりです。

機能項目名	機能内容		機能項目名	機能内容	
更新		メールの再読み込みを行います。	転送		メールを転送します。
作成		宛先、件名、メッセージ内容を入力しメール送信を行います。	削除		メールを削除します。
下書き保存		作成したメールを保存します。	未読にする		メールを未読状態にします。
破棄		作成したメールを破棄します。	連絡先を追加	連絡先にメールの送信元を登録します。	
Cc/Bccを追加		CcとBccのテキストボックスを追加します。	スターを付ける	スター付きのメールにします。	
添付ファイルを追加		メールにギャラリーの中から選択したファイルを添付します。	既読にする	メールを既読状態にします。	
返信		メッセージの送信元に返信します。	スターを外す	スター付きのメールのスターを解除します。	
全員に返信		メッセージの送信元と送信先に返信します。			



お知らせ

- メール一覧画面／メールアカウント一覧画面でメールアカウントを長く（1秒以上）タップしても、メールやメールアカウントの削除など、各種操作のメニューを表示できます。

時計を利用する

アラームを利用できます。

アラームを利用する

- 1 ホーム画面でをタップして時計アプリを起動する。
- 2 ディスプレイ下のをタップする。
- 3 を押して、 [アラームの設定] をタップする。
- 4 設定したい時間を [時]、[分] のテキストボックスに入力する。または [+]、[-] をタップして変更する。
- 5 [設定] をタップする。
- 6 [完了] をタップする。



ワンポイント

- 登録したアラームを削除するには
 - ①削除するアラームを長く（1秒以上）タップする
 - ② [アラームを削除] をタップする
 - ③ [OK] をタップする
- 登録したアラームをオフにするには
緑色のアンダーバーが表示されているアラームアイコンをタップして、アンダーバーを灰色にしてください。
- マナーモード時のアラーム音を設定するには
 - ①メニューボタンを押して、[アラームの設定] をタップする
 - ② [+] [-] をタップして、時間を設定する
 - ③ [設定] をタップする
 - ④ [アラーム音] をタップして、着信音を設定する
 - ⑤ [OK] をタップする
 - ⑥ [完了] をタップする

カレンダーを利用する

カレンダーを利用してスケジュールを管理できます。カレンダーとHotmailなどオンラインサービスのカレンダーを同期することもできます。

カレンダーを起動する前に、アカウントの設定が必要です。

詳しくは、「メールを設定する」(P5-12)を参照してください。(メールアカウント入力時に自動設定になっている場合は、カレンダーなどと同期できません。手動設定の場合は、Exchangeを選択することで、同期することができます。)

カレンダーの予定を作成する

- 1 ホーム画面で → をタップしてカレンダーアプリを起動する。
- 2 設定する日付をタップして、[カレンダー：日管理画面] を表示させる。
- 3 設定する時間帯をタップする。
タップした時間帯が選択状態になります。
- 4 選択状態の時間帯をタップする。
- 5 タイトルをテキストボックスに入力する。
- 6 開始の日付をタップする。
- 7 年月日を [+]、[-] またはテキストボックスに入力して、[設定] をタップする。
- 8 開始の時間をタップする。
- 9 時分を [+]、[-] またはテキストボックスに入力して、[設定] をタップする。
- 10 終了の日時を開始日時同様に設定する。
- 11 場所、内容を各テキストボックスに入力する。
- 12 [カレンダー] をタップして、カレンダーを同期するアカウントをタップする。
- 13 ゲストのテキストボックスに、招待したいゲストのメールアドレスを入力する。

14 [繰り返し] をタップして、繰り返し動作の種類を選択する。

15 [通知] をタップして、通知時間をタップする。
(予定開始時間のどれくらい前に通知するかを設定)

16 [完了] をタップする。



ワンポイント

- 外部向け表示と公開を設定するには
 - ① 予定の詳細画面でメニューボタンを押す
 - ② [詳細項目を表示] をタップする
 - ③ 外部向け表示の設定：[外部向け表示] をタップして、予定あり／なしを選択する
 - ④ 公開設定の設定：[公開設定] をタップして、公開する範囲を選択する

予定のアラームを解除する、 またはスヌーズを設定する

アラームが通知された場合は、以下の操作を行います。スヌーズは、いったんアラームのスイッチを切ってもしばらくするとアラームが鳴るようにする機能です。

- 1 ステータスバーを下方方向にスクロールする。
設定／通知パネルが表示されます。
- 2 通知をタップする。
[すべてスヌーズ] をタップすると、設定したスヌーズ時間の間隔で通知表示されている予定をすべてスヌーズします。
[通知を消去] をタップすると、ステータスバーから予定の通知を削除できます。

カレンダーの設定を変更する

カレンダーの表示方法などの詳細を設定します。

- 1 カレンダー画面で  を押す。
- 2 [その他] をタップする。
- 3 [設定] をタップする。
- 4 変更したい設定を選択して変更する。

お知らせ

- 操作中に「カレンダー (com.android.calendar) が予期せず停止しました。やり直してください。」と表示された場合は、カレンダーアプリを起動し直してください。

音楽プレーヤを利用する

音楽プレーヤを利用する

microSDカードに保存してある音楽を簡単に再生できます。

再生できるファイル形式は以下のとおりです。ただし、楽曲によっては以下のファイル形式であっても、正常に表示や再生ができない場合があります。

(ファイル形式:MP3、M4A、AAC、AMR、MIDI、WAV、OGG)

音楽を再生する

- 1 ホーム画面で→をタップして、音楽プレーヤを起動する。
音楽ファイルの選択画面が表示されます。
- 2 画面上部のタブを選択する。
- 3 再生したいデータをタップする。
再生が開始されます。



お知らせ

- 音楽を再生しているときにハンドセットを取りあげると再生は停止します。ハンドセットで通話中に音楽を再生するときは再生できます。ただし、標準搭載以外の音楽アプリをインストールされた場合は、音楽アプリによっては通話しているときも音楽の再生を継続します。
- 電話でお話中や話中音送出中は、音楽アプリを使用しないでください。お話しが終わってから、音楽再生を行ってください。

nswExplorerを利用する

nswExplorerを起動する

- 1 ホーム画面で をタップして、nswExplorerを起動する。
nswExplorerが起動し、エクスプローラー画面を表示します。

nswExplorerを設定する

- 1 エクスプローラー画面で を押す。
- 2 「設定」をタップする。
- 3 設定する項目をタップする。

<メニュー一覧>

項目	概要
フォルダ作成	フォルダを作成します。
貼り付け	コピーしたファイルを貼り付けます。
設定	nswExplorerアプリの設定を行います。 (設定一覧を参照してください)
ヘルプ	ヘルプ画面を表示します。
アプリについて	バージョン情報等を表示します。

<設定一覧>

設定項目	概要	設定値 [] は初期値
テーマ設定	nswExplorerのデザインをテーマ別に変更します。	[ブルー] [ブラックキューブ] [パステル] ボタン [キャンセル]
終了確認 ポップアップ	アプリ終了時に確認ポップアップを表示します。	[有効] [無効]
初期化	設定を初期化します。	—

<ファイルタップ時の動作>

ファイルタップ時の動作	動作概要
写真を表示	写真ファイルをタップすることで写真を表示します。
ビデオを再生	ビデオファイルをタップすることでビデオを再生します。
音楽を再生	音楽ファイルをタップすることで音楽を再生します。
ドキュメント (word、Excel、 テキスト) 表示	ドキュメントファイルを開覧できます。 (pdfファイルは閲覧対象外です) 閲覧をやめるには、戻るボタンを押してください。
vCardの インストール	vCard (拡張子 "vcf") ファイルをインストールすることができます。
アプリの インストール	アプリ (拡張子 "apk") ファイルをインストールすることができます。※1

※1: パソコン等からダウンロードしたアプリファイルを、microSDカードに保存してからインストールを行ってください。



お知らせ

- microSDカード、USBメモリの内容を表示するのに時間がかかる場合があります。表示されない場合は、一度、本電話機の電源を切り、入れ直してください。
- 「ファイルタップ時の動作」に記載した形式のファイルのみ、実行できます。
実行ファイル (例: 拡張子が "exe" のファイル)、圧縮ファイル (例: 拡張子が "zip" のファイル) の実行はできません。また、データの内容が異常であれば、ファイルの実行は行えません。
- 「ファイルタップ時の動作」を操作中にホームボタンや戻るボタンを押すと、操作を停止する場合があります。
<例>音楽を再生中にホームボタンを押すと、音楽の再生を停止します。
- 動作確認済以外のアプリをインストールした場合の動作は保証できません。

検索

Google検索や本電話機の各アプリケーションを検索する方法などを設定します。

項目	説明
Google検索	[入力候補の表示] で入力時にGoogle検索時の候補を表示する／しないを選択します。
検索対象	検索対象を設定します。
ショートカットを消去	検索結果へのショートカットを削除します。

Google検索を設定する

カレンダーの表示方法などの詳細を設定します。

- 1 ホーム画面で  を押す。
- 2 [設定] をタップする。
- 3 [検索] をタップする。
[検索設定] 画面が表示されます。
- 4 [Google検索] をタップする。
Google検索候補の表示を有効にしたい場合は、[入力候補の表示] のチェックボックスにチェックを入れてください。
Google検索候補の表示を無効にしたい場合は、[入力候補の表示] のチェックボックスからチェックを外してください。

検索対象を設定する

- 1 ホーム画面で  を押す。
- 2 [設定] をタップする。
- 3 [検索] をタップする。
[検索設定] 画面が表示されます。
- 4 [検索対象] をタップする。
[検索対象] 画面が表示されます。
- 5 ウェブを検索対象にしたい場合は、[ウェブ] のチェックボックスにチェックを入れる。
ウェブを検索対象にしたくない場合は、[ウェブ] のチェックボックスからチェックを外してください。
- 6 アプリケーションを検索対象にしたい場合は、[アプリケーション] のチェックボックスにチェックを入れる。
アプリケーションを検索対象にしたくない場合は、[アプリケーション] のチェックボックスからチェックを外してください。
- 7 連絡先を検索対象にしたい場合は、[連絡先] のチェックボックスにチェックを入れる。
連絡先を検索対象にしたくない場合は、[連絡先] のチェックボックスからチェックを外してください。
- 8 音楽を検索対象にしたい場合は、[音楽] のチェックボックスにチェックを入れる。
音楽を検索対象にしたくない場合は、[音楽] のチェックボックスからチェックを外してください。

ショートカットを消去する

- 1 ホーム画面で  を押す。
- 2 [設定] をタップする。
- 3 [検索] をタップする。
[検索設定] 画面が表示されます。
- 4 [ショートカットを消去] をタップする。
[OK] をタップして検索候補へのショートカットを消去してください。
※検索候補へのショートカットがすべて削除されます。

ギャラリー

microSDの写真やムービー（画像データ）を表示・再生できます。

写真を見るには

カレンダーの表示方法などの詳細を設定します。

- 1** ホーム画面で→をタップしてギャラリーアプリを起動する。
ギャラリー画面が表示されます。
- 2** アルバムをタップする
アルバム内の写真やムービーのアイコンが表示されるギャラリー一覧画面を表示します。
- 3** 写真アイコンをタップする
写真が表示されます。写真表示中に左右にスライドすると、表示している写真を切り替えられます。
写真表示の拡大・縮小は、写真のピンチ操作とダブルタップで行えます。また、ポップアップメニューのまたはをタップすることで、2段階に拡大・縮小できます。
ポップアップメニューから [スライドショー] をタップすると、アルバム内の写真を順に表示します。



ワンポイント

- **アルバムや写真、ムービーをメール送信するには**
 - ① ギャラリー画面でアルバムや写真、ムービーを選択する
 - ② ポップアップメニューで [メニュー] をタップする
 - ③ [共有] をタップする
 - ④ [メール] をタップする
メールアプリが起動して、メール画面が表示されます。
 - ⑤ タイトルと本文を入力して、[送信] をタップする



ワンポイント

- **アルバムや写真、ムービーを削除するには**
 - ① ギャラリー画面でアルバムや写真、ムービーを選択する
 - ② [メニュー] をタップする
 - ③ [削除] をタップする
 - ④ [削除の確認] をタップする
- **表示方法を切り替えるには**
ギャラリー一覧画面の表示切替アイコンをタップすると、「一覧表示」と「まとめ表示」を切り替えられます。「まとめ表示」を選択すると、撮影日時によって自動でまとめられます。
- **写真を壁紙に設定するには**
 - ① ギャラリー画面で写真を選択する
 - ② [メニュー] をタップする
 - ③ [その他] をタップする
 - ④ [登録] をタップする
 - ⑤ [壁紙] をタップする
登録範囲指定画面が表示されます。
 - ⑥ 登録範囲をスワイプして選択し、[保存] をタップする
写真の指定した範囲が壁紙として表示されます。
- **写真を連絡先のアイコンにするには**
 - ① ギャラリー画面で写真を選択する
 - ② [メニュー] をタップする
 - ③ [その他] をタップする
 - ④ [登録] をタップする
 - ⑤ [連絡先のアイコン] をタップする
連絡先選択画面が表示されます。[連絡先を新規登録] をタップした場合は、連絡先登録画面が表示されますので登録操作を行います。
 - ⑥ 編集する連絡先をタップする
登録範囲指定画面が表示されます。
 - ⑦ 登録範囲をスワイプして選択し、[保存] をタップする
写真の指定した範囲が連絡先のアイコンとして表示されます。
- **写真を切り出すには**
 - ① ギャラリー画面で写真を選択する
 - ② [メニュー] をタップする
 - ③ [その他] をタップする
 - ④ [トリミング] をタップする
登録範囲指定画面が表示されます。
 - ⑤ 登録範囲をスワイプして選択し、[保存] をタップする
写真の指定した範囲が新しい写真として表示されます。
- **写真を回転するには**
 - ① ギャラリー画面で写真を選択する
 - ② [メニュー] をタップする
 - ③ [その他] をタップする
 - ④ [左に回転] または [右に回転] をタップする
写真を90度ずつ回転させることができます。



お知らせ

- 本電話機以外からmicroSDカードに保存したデータはギャラリーに表示できない場合があります。

動画を見るには

- 1** ホーム画面で  →  をタップしてギャラリーアプリを起動する。
ギャラリー画面が表示されます。
- 2** アルバムをタップする
アルバム内の写真やムービーのアイコンが表示されるギャラリー一覧画面を表示します。
- 3** ムービーアイコンをタップする
再生用のポップアップメニューが表示されます。



ワンポイント

●ムービー再生中の操作

ムービー再生中に画面にタップして表示されるポップアップメニューで、一時停止、再生、早送り（15秒進める）、早戻し（5秒戻す）ができます。

また、再生位置アイコンを左右にドラッグすると、再生位置を移動することができます。



お知らせ

- ムービー再生中にハンドセット通話の開始などをすると、音声はミュート状態となります。
- 再生可能な動画のサイズはQVGA、CIFです。

ダウンロード

ブラウザからダウンロードしたデータの一覧を表示します。

1 ホーム画面で   をタップしてダウンロードアプリを起動する。

ダウンロード履歴画面が表示されます。

2 目的の履歴をタップする。

[今日]、[昨日]、[過去7日間]、[先月]、[もっと前] から履歴を選択してください。

3 対応するアプリを開くときは、履歴をタップする。



ワンポイント

● ダウンロード履歴を削除するには

- ① ダウンロード履歴リストで、削除する履歴の左端のチェックボックスにチェックを入れる
- ② [削除] をタップする
選択した履歴がリストから消去され、ダウンロードした項目もmicroSDカードから削除されます。

● ダウンロードに失敗した履歴の情報を見るには

ダウンロード履歴リストで、ダウンロードに失敗した履歴をタップすると、詳細情報が表示されます。



お知らせ

- microSDカードを抜いているときにダウンロード履歴を確認した場合は、「ダウンロードはありません」と表示されます。

電卓

電卓が利用できます。

1 ホーム画面で  →  をタップして電卓アプリを起動する。

電卓画面が表示されます。

2 四則演算や関数計算をする。



お知らせ

- 計算できる関数は、「sin」、「cos」、「tan」、「ln」、「log」、「!」、「 π 」、「e」、「 \wedge 」、「 $\sqrt{\quad}$ 」です。関数入力後は四則演算のキーパッドに切り替わります。
- 計算結果は、近似値で表示される場合があります。
- 計算式として間違った状態で計算すると、「エラー」が表示されます。

Documents

microSDカードに保存されたMicrosoft Word、Excel、PowerPointが閲覧できます。

- 1 ホーム画面でをタップしてDocumentsアプリを起動する。

Documentsのリスト画面が表示されます。

- 2 リストから、閲覧するデータをタップする。
Documentsの内容が表示されます。



ワンポイント

● 閲覧できるファイル

- Microsoft Office Word 97、2000、2002、2003、2007で作成されたファイル (.doc、.docx)
- Microsoft Office Excel 97、2000、2002、2003、2007で作成されたファイル (.xls、.xlsx)
- Microsoft Office PowerPoint 97、2000、2002、2003、2007で作成されたファイル (.ppt、.pptx)
- テキストファイル (.txt)

● Documentsの内容をコピーするには

- ① Documentsの内容が表示されている画面で、メニューボタンを押す
- ② [コピー] をタップする
- ③ ディスプレイ上で、コピーしたい部分をスワイプする
スワイプで選択した部分がクリップボードにコピーされます。

● microSDカードに保存するには

- ① Documentsの内容が表示されている画面で、メニューボタンを押す
- ② [SDカードに保存] をタップする
- ③ [保存] をタップする

● Documents内容からテキストを検索するには

- ① Documentsの内容が表示されている画面で、メニューボタンを押す
- ② [検索] をタップする
- ③ テキストボックスに、キーワードを入力して確定する
- ④ 実行する
Documents内の該当文字が緑色のカーソルで強調されます。

● Documentsを削除するには

- ① Documentsのリスト画面で、メニューボタンを押す
- ② [削除] をタップする
リストの右側にチェックボックスが表示されます。
- ③ 削除するDocumentsのチェックボックスにチェックを入れる
- ④ [削除] をタップする

連絡先（電話帳）

連絡先を表示および登録、削除できます。
 連絡先の登録・編集や設定については、第4章「連絡先を登録する」を参照してください。
 ここでは、連絡先のインポート/エクスポートと、連絡先からのメール送信について説明しています。

連絡先をインポートする

- 1 ホーム画面で をタップして連絡先アプリを起動する。
連絡先画面が表示されます。
- 2 を押す。
- 3 [その他] をタップする。
- 4 [インポート/エクスポート] をタップする。
- 5 [SDカードからインポート] をタップする。
microSDカード内のファイルが1つの場合は、インポートが始まります。
- 6 [vCardファイルを1つインポート] をタップする。
- 7 [OK] をタップする。
- 8 インポートするファイルを選択してタップする。
- 9 [OK] をタップする。
インポートが始まります。インポート完了後には、連絡先一覧画面が表示されます

連絡先をエクスポートする

- 1 ホーム画面で をタップして連絡先アプリを起動する。
連絡先画面が表示されます。
- 2 を押す。
- 3 [その他] をタップする。
- 4 [インポート/エクスポート] をタップする。
- 5 [SDカードにエクスポート] をタップする。
- 6 [OK] をタップする。
エクスポートが始まります。エクスポート完了後には、連絡先一覧画面が表示されます

<連絡先設定機能一覧>

設定画面	設定項目名	設定内容 (は初期値)
連絡先 一覧画面	(登録連絡先を選択)	連絡先詳細画面
	検索	連絡先検索画面
	連絡先を全件削除	[OK]、[キャンセル]
	連絡先を新規登録	連絡先登録画面
	表示オプション	表示オプション設定画面
	お気に入り	お気に入り連絡先画面
	アカウント※1	アカウントと同期の設定画面
	インポート/ エクスポート ※1	設定値 ボタン
連絡先 詳細画面	連絡先を編集	連絡先修正画面
	共有	共有用アプリケーション起動
	連絡先を削除	[OK]、[キャンセル]
	メインの番号に設定 する※2	—
	既定のメールに設定 ※3	—
表示 オプション 設定画面	電話番号のある連絡 先のみ	[有効]、[無効]
	(登録アカウント 選択)	表示変更チェックボックス 表示



お知らせ

- スマートフォンなどの登録データをインポートする場合、Android OSのバージョンによっては登録できないことがあります。

- ※1： を押し、[その他] をタップして表示されます。
- ※2：登録済み電話番号を長押しする。
- ※3：登録済みメールアドレスを長押しする。

連絡先からメールを送信するには

連絡先からのメール送信を利用するには、あらかじめメールアドレスの設定が必要です。(●P5-12)

- 1 ホーム画面で  をタップして連絡先アプリを起動する。
連絡先画面が表示されます。
- 2 メール送信する連絡先をタップする。
- 3 送信先のメールアドレスをタップする。
メール作成画面が表示されます。
- 4 件名とメッセージを入力する。
- 5 [送信] をタップする。
メールが送信されます。

<連絡先操作機能一覧>

機能項目名	機能内容
発信	電話番号の情報を選択し発信します。
メール送信	メールの情報を選択しメールを送信します。
ウェブサイト表示	ウェブサイトの情報を選択しウェブサイトを表示します。
連絡先共有	連絡先情報をメールで送信します。
表示可能な連絡先共有	表示可能な連絡先情報をメールで送信します。
連絡先検索	文字を入力し連絡先一覧から連絡先を検索します。

ユーザモードで行える設定

設定できるデータ項目は、次の通りです。

分類	項目	概要	初期値	参照ページ
表示設定	電話モード設定	待ち受け中に表示する画面（電話画面／受付電話／WEBアドレス帳）を設定します。	電話画面	☛P6-3
	電話アプリ起動優先表示設定	電話アプリ起動優先表示（電話画面／発信履歴／着信履歴／連絡先／ワンタッチ）を設定します。	電話画面	☛P6-4
	入力映像表示	自画像の表示有無を設定します。	表示する	☛P6-5
	回線キー設定	画面表示されている回線のキーの位置と表示の有無を設定します。	1～24	☛P6-5
画面表示されている回線のキー名称を設定します。8文字以内。		1～24	☛P6-5	
ユーザメロディ選択設定	microSDカード内のメロディデータを、8つまで着信メロディとして登録します。	—	☛P6-6	
その他の設定	ヘッドセット設定	ヘッドセットの使用有無を設定します。	使用しない	☛P6-6
	ユーザモード初期化	ユーザモード設定を工場出荷時の値に戻します。	—	☛P6-6

電話画面の表示を設定する

1 電話画面でを押す。

2 「電話設定」をタップする。



3 「表示設定」をタップする。



4 目的の項目を選択してタップする。



ワンポイント

- 電話画面を表示するには
電話画面を表示するには2つの方法があります。（☛P2-1）



お知らせ

- 保守モードは工事者用ですので、ご利用できません。

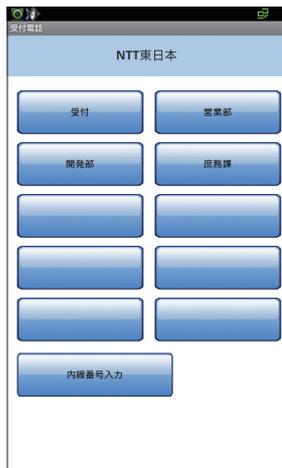
電話モードを設定する

待機中に表示する画面を選択できます。

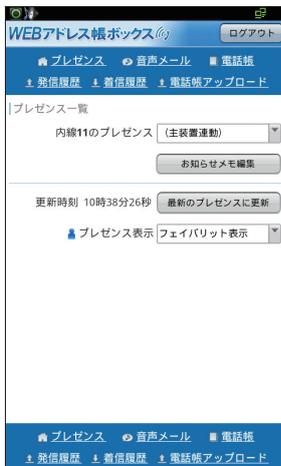
<電話画面>



<受付電話>



<WEBアドレス帳>



1 「電話画面の表示を設定する」(P6-2)の手順4で「電話モード設定」をタップする。

電話モード選択のプルアップメニューが表示されます。



2 電話モードを選択してタップする。



ワンポイント

● 受付電話を選択すると

受付電話としてご利用いただくときに選択してください。詳しくは、「受付電話機能を使うには」(P3-1)をご参照ください。



お知らせ

- お買い求め時は、「電話画面」に設定されています。
- 電話アプリがインストールされていない場合は、電源投入後にホーム画面となります。
- 受付電話アプリ設定時に、受付電話アプリがインストールされていない場合は、電話画面となります。また、HTMLファイルが設定されていない場合は、「ページが見つかりませんでした」と表示されます。

電話アプリ起動優先表示設定を設定する

電話アプリを起動したときに表示させる画面を選択します。

<電話画面>



<発信履歴>



<着信履歴>



<連絡先>



<ワンタッチ>



1 「電話画面の表示を設定する」(P6-2) の手順4で
【電話アプリ起動優先表示設定】をタップする。

電話アプリ起動優先表示設定のプルアップメニューが表示されます。



2 電話アプリ起動時の表示を選択してタップする。



お知らせ

●お買い求め時は、「電話画面」に設定されています。

入力映像表示を設定する

テレビ電話利用中に、自画像を表示するかどうかを選択します。



- 1 「電話画面の表示を設定する」(P6-2)の手順4で「入力映像表示」のチェックボックスにチェックを入れる。

チェックを入れると自映像が表示される設定となります。

回線ボタン(回線キー)設定を設定する

電話画面1の24の表示位置と表示の有無、また回線ボタン(回線キー)に名前をつけられます。



- 1 「電話画面の表示を設定する」(P6-2)の手順4で「回線キー設定」をタップする。
回線ボタンの選択画面が表示されます。
- 2 目的の回線ボタンを選択してタップする。
- 3 「表示位置」をタップして、目的の回線キーを表示するかどうか、また表示する場合はその位置を1~24の番号から選択してタップする。



- 4 「回線キー名称」をタップして、テキストボックスに目的の回線ボタンの名前を入力し、[OK]をタップする。



お知らせ

- お買い求め時は、「表示する」に設定されています。



お知らせ

- 回線キー名称に入力できる文字数は、全角半角を問わず、8文字以内です。

電話の着信メロディを登録する

microSDカード内のメロディデータを、8つまで着信メロディとして登録できます。

操作をする前に、microSDカードを本電話機のmicroSDカードスロットに挿入してください。

- 1 電話画面で を押す。
- 2 「電話設定」をタップする。
- 3 「ユーザメロディ選択設定」をタップする。
- 4 目的のユーザメロディを選択してタップする。
- 5 「登録/設定」をタップして、microSDカードからWAVファイルを選択してタップする。
- 6 ユーザメロディを削除するときは、「1件削除」をタップして、「OK」をタップする。



お知らせ

- ユーザメロディを使用される場合は下記条件を確認し音源を作成してください。
 - ・使用される音源はモノラルでサンプリング周波数が8 kHz、16 Bit構成のみが対象です
 - ・microSDカードに¥media¥audio¥ringtonesというディレクトリを作成し、その中に使用されるファイルを保存してください
 - ・音源ファイルのファイル形式は” WAV” のみになりません
 - ・使用される音源が全角文字を含んだファイル名の場合、ユーザメロディとして設定することはできません
- microSDカードが検出できない場合は、「SDカードが挿入されていないか、準備ができていません。」と表示されます。
- microSDカード内にWAVファイルがない場合は、「WAVファイルが存在しません。」と表示されます。
- 再生できないファイルを選択した場合は、「WAVファイルではありません。」と表示されます。

ヘッドセットを設定する

- 1 電話画面で を押す。
- 2 「電話設定」をタップする。
- 3 「その他の設定」をタップする。
- 4 「ヘッドセット設定」をタップする。
- 5 「使用する」をタップする。

ユーザモードを初期化する

- 1 電話画面で を押す。
- 2 「電話設定」をタップする。
- 3 「その他の設定」をタップする。
- 4 「ユーザモード初期化」をタップする。
- 5 「初期化する」をタップする。
- 6 「OK」をタップする。

設定メニューを表示する

1 ホーム画面で  を押す。

2  [設定] をタップする。

設定メニューが表示されます。



3 目的の項目をタップして設定する。



ワンポイント

- 電話画面から設定メニューを表示するには
電話画面でメニューボタンを押して [OS設定] をタップすると、手順3から操作できます。

無線とネットワーク

Bluetoothの設定

Bluetooth接続をするための設定と接続方法です。

- 1 BluetoothのUSBアダプタを、USBコネクタに接続する。



- 2 「設定メニューを表示する」(P6-7)の手順3で、[無線とネットワーク] をタップする。

- 3 [Bluetooth] のチェックボックスにチェックを入れる。

- 4 [Bluetooth設定] をタップする。



- 5 [デバイスのスキャン] をタップする。



本電話機周辺で検出できるBluetooth機器が表示されます。

- 6 接続するBluetooth端末をタップする。

- 7 テキストボックスに接続するBluetooth端末のパスワード(PINコード)を入力する。

PINコードについては、接続するBluetooth端末の取扱説明書をご参照ください。

- 8 [ペア設定する] をタップする。



ワンポイント

- 接続しているBluetooth端末に名前をつけるには
 - ① 手順5で、[端末名] をタップする
 - ② テキストボックスに端末名を入力する
 - ③ [OK] をタップする
- テキストボックスに端末名を入力しない場合「omap3evm」と表示されます。
- 周辺の機器から、Bluetooth端末を隠すには手順4で、[検出可能] のチェックボックスからチェックを外してください。



お知らせ

- 本電話機にはBluetooth接続機能は初期搭載されておりません。Bluetoothアダプタを使用してください。詳しくは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご相談ください。
- マウスやキーボードが利用できますが、ヘッドセットや無線LANは利用できません。
- ペア設定されていないBluetooth 端末は、「この端末をペアに設定する」と表示されます。
- リストに表示されているペア設定されたBluetooth 端末を長く(1秒以上)タップすると、表示されるプルアップメニューから、ペア設定を解除できます。
- 初期値は、次の通りです。

分類		初期値
Bluetooth		Bluetooth OFF
Bluetooth 設定	端末名	名前が設定されていない場合は、アカウント名を使用する(アカウント名omap3evmが設定されます)
	検出可能	—
	デバイスのスキャン	—

イーサネットの設定

有線LANの設定方法です。

1 「設定メニューを表示する」(●P6-7)の手順3で、
[イーサネットの設定] をタップする。

2 [イーサネットの設定] をタップする。

3 イーサネットデバイスの設定をする。

4 [イーサネットデバイス]のドロップダウンリストで、
設定するデバイスを選択する。

イーサネットデバイスは、VLANの設定をしたときは「VLANの設定」(●P6-10)で設定したものと初期値が表示されます。

設定しない場合は初期値が表示されます。

5 [接続方法] を選択してタップする。

[DHCP] を選択した場合、設定はこれで終了です。[保存] をタップしてください。

[静的IPアドレス] を選択した場合は、手順6の入力が必要です。

6 IPアドレス、ネットマスク、ゲートウェイ、DNSを入力する。

7 [保存] をタップする。



お知らせ

- 電話画面表示中に接続方法を [DHCP] に切り替えると、電話アプリは再起動することがあります。接続方法を切り替えてIPアドレスが変わった場合、電話アプリを起動すると、自動的に再起動します。
- 初期値は、次の通りです。

分類	初期値
イーサネットデバイス	[eth0]
接続方法	[DHCP]

VLANの設定

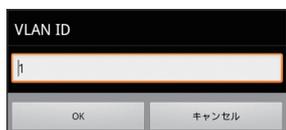
VLANの機能を設定します。

1 「設定メニューを表示する」(P6-7) の手順3で、[VLANの設定] をタップする。

2 [VLAN ID] をタップする。



3 VLAN IDを入力する。



4 [OK] をタップする。

5 [VLAN優先度] をタップする。

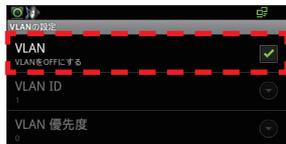


6 VLAN優先度を入力する。



7 [OK] をタップする。

8 [VLAN] のチェックボックスにチェックを入れる。



9 「イーサネットの設定」(P6-9) で、[イーサネットの設定] をタップし、イーサネットデバイスの設定をする。

手順3で入力したIDが、イーサネットデバイスの「eth0.X」のXとなります。



10 接続方法などを設定して、[保存] をタップする。



お知らせ

● 初期値は、次の通りです。

分類	初期値
VLAN	無効

● VLAN IDで入力できる値は1～4094です。

● VLAN優先度で入力できる値は0～7です。

音の設定

音や音量を設定します。

音量を調節する

メディア、アラーム、通知音を調節します。

1 「設定メニューを表示する」(P6-7)の手順3で、[音] をタップする。

2 [音量] をタップする。



3 メディア、アラーム、通知を、音量のスライダーを左右にスワイプして調節する。



4 [OK] をタップする。

通知音を選択する

サイレント（消音）と14種類の音色から、通知音を選択します。

1 「設定メニューを表示する」の手順3で、[音] をタップする。

2 [通知音] をタップする。



3 通知音を選択してタップする。

4 [OK] をタップする。



ワンポイント

- マナーモードを設定するには
手順2で、[マナーモード] のチェックボックスにチェックを入れるとマナーモードとなり、音楽、動画メディア、アラーム、電話アプリ以外の音を消音します。
- メニュー選択時の操作音を消すには
手順2で、[選択時の操作音] のチェックボックスからチェックを外すと、メニュー選択時の操作音を消音します。



お知らせ

- マナーモードのチェックボックスにチェックを入れると、音量の調節はできません。
- 初期値は、次の通りです。

分類	初期値
マナーモード	無効
選択時の操作音	無効

表示の設定

画面の明るさやアニメーションなどを設定します。

画面の明るさを調整する

- 1 「設定メニューを表示する」(●P6-7)の手順3で、[表示] をタップする。
- 2 [画面の明るさ] をタップする。
- 3 画面の明るさを、スライダーを左右にスワイプして調整する。
- 4 [OK] をタップする。



画面消灯までの時間を設定する

- 1 「設定メニューを表示する」(●P6-7)の手順3で、[表示] をタップする。
- 2 [画面消灯] をタップする。
- 3 画面消灯までの時間を選択してタップする。
「15秒」、「30秒」、「1分」、「2分」、「10分」、「30分」から選択してください。



ウィンドウアニメーション表示を設定する

- 1 「設定メニューを表示する」(●P6-7)の手順3で、[表示] をタップする。
- 2 [アニメーション表示] をタップする。
- 3 アニメーションの表示の項目を選択してタップする。



ワンポイント

- 画面消灯を解除するには
電源ボタン、メニューボタン、ホームボタン、戻るボタンのいずれかを押します。



お知らせ

- 初期値は、次の通りです。

分類	初期値
アニメーション表示	すべてのアニメーション
画面消灯	1分

デバイス管理者の選択設定

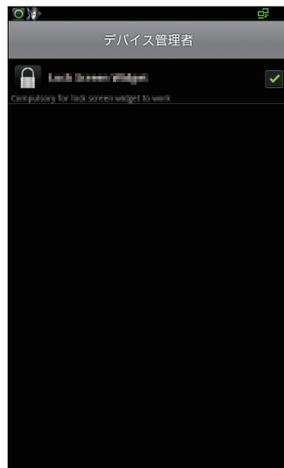
デバイス管理者を追加、または削除します。

1 「設定メニューを表示する」(P6-7)の手順3で、「セキュリティ」をタップする。

2 「デバイス管理者を選択」をタップする。



3 管理するデバイスのチェックボックスにチェックを入れる。



チェックを入れると、管理者が行える特定の操作の説明が表示されます。

4 「有効にする」をタップする。



お知らせ

- [デバイス管理者を選択] のメニューは、デバイスにアクセスするアプリケーションがインストールされている場合のみ表示されます。

認証情報ストレージ

操作をする前に、microSDカードを本電話機のmicroSDカードスロットに挿入してください。

microSDカードから証明書をインストールする

暗号化された証明書をmicroSDカードからインストールします。

1 「設定メニューを表示する」(P6-7)の手順3で、[セキュリティ] をタップする。

2 [SDカードからインストール] をタップする。



3 複数の証明書がある場合は、インストールする証明書をタップする。

4 テキストボックスにパスワードを入力して [OK] をタップする。

5 テキストボックスに証明書の名前を入力して [OK] をタップする。

6 [新しいパスワード] と [新しいパスワードの確認] のテキストボックスにパスワードを入力する。
パスワードは、8文字以上入力してください。

7 [OK] をタップする。
セキュリティの設定画面に戻り、「XXX (入力した証明書の名前) がインストールされています。」と表示されます。



ワンポイント

●パスワードが設定されているときは
手順5のあとにセキュリティの設定画面に戻り、「XXX (入力した証明書の名前) がインストールされています。」と表示されます。



お知らせ

●すでにパスワードを設定している場合、手順6でパスワードのテキストボックスは表示されません。

安全な認証情報の使用設定

安全な認証情報を使用できます。使用設定は、認証情報のパスワードを設定した場合に行えます。

1 「設定メニューを表示する」(P6-7)の手順3で、[セキュリティ] をタップする。

2 [安全な認証情報の使用] のチェックボックスにチェックを入れる。



3 テキストボックスをタップして、パスワードを入力する。

4 [OK] をタップする。
「認証情報ストレージが有効になりました。」と表示され、認証情報ストレージを使用できます。



お知らせ

- 安全な認証情報の使用設定は、本電話機の電源を切り、次に電源を入れたときには設定が無効になります。
- 初期値は、次の通りです。

分類	初期値
安全な認証情報の使用	無効

アプリケーション

サードパーティアプリケーションのインストールを許可する

- 1 「設定メニューを表示する」(☛P6-7)の手順3で、[アプリケーション] をタップする。
- 2 [提供元不明のアプリ] のチェックボックスにチェックを入れる。
- 3 [OK] をタップする。



お知らせ

- Google Playからアプリをインストールすることはできません。
インストールした場合の保証はいたしかねます。
- 初期搭載のアプリのアンインストールは行わないでください。アプリが使用できなくなります。初期搭載のアプリを削除してしまった場合は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご相談ください。場合により有償修理となります。
- 初期値は、次の通りです。

分類	初期値
提供元不明のアプリ	無効

アプリケーション情報を確認する

- 1 「設定メニューを表示する」(☛P6-7)の手順3で、[アプリケーション] をタップする。
- 2 [アプリケーションの管理] をタップする。



[アプリケーションの管理] をタップすると、[ダウンロード済み] タブのアプリケーション管理画面が表示されます。

[実行中のサービス] をタップすると、[実行中] タブのアプリケーション管理画面が表示され、実行中のサービスの容量、起動時間を確認することができます。

[ストレージ使用状況] をタップすると、[すべて] タブのアプリケーション管理画面が表示され、内部ストレージの使用内容量と空き容量が表示されます。

- 3 [すべて]、[SDカード上]、[実行中] タブでリストを切り替える。



- 4 情報を確認したいアプリケーションをタップする。

アプリケーション情報画面が表示されます。





ワンポイント

●アプリケーション管理画面の並び順を変えるには

- ①アプリケーション管理画面が表示されている状態で、メニューボタンを押す
- ②プルアップメニューをタップする
「サイズ順」または「名前順」にソートして表示することができます。
ただし、[実行中] タブのリストはソートできません。

●キャッシュしたプロセスを表示するには

- ①アプリケーション管理画面が表示されている状態で、[実行中] タブをタップする
- ②メニューボタンを押す
- ③[キャッシュしたプロセスを表示] をタップする

●アプリケーションを強制停止するには

- ①アプリケーション情報画面で、[強制停止] をタップする
- ②[OK] をタップする

●アプリケーションをアンインストールするには

- ①アプリケーション情報画面で、[アンインストール] をタップする
- ②[OK] をタップする
- ③アンインストール完了画面で、[OK] をタップする

●アプリケーションに登録したデータを消去するには

- ①アプリケーション情報画面で、[データを消去] をタップする
- ②[OK] をタップする

●キャッシュを消去するには

アプリケーション情報画面で、[キャッシュを消去] をタップします。

●アプリケーションの起動設定を変更するには

アプリケーション情報画面で、[設定を消去] をタップします。
発信履歴や着信履歴、連絡先で[常にこの操作で使用する] をタップして設定したデフォルトの起動設定が解除されます。

●アプリケーションの保存場所を移動するには

- ①microSDカードを本電話機のmicroSDカードスロットに挿入する
- ②アプリケーション情報画面で、[SDカードに移動] をタップする
本電話機内のアプリケーションがmicroSDカードに移動します。移動後にはキー表示が[端末に移動] に変わります。
- ③microSDカード内のアプリケーションを本電話機の内蔵メモリに移動するときは、[端末に移動] をタップする

●実行中アプリケーションの設定を変更するには

- ①アプリケーション管理画面が表示されている状態で、[実行中] タブをタップする
- ②設定を変更したいアプリケーションをタップする
- ③[設定] をタップする
「言語設定」や「キーボード設定」など変更できる設定メニューが表示されます。
- ④設定を変更する

●実行中アプリケーションを停止するには

- ①アプリケーション管理画面が表示されている状態で、[実行中] タブをタップする
- ②停止したいアプリケーションをタップする
- ③[停止] をタップする
停止できるアプリケーションの場合にだけ、[停止] が表示されます。



お知らせ

●アプリケーション情報画面には、以下の情報が表示されます。

- メモリ：アプリケーションの合計サイズ、アプリケーションサイズ、データサイズ
- キャッシュ：キャッシュサイズ
- 許可：アプリケーションがアクセスする可能性のある項目

また、[すべて表示] をタップすると、未表示情報を表示します。

●「電話」アプリ、「受付電話」アプリ、「受付電話作成」アプリのアプリケーション情報画面で[データを消去] を実行した場合は、工場出荷時の状態に戻り、アプリが使用できなくなります。

[データを消去] を実行してしまった場合は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご相談ください。場合により有償修理となります。

アカウントと同期

アカウントを追加する

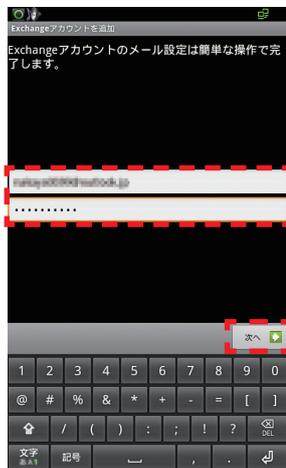
1 「設定メニューを表示する」(P6-7)の手順3で、[アカウントと同期] をタップする。

2 [アカウントを追加] をタップする。



Exchangeアカウント追加画面が表示されます。

3 [メールアドレス]と[パスワード]を入力して、[次へ]をタップする。



4 [ドメイン/ユーザー名]と[パスワード]、[サーバー]を入力する。

<例> Hotmailの場合、[サーバー]に[m.hotmail.com]を入力してください。



5 [安全な接続 (SSL) を使用する] の設定をチェックボックスで選択する。

6 [すべてのSSL 証明書を承認] の設定をチェックボックスで選択する。

7 [次へ] をタップする。

サーバ接続が実行され、設定値が表示されます。

8 [受信トレイを確認する頻度] の設定項目をタップする。



9 設定する確認頻度をタップする。

[自動 (プッシュ)]、[自動確認しない]、[5分毎]、[10分毎]、[15分毎]、[30分毎]、[1時間毎] から選択できます。



- 10 **【同期する期間】** の設定項目をタップする。
メール情報の同期する期間を [1日]、[3日間]、[1週間]、[2週間]、[1か月] から選択できます。
- 11 **【いつもこのアカウントでメールを送信】** の設定を
チェックボックスで選択する。
- 12 **【メールの着信を知らせる】** の設定をチェックボック
スで選択する。
- 13 **【このアカウントから連絡先を同期します。】** の設定
をチェックボックスで選択する。
- 14 **【このアカウントからカレンダーを同期】** の設定を
チェックボックスで選択する。
- 15 **【次へ】** をタップする。
アカウント登録完了画面が表示されます。
- 16 **【このアカウントに名前を付ける】** を入力する。
この項目は省略できます。
- 17 **【完了】** をタップする。
これでアカウント登録は完了です。登録したアカウン
トはアカウントと同期の設定画面の「アカウントを管
理」に一覧で表示されます。



ワンポイント

- **アカウントと同期させるには**
 - ① アカウント管理画面で、メニューボタンを押す
 - ② **【今すぐ同期】** をタップする
- **バックグラウンドで、いつでも同期、送信、受信させるには**
アカウントと同期の設定画面で、**【バックグラウンドデータ】** のチェックボックスにチェックを入れてください。アプリケーションがデータをいつでも同期、送信、受信できるようになります。**【バックグラウンドデータ】** にチェックが入っている場合は、**【バックグラウンドデータ】** をタップして **【OK】** をタップすることで設定を解除できます。
- **自動的にデータを同期させるには**
アカウントと同期の設定画面で、**【自動同期】** のチェックボックスにチェックを入れてください。アプリケーションが自動的に同期するようになります。
- **アカウントを削除するには**
 - ① アカウント管理画面で **【アカウントを削除】** をタップする
 - ② プルアップメニューで **【アカウントを削除】** をタップする
アカウントが削除されます。
 - ③ 電源を切り、入れ直す



お知らせ

- アカウント登録後は、アカウントと同期の設定画面に表示される登録アカウントをタップして、アカウント管理画面を表示することができます。
- **【自動同期】** のチェックボックスにチェックが入っていると、アカウント管理画面の **【カレンダーを同期】** にチェックを入れて、アカウントとカレンダーを同期する機能を切り替えることができます。また、**【連絡先を同期】** のチェックボックスにチェックが入っていると、アカウントと連絡先を同期する機能を切り替えることができます。
- **【自動同期】** のチェックボックスにチェックが入っていないときは、アカウント管理画面の **【カレンダーを同期】** をタップして、アカウントとカレンダーの同期を実行することができます。また、**【連絡先を同期】** をタップして、アカウントと連絡先の同期を実行することができます。
- 登録したアカウントの設定変更については、「メールを設定する」(P5-12) を参照してください。
- 初期値は、次の通りです。

分類	初期値
バックグラウンドデータ	有効
自動同期	有効
いつもこのアカウントでメールを送信	無効
安全な接続 (SSL) を使用する	有効
すべてのSSL証明書を承認	無効
受信トレイを確認する頻度	自動 (プッシュ)
同期する期間	3日間
メールの着信を知らせる	有効
このアカウントからカレンダーを同期する	有効

ストレージ

microSDカードの合計容量と空き容量、USBストレージの合計容量と空き容量、内蔵メモリの空き容量を確認できます。

microSDカードのマウント解除

microSDカードは、microSDカードスロットに接続して受付電話用のHTMLファイルやファームウェアを読み込むことができます。最大容量2GB（SDHCは32GB）まで接続できます。操作をする前に、microSDカードを本電話機のmicroSDカードスロットに挿入してください。

1 「設定メニューを表示する」(P6-7)の手順3で、[ストレージ] をタップする。

2 [SDカードのマウント解除] をタップする。

「SDカードのマウントが解除されます。」と表示されます。



3 microSDカードを取り外す。



ワンポイント

- microSDカード内のデータを消去するには
 - ① ストレージの設定画面で、[SDカード内データを消去] をタップする
 - ② [SDカード内データを消去] をタップする
 - ③ [すべて消去] をタップする
- USBストレージ内のデータを消去するには
 - ① ストレージの設定画面で、[USBストレージ内データを消去] をタップする
 - ② [USBストレージ内データを消去] をタップする
 - ③ [すべて消去] をタップする



お知らせ

- microSDカードを取り外すと、[SDカードのマウント解除] は [SDカードをマウント] に変わります。
- microSDカードのマウント解除完了後に、microSDカードを取り外すと、ステータスバーに「SDカードが取り外されています」という通知メッセージを表示します。この通知はmicroSDカードのマウントを行うか、電源を切り、再起動するまで表示されています。
- microSDカードのマウント解除完了前に、microSDカード取り外しを行うと、ステータスバーに「SDカードが予期せず取り外されました」という通知メッセージを表示します。
- microSDカードのマウント解除後に [SDカードをマウント] をタップすると、microSDカードをマウントすることができます。ただし、microSDカードを本電話機に挿入したときは、自動的にマウント操作が行われます。
- マウントしたmicroSDカードの容量が不足している場合は、microSDカードを使用する各アプリケーションでエラーメッセージが表示されます。
- microSDカードがマウントされた状態で、本電話機とパソコンがUSBケーブルで接続されている場合、ステータスバーの通知で [USB接続] をタップするとUSBマストレージ画面が表示されます。
- [USBストレージをONにする] をタップして、[ON] をタップすると、microSDカード内のファイルをパソコンで操作することができます。
- [USBストレージをONにする] をタップして、1度ポップアップ内の [OK] をタップすると、次回からは表示されません。
- USBストレージのマウント解除すると、ステータスバーに通知メッセージ [USBストレージを安全に取り外しました] を表示します。

USBスイッチ異常監視

USBポートの異常監視機能です。USBポートに故障（ショートなど）しているUSBストレージが接続された場合に、異常を知らせます。

1 「設定メニューを表示する」(●P6-7)の手順3で、[USBスイッチ異常監視] をタップする。

2 USBスイッチ異常監視で、USBスイッチの状態を確認する。



異常を検出すると、「異常を検出しました。」と表示されます。



お知らせ

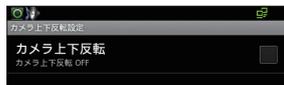
- USBスイッチ異常監視画面を表示しているときにUSBスイッチ異常を検出した場合、すぐには表示されません。再度、USBスイッチ異常監視画面を表示したときに異常であることが表示されます。

カメラ上下反転設定

カメラ映像出力の映像を上下反転します。

1 「設定メニューを表示する」(●P6-7)の手順3で、[カメラ上下反転設定] をタップする。

2 [カメラ上下反転]のチェックボックスにチェックを入れる。



チェックを入れると、カメラ映像の上下を反転します。チェックを外すと、カメラ映像を反転しません。



お知らせ

- 初期値は、次の通りです。

分類	初期値
カメラ上下反転	無効

スタンバイモード設定

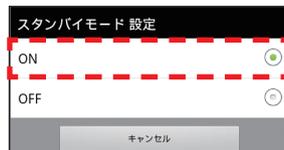
スタンバイモードを設定すると、操作をしない状態が続くとバックライトを消灯する画面消灯に移行します。また画面消灯を設定していなくても、操作をしない状態が続くと画面が薄暗くなります。

1 「設定メニューを表示する」(●P6-7)の手順3で、[スタンバイモード設定] をタップする。

2 [スタンバイモード設定] をタップする。



3 [ON] をタップする。



ワンポイント

- スタンバイモードを解除するには電源ボタン、メニューボタン、ホームボタンまたは戻るボタンを押します。スタンバイモードがOFFのときにも画面が薄暗くなりますが、画面にタッチしても復帰しません。



お知らせ

- スタンバイモードが設定されていない場合は、画面が薄暗くなり、「表示」の「画面消灯」で設定した自動消灯するまでの時間で、画面が暗くなります。
- 「表示の設定」(●P6-12)で画面の明るさを最小に設定している場合は、最初から薄暗い状態のため、画面は変化しません。
- 初期値は、次の通りです。

分類	初期値
スタンバイモード設定	ON

検索

Google検索の設定

Google検索入力時の検索候補を表示する設定です。

- 1 「設定メニューを表示する」(P6-7)の手順3で、[検索] をタップする。
- 2 [Google検索] をタップする。

- 3 [入力候補の表示] のチェックボックスにチェックを入れる。
 Google検索入力時に検索候補が表示されます。

検索対象の設定

検索を実行する対象の設定です。

- 1 「設定メニューを表示する」(P6-7)の手順3で、[検索] をタップする。
- 2 [検索対象] をタップする。

- 3 検索対象のチェックボックスにチェックを入れる。


チェックを入れた項目を対象として検索が実行されます。

検索結果の履歴を消去する

最近選択した検索候補へのショートカットがすべて削除されます。

ただし、ブラウザの履歴は消去できません。ブラウザの設定 (P5-11) で消去してください。

- 1 「設定メニューを表示する」(P6-7)の手順3で、[検索] をタップする。
- 2 [ショートカットを消去] をタップする。

- 3 [OK] をタップする。

お知らせ

- ショートカットを消去すると、[ショートカットを消去] は、新しい検索履歴が追加されるまでタップできません。
- 初期値は、次の通りです。

分類	初期値
Google検索	入力候補の表示：有効
検索対象	ウェブ：有効 アプリケーション：有効 連絡先：有効 音楽：無効

言語とキーボード

言語を選択するには

表示言語を設定します。

- 1 「設定メニューを表示する」(●P6-7)の手順3で、[言語とキーボード] をタップする。
- 2 [言語を選択] をタップする。
- 3 使用したい言語 ([日本語] または [English]) を選択してタップする。
選択した言語で手順2の画面が表示されます。
- 4 本電話機の電源を切り、入れ直す。

お知らせ

- 手順3で [English] を選択した場合でも、「電話」、「受付電話」、「受付電話作成」、「OSアップデート」のアプリは日本語のみであるため、英語表記にはなりません。
- 初期値は、次の通りです。

分類	初期値
言語	日本語

単語リストに単語を登録するには

登録した単語が辞書に追加されます。

- 1 「設定メニューを表示する」(●P6-7)の手順3で、[言語とキーボード] をタップする。
 - 2 [単語リスト] をタップする。
- 登録された単語リストが表示されます。
- 3  を押す。
 - 4 [追加] をタップする。
 - 5 テキストボックスに単語を入力して、[OK] をタップする。
辞書に単語が登録されます。



ワンポイント

- 登録した単語を編集するには
 - ①単語リスト画面で、編集する単語をタップする
 - ②[編集] をタップする
 - ③語句の編集ポップアップで、単語を書き換える
 - ④[OK] をタップする
- 単語を削除するには
 - ①単語リスト画面で、削除する単語をタップする
 - ②[削除] をタップする

Japanese IMEの設定

キーボードのデザインを設定する

1 「設定メニューを表示する」(P6-7)の手順3で、[言語とキーボード] をタップする。

2 [Japanese IME] をタップする。



3 [キーボードのデザイン] をタップする。



4 キーボードのデザインを選択してタップする。
[標準]、[シンプル]、[メタリック] から選択できます。
選択したデザインはJapanese IMEに適用されます。



ワンポイント

- Japanese IMEのキー操作音を消すには
手順3で、[キー操作音] のチェックボックスからチェックを外します。
- Japanese IMEで入力したときに、選択したキーの拡大表示を消すには
手順3で、[キーポップアップ] のチェックボックスからチェックを外します。
- 英文字入力に、頭の文字を大文字にしないようにするには
手順3で、[自動大文字変換] のチェックボックスからチェックを外します。
- Japanese IMEの文字変換で確定した語句を学習させるには
手順3で、[候補学習] のチェックボックスにチェックを入れます。
- Japanese IMEの文字変換で予測した候補を表示させるには
手順3で、[予測変換] のチェックボックスにチェックを入れます。
- Japanese IMEの文字入力間違いの修正候補を表示させるには
手順3で、[入力ミス補正] のチェックボックスにチェックを入れます。



お知らせ

- Japanese IMEの [予測変換] のチェックボックスからチェックを外すと、[入力ミス補正] の設定はできません。
- Japanese IMEの設定画面には、Japanese IMEのバージョンが表示されます。
- 初期値は、次の通りです。

分類	初期値
キー操作音	無効
キーポップアップ	有効
自動大文字変換	有効
キーボードのデザイン	標準
候補学習	有効
予測変換	有効
入力ミス補正	有効

ユーザー辞書に単語を登録する

1 「設定メニューを表示する」(P6-7)の手順3で、[言語とキーボード] をタップする。

2 [Japanese IME] をタップする。



3 登録する単語に合わせて辞書 ([日本語ユーザー辞書] または [英語ユーザー辞書]) をタップする。



ユーザー辞書単語一覧画面が表示されます。

4 [メニュー] を押す

5 [登録] をタップする。



6 登録する単語の「読み」と「表記」をテキストボックスに入力する。

7 [登録] をタップする。

登録した単語が、ユーザー辞書単語一覧画面に表示されます。



ワンポイント

●登録した単語を編集するには

- ①ユーザー辞書単語一覧画面で、編集する語句をタップする
- ②語句が選択されたら、メニューボタンを押す
- ③[編集] をタップする
- ④編集する単語の「読み」と「表記」をテキストボックスで書き換える
- ⑤[登録] をタップする

●単語を削除するには

- ①ユーザー辞書単語一覧画面で、削除する語句をタップする
- ②語句が選択されたら、メニューボタンを押す
- ③[削除] をタップする
- ④[OK] をタップする

●すべての単語を消去するには

- ①ユーザー辞書単語一覧画面で、メニューボタンを押す
- ②[ユーザー辞書全消去] をタップする
- ③[OK] をタップする

Androidキーボードの設定

入力言語を設定する

1 「設定メニューを表示する」(P6-7)の手順3で、[言語とキーボード] をタップする。

2 [Androidキーボード] をタップする。



3 [入力言語] をタップする。



入力言語の選択画面が表示されます。

4 入力言語を選択して、チェックボックスにチェックを入れる。



ワンポイント

- Androidキーボードのキー操作音を消すには
手順3で、[キー操作音] のチェックボックスからチェックを外します。
- Androidキーボードで入力したときに、選択したキーの拡大表示を消すには
手順3で、[キー押下時ポップアップ] のチェックボックスからチェックを外します。
- 入力した語句をタップして修正できるようにするには
手順3で、[タップして語句を修正] のチェックボックスにチェックを入れます。
- 英文字入力に、頭の文字を大文字にしないようにするには
手順3で、[自動大文字変換] のチェックボックスからチェックを外します。
- 設定キーの表示状態を変更するには
①手順3で、[設定キーを表示] をタップする
②設定キーの表示状態を、[自動]、[常に表示]、[常に非表示] から選択してタップする
- 文字入力時に、入力候補を表示させるには
手順3で、[入力候補を表示] のチェックボックスにチェックを入れます。
- 文字入力を間違えたときに、スペースキーや句読点キーで修正できるようにするには
手順3で、[オートコンプリート] のチェックボックスにチェックを入れます。
- 初期値は、次の通りです。

分類	初期値
キー操作音	無効
キー押下時ポップアップ	有効
タップして語句を修正	有効
自動大文字変換	有効
設定キーを表示	自動
入力言語	—
入力候補を表示	有効
オートコンプリート	有効

端末情報

1 「設定メニューを表示する」(P6-7)の手順3で、[端末情報] をタップする。

2 情報を確認する。



[端末の状態] をタップすると、「イーサネットMACアドレス」、「Bluetoothアドレス」、「稼働時間」を確認できます。

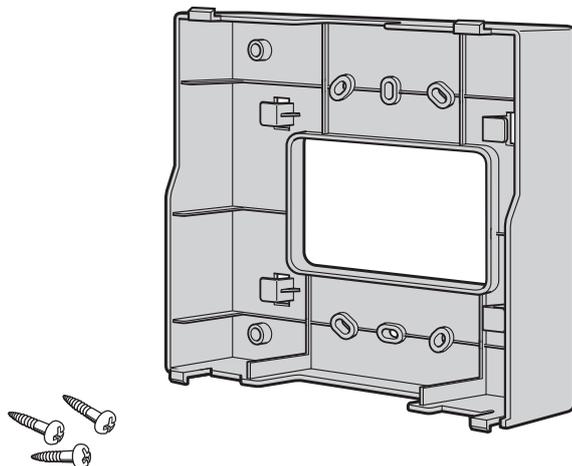
また、[法的情報] をタップして [オープンソースライセンス] をタップすると、オープンソースライセンスを確認できます。

その他の別売品をご利用になるには

以下の別売品をご利用いただけます。
当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

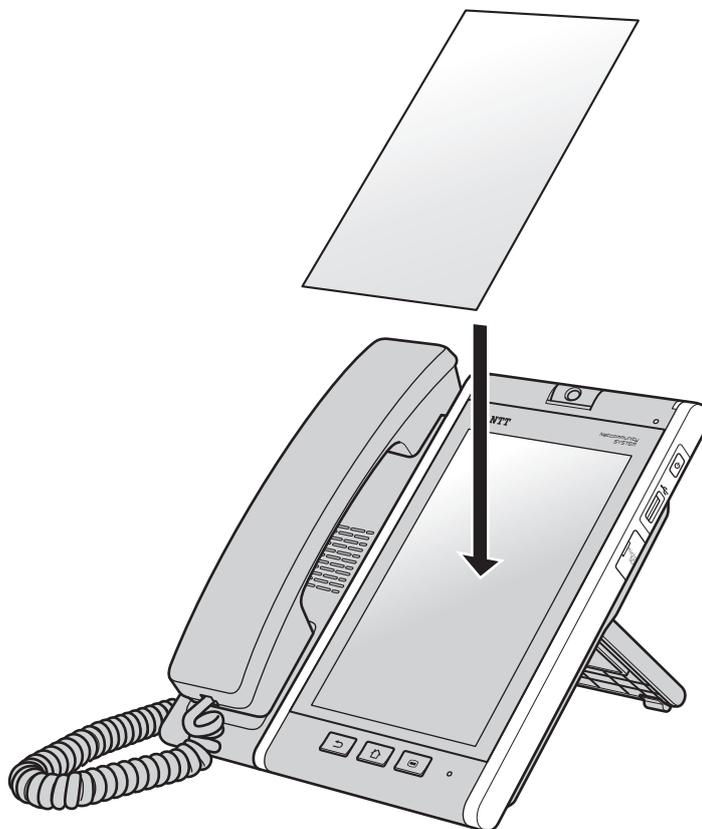
■ 電話機を壁に取り付ける

壁掛け用品をご利用いただくと、電話機を壁に掛けてお使いいただけます。



■ タッチパネルに保護フィルムを貼る

タッチパネル面保護のための専用の保護フィルムを用意しています。



●こんな音がしたら

	音	こんなときに	音の意味
電話をかける／受ける	ツーツー… (内線発信音)	ハンドセットを上げたとき、または内線ボタンをタップしたとき	他の内線電話機を呼び出せます
	ツー (外線発信音)	外線ボタンをタップしたとき	外に電話をかけられます
	ブルルル… (呼出音)	外線または内線で相手の方を呼び出しているとき	相手の方を呼び出しています
	プープー… (話中音)	電話をかけた相手の方がお話し中のとき、または他の内線電話機が使用中のとき	お話し中です
その他	カツツ (キータッチトーン)	キーをタップしたとき	キーがタップされました
	保留メロディ (保留音) ※1	電話を保留したとき	電話が保留されています
	ピンポーン (チャイム音) ※2	ドアホンから呼び出されたとき	ドアホンから呼び出されています

※1 接続している主装置の設定による保留音の切り替えはできません。

※2 ドアホンを2台以上接続したときは、チャイム音が異なります。

故障かな？と思ったら

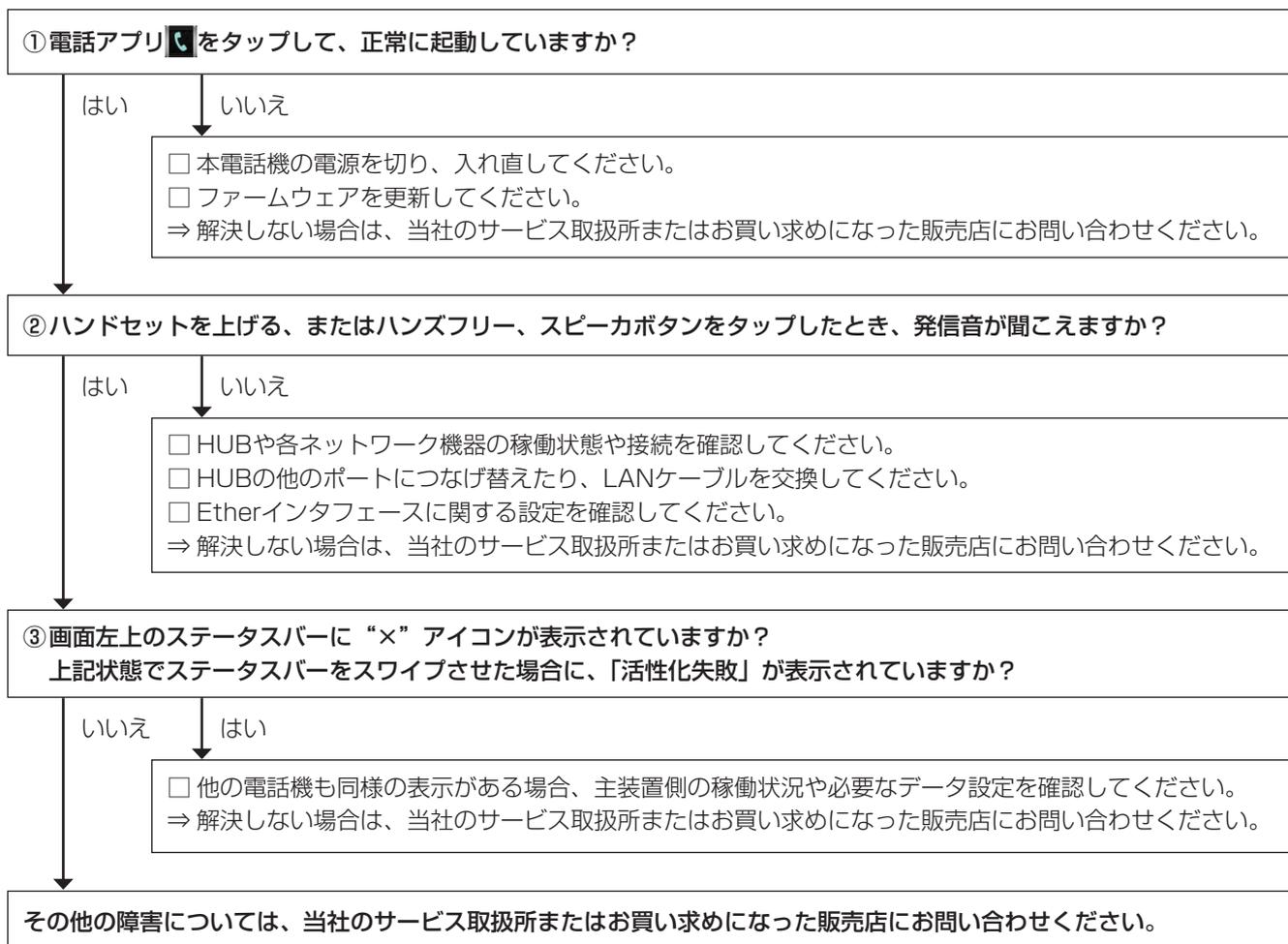
故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に次の点をご確認ください。

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
電話機が使えない	LANケーブルが抜けている	LANケーブルを正しく接続してください	—
	ハンドセットが浮いている	ハンドセットをしっかり置き、しばらく待ってから電話をかけてください	—
着信音が鳴らない	着信音量が小さくなっている	着信音量を大きくしてください	●P1-27
「ツー」という発信音が聞こえない	ハンドセットコードが抜けている	ハンドセットコードを正しく接続してください	—
	ハンドセットが浮いている	ハンドセットをしっかり置き、しばらく待ってから電話をかけてください	—
	LANケーブルが抜けている	LANケーブルを正しく接続してください	—
内線で呼び出すと他の内線電話機の着信音が鳴る	内線番号が違う	内線番号を確認してかけ直してください	●P2-8
ドアホンからのチャイム音が鳴らない	着信音量が小さくなっている	着信音量を大きくしてください	●P1-27
テレビ電話通話中に自映像ウィンドウが表示されない	「入力映像表示」を設定していない	「入力映像表示」を設定してください	●P6-5
壁紙ファイルが保存できない	対象のファイルがJPEGファイルではない	対象のファイルをJPEG形式に変換してください	—
	壁紙ファイルが壊れている	正しい壁紙ファイルを入手し、もう一度設定してください	—
壁紙が正しく表示されない	壁紙ファイルが壊れている	正しい壁紙ファイルを入手し、もう一度設定してください	—
壁紙ファイルが選択できない（リストに表示されない）	対象のファイルがJPEGファイルではない	対象のファイルをJPEG形式に変換してください	—
	対象のファイル数が256個を超えている	対象のファイル数を256個以内にしてください	—
	対象のファイル名が拡張子を含めて半角200文字（全角100文字）を超えている	ファイル名を拡張子を含めて半角200文字（全角100文字）以内に变更してください	—
microSDカードを使用すると動きが遅くなる	microSDカード内の状態により、処理速度が低くなる場合がある	microSDカード内のファイルを一度退避し、microSDカードをフォーマットしてから使用してください	—
電話機の画面が乱れる	電話機に大きな負荷がかかっている	電話機の電源を切り、LANケーブルをいったん抜き、再度差し込んで電源を入れ直してください	●P1-11
テレビ電話通話中に電話機の画面が乱れる	電話機に大きな負荷がかかっている	テレビ電話通話以外のサービスをご利用の場合は、そのサービスを終了してください。しばらく待っても画面が戻らない場合は、テレビ電話通話を終了してください	—
WEBアドレス帳の画面が更新されない	ブラウザが応答していない	ウェブブラウザを終了し、再度WEBアドレス帳を表示してください	●P5-9
		WEBアドレス帳ボックスをログアウトした場合は、ウェブブラウザを終了してください	●P5-9
		ウェブブラウザ設定の「cookieをすべて消去」、「キャッシュを消去」をおこなったあと、ウェブブラウザを終了し、再度WEBアドレス帳を表示させてください	●P5-11

トラブルシューティング

■電話アプリ

○相手に繋がらない



標準アプリケーション

トラブル内容	対応方法
本商品の操作中に「～が予期せず停止しました。やり直してください。」と表示される。	アプリケーションが正常に動作していない可能性がありますので、本商品の電源を一度切り再び電源を入れ直してください。
本商品の操作中に「～は応答しません。」と表示される。	「待機」を押してしばらく待っても応答がない場合は、アプリケーションが正常に動作していない可能性がありますので、本商品の電源を一度切り再び電源を入れ直してください。
ステータスバーに「ダウンロードに失敗しました」と表示される。	microSDカードのメモリ容量が不足している場合がありますので、メモリ容量を確認し十分なメモリ容量を確保してから実施してください。

アルファベット

Androidキーボード	6-25
Bluetooth設定	6-8
Bluetooth端末を隠す	6-8
Documentsアプリ	5-28
Google検索の設定	6-21
Google検索を設定する	5-22
Japanese IMEキーボード	1-23
LANポート	1-7
microSDカードスロット	1-4
microSDカードのマウント解除	6-19
nswExplorerアプリ	5-21
nswExplorerを起動する	5-21
OSアップデートアプリ	5-8
SDカード内データを消去	6-19
USBコネクタ	1-4
USBストレージのマウント解除	6-19
WEBアドレス帳ボタン	1-5

五十音

【ア行】

アカウントの追加	6-17
明るさの調整	6-12
アプリ一覧画面	1-15
アプリケーション情報	6-15
アプリケーションの管理	6-15
アラームを利用する	5-17
安全な接続 (SSL) を使用する	6-18
安全な認証情報の使用設定	6-14
イーサネットデバイス	6-9
いつもこのアカウントでメールを送信	6-18
ウィジェット	1-21
ウィンドウアニメーション	6-12
ウェブブラウザを起動する	5-9
ウェブブラウザを終了する	5-9
ウェブブラウザのリンクを操作する	5-10
受付電話アプリ	3-1、6-3
受付電話作成アプリ	5-3
オートコンプリート	6-25
音楽プレーヤ	5-20
音楽を再生する	5-20、5-21
オンフックダイヤル	2-3

音量アプリ	5-5
音量調節	6-11
音量調節ボタン	1-5

【カ行】

回線キー(回線ボタン) 設定	6-5
外線着信	2-5
外線発信	2-3
回線ボタン(回線キー)	1-5
回線ランプ	1-8
角度を調整する	1-10
壁紙	1-22
カメラ	1-3
画面消灯	6-12
カレンダーアプリ	5-18
カレンダーの設定を変更する	5-19
カレンダーの予定を作成する	5-18
キー操作音	6-23、6-25
キーボードのデザイン	6-23
キーポップアップ	6-23、6-25
機能ボタン	1-6
キャッシュ	6-16
ギャラリーアプリ	5-24
共通保留	2-6
クリアボタン	1-6
携帯キーボード	1-23
結束用穴	1-7
決定ボタン	1-6
決定ランプ	1-8
言語の選択	6-22
検索アプリ	5-22
検索結果の履歴を消去する	6-21
検索候補のショートカットを消去する	5-23
検索対象の設定	6-21
検索対象を設定する	5-22
口頭転送	2-7
候補学習	6-23
このアカウントからカレンダーを同期	6-18
個別保留	2-6

[サ行]

サードパーティアプリケーションのインストール	6-15
自映像の送信	4-17
自動大文字変換	6-23、6-25
自動同期	6-18
写真を見るには	5-24
受信したメールを確認する	5-15
受信トレイを確認する頻度	6-18
受話口	1-3
上下左右ボタン	1-6
状態アイコン	1-17
証明書のインストール	6-14
ショートカットアイコン	1-20
スタンド	1-4
ステータスバー	1-5、1-17
ストレージの使用状況	6-15
スヌーズを設定する	5-19
スピーカ	1-3
スピーカ受話	2-4
スピーカボタン	1-5
スピーカランプ	1-8
すべてのSSL証明書を承認	6-18
スワイプ	1-13
接続方法	6-9
設定	6-7
設定メニュー	6-7
設定キーを表示	6-25
操作音を消す	6-11
操作ボタン	1-5、1-6
操作ランプ	1-8
送話口	1-3

[タ行]

ダイヤルボタン	1-5
代理応答	2-5
ダウンロードアプリ	5-26
タッチパネル	1-3
タップ	1-13
タップして語句を修正	6-25
タブランプ	1-8
ダブルタップ	1-14
単語の登録	6-24
着信メロディ	6-6

着信ランプ	1-3、1-8
着信履歴一覧画面	4-7
着信履歴詳細画面	4-7
着信履歴タブ	1-5
通知アイコン	1-17
通知音を選択する	6-11
通知パネル	1-18
提供元不明のアプリ	6-15
ディスプレイ	1-3、1-9
デバイスのスキャン	6-8
テレビ電話	4-17
発信	4-18
着信	4-19
テレビ電話の通話形式	4-17
電源ボタン	1-4
電源ランプ	1-3、1-8
電卓アプリ	5-27
電話アプリ起動優先表示設定	6-4
電話画面1	1-5
電話画面2	1-6
電話タブ	1-5
電話モード設定	6-3
動画を見るには	5-25
同期する期間	6-18
時計アプリ	5-17
ドラッグ	1-13

[ナ行]

内線通話	2-8
内線ボタン	1-5
内線ランプ	1-8
長くタップ	1-13
入力映像表示	6-5
入力言語	6-25
入力候補の表示	6-21、6-25
入力ミス補正	6-23

【ハ行】

バックグラウンドデータ	6-18
発信履歴一覧画面	4-5
発信履歴詳細画面	4-5
発信履歴タブ	1-5
ハンズフリー通話	2-4
ハンドセット	1-3
ハンドセットコード	1-3
ハンドセットコード差込口	1-7
ビデオメニューボタン	1-5
ビデオランプ	1-8
表示設定	6-2
ピンチ	1-14
フォルダ	1-21
フックボタン	1-5
ブラウザアプリ	5-9
ブラウザ画面	1-15
ブラウザ画面のメニュー	5-10
ブラウザ設定一覧	5-11
プリセットダイヤル	2-4、4-18
プロキシ設定アプリ	5-6
ホーム画面	1-15、1-19
ホームボタン	1-3
保留	2-6
保留転送	2-7、4-19
保留ボタン	1-5

【マ行】

マイク	1-3
マイクボタン	1-5
マイクランプ	1-8
待受画面	1-9
マナーモード	1-12、5-5
ミュートランプ	1-8
メールアカウントの設定一覧	5-13
メールアプリ	5-12
メール送受信機能一覧	5-16
メールの着信を知らせる	6-18
メールを作成して送信する	5-15
メールを設定する	5-12
メニューボタン	1-3
メニューボタン（電話画面）	1-6
文字割り当て一覧表	1-26

戻るボタン	1-3
-------	-----

【ヤ行】

ユーザモード	6-1
ユーザモードの初期化	6-6
予測変換	6-23
予定のアラームを解除する	5-19

【ラ行】

連絡先アプリ	5-29
連絡先一覧画面	4-10
連絡先からメール送信するには	5-30
連絡先詳細画面	4-10
連絡先タブ	1-5
連絡先をインポートする	5-29
連絡先をエクスポートする	5-29

【ワ行】

ワンタッチタブ	1-5
---------	-----

項 目		仕 様
基本機能	音声コーデック	G.711 μ -law
	映像コーデック	MPEG4-ES (MPEG4 Simple Profile Level3) 映像サイズ: QVGA 384kbps フレームレート: 最大15fps
	LCD表示	7.0" WVGA 解像度480×800 表示色: 約16万色
	カメラ	CMOS 約300万画素
	操作	キー操作、タッチパネル
	ネットワーク	10BASE-T / 100BASE-TX
外部インタフェース	LANポート	10BASE-T / 100BASE-TX × 1
	USBポート	USB2.0 × 1
	microSDカードスロット	microSDカード × 1 (最大容量2 GBまで動作可能) (SDHC: 最大容量32GBまで動作可能)
電源	PoE給電 IEEE802.3af	
消費電力	約12 W (最大)	
動作環境	温度: 5 °C ~ 35 °C 湿度: 45 % ~ 80 % (結露のないこと)	
電磁妨害波規格	VCCI基準クラスAに適合	
寸法	約188 (W) × 約223 (D) × 約65 (H) mm (ハンドセット含む)	
重量	約880 g (ハンドセット含む)	



お知らせ

- ディスプレイは、非常に高度な技術を使用して作られています。その特性上、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

本商品は株式会社ACCESSのNetFront Life Documents for Androidを搭載しており、対象アプリケーションファイルを閲覧することができます。

対応アプリケーション：Microsoft Word、Excel、PowerPoint

NetFront Life Documents for Androidの使用条件等の詳細につきましては、以下に記載する「ソフトウェア使用許諾契約書」をお読みください。なお、第三者による規定であるため、原文を掲載いたします。

「ソフトウェア使用許諾契約書」

● NetFront Life Documentsソフトウェア使用許諾契約書

1. ソフトウェアに関する権利

本ソフトウェアは、法令および国際条約上保護される著作物であり、本ソフトウェアに関する知的財産権その他一切の権利は、ACCESSおよびそのライセンサーに帰属します。

2. 使用許諾

本契約に定める条項および条件下で、ACCESSは、ユーザーに対して、私的かつ非商業目的での利用においてのみ、本ソフトウェアを、自己が所有または使用するAndroid端末上で使用することができる、非独占的な譲渡不能の権利を許諾します。本ソフトウェアは、その使用が許諾されるものであって、販売されるものではありません。

3. 禁止事項

ACCESSが書面で承認した場合を除き、ユーザーは、以下のことを行うことはできません。

(1) 第三者に対し、本ソフトウェアを販売、再使用許諾、貸与、賃貸あるいは譲渡すること。

(2) 自己が所有または使用するAndroid端末にインストールすること以外に、本ソフトウェアを複製すること。

(3) 本ソフトウェアを補正、翻案、改変、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブリすること、又は本ソフトウェアの派生物を製作すること。

(4) 本ソフトウェア又はその派生物をハードウェア製品に組み込んで第三者に販売、貸与、提供すること。

(5) 本ソフトウェアに記載されたACCESSまたは第三者の著作権表示その他の権利表示について、削除、不明確化、改変などの行為をすること、および、これを誤認混同するような表示を新たに追加すること。

4. 保証の否認

本ソフトウェアは、明示であると黙示であるとを問わず、製品の瑕疵不存在、市場性、ユーザーにおける利用可能性、利用目的適合性その他一切の事項に関する保証なしに、「現状のまま」の状態ユーザーに提供されます。本ソフトウェアの使用は、ユーザーによるリスク負担の下、ユーザー自身の責任と判断で行っていただきます。

5. 免責

ACCESSおよびそのライセンサーは、本ソフトウェアの利用あるいは利用不能、瑕疵、性能、品質その他に起因してユーザー又は第三者に生じうる損害について、ACCESSの故意又は重大な過失による場合を除き、一切その責任を負いません。なお、本項の規定は、派生的損害、付随的損害または特別損害に対する免責もしくは責任制限が法律により認められていない場合に、適用されないことがあります。ACCESSの責任は、いかなる場合にも、本ソフトウェアを入手するためにユーザーが支払った金銭の額を超えないものとします。

6. 第三者権利

本ソフトウェアにより、ACCESSおよび第三者のサービスおよびウェブサイト（以下総称してまたは個別に「本件サービス」といいます）にアクセスすることができます。本件サービスの利用には、インターネットアクセスおよび追加のサービス規約の承諾が必要になる場合があります。なお、本ソフトウェアに一定のライセンス条件下（GPL/LGPLを含む）において、ソースコードが無償で提供され、その使用、改変、複製および頒布が許可または許諾されているプログラム（以下「オープンソース・ソフトウェア」といいます）が含まれている場合、当該オープンソース・ソフトウェアに関しては、そのライセンス条件が適用されます。

7. プライバシーポリシー

ACCESSは、ユーザーによる本ソフトウェアの使用に際して、本ソフトウェアおよびACCESSが提供するサービスの改善のために、氏名および電子メールアドレス（以下、「個人情報」といいます）の入力を要求することがあります。

ACCESSは、ユーザーのプライバシーを尊重します。ACCESSによるユーザーの個人情報の収集、使用、開示については、ACCESSのプライバシーポリシーに従い、個人情報を取り扱います。

<http://jp.access-company.com/about/legal/privacy.html>

8. 使用許諾の終了

ユーザーに許諾された使用権は、ユーザーが本契約に違反した場合もしくはACCESSが独自の裁量により通知した場合に終了するものとし、この場合、ユーザーは、直ちに本ソフトウェアの使用を中止し、本ソフトウェアを完全に破棄、消去、削除するものとします。

9. 輸出制限

本ソフトウェア（その技術データを含む）は、外国為替および外国貿易法、U.S. Export Administration Actを含む日本およびアメリカ合衆国の輸出管理に関する法令に基づく規制対象であり、その他の国における輸出入規制対象であるかもしれません。ユーザーは、すべての当該法令を遵守することに同意するとともに、本ソフトウェアの輸出、再輸出又は輸入に際しては、関係するライセンスを取得する必要があることを認識します。本ソフトウェアは、キューバ、イラク、イラン、朝鮮民主主義人民共和国、リビア、スーダン、シリア、アフガニスタンその他日本又は米国が輸出制限措置を講じている国もしくはその国民・居住者においてダウンロードし、又はこれらの国もしくはその国民・居住者に向けて輸出もしくは再輸出することはできません。また、本ソフトウェアは、日本、米国その他の国の政府が公表する輸出禁止リストに掲載されている者においてダウンロードし、又はこの者に対して輸出もしくは再輸出することはできません。

10. 準拠法および管轄裁判所

本契約の準拠法は日本法とし、本契約に関連して法律上の紛争が生じた場合は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。ただし、ユーザーによる本ソフトウェアの日本国以外でのご利用により法律上の紛争が生じた場合は、カリフォルニア州裁判所を専属管轄権とします。

保守サービスのご案内

● 保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	● 毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	● 修理に要した費用をいただきます。 (修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。) (故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。) ● 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要となります。

● 故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番（無料）へご連絡ください。

※携帯電話・PHSからは「0120-444113」（無料）にてお受けしております。

受付時間：24時間（午後5時～翌朝午前9時の間は録音による受付となります）

● その他

定額保守サービスの料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：  0120-970413

※携帯電話・PHS・050IP 電話からのご利用は
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間 9:00～17:00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先：  0120-248995

受付時間 9:00～17:00

※年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

● 補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しています。

MEMO

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：<http://web116.jp/ced/>
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT 通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT 通信機器お取扱相談センタ

■ NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： **0120-970413**

※携帯電話・PHS・050IP 電話からのご利用は
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間 9：00～17：00

※年末年始 12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■ NTT 西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： **0120-248995**

受付時間 9：00～17：00

※年末年始 12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©2013 NTEAST・NTTWEST



本 3276-1 (2013.9)
NX2-MEDIAIPTEL地域<1>